第二種(第三種郵便物認可)(明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)　昭和七年十月九日　臺灣日日新報　(日曜日)　第一万一千六百七十五號　(一)

臺灣日日新報 夕刊

十月八日

夕刊定價一部金貳錢

富豪に對する增税や 保險、電力國營を提唱
救國の一念に燃えて 陸軍が非常時財政計畫

【東京八日發電通】現時非常時財政政策の根幹をなすものは實質的インフレーションを意味する公債政策一點張りであることは明瞭なる事實である
一、赤字公債の二億二千萬圓
一、時局匡救費の二億五千八百萬圓
一、非常時豫算としての軍事費及び滿洲の八年度豫算に五億圓
一、赤字公債利拂ひの三千萬圓
一、昭和七年度の公債發行額八億圓
等の數字より見る時、最早公債政策を以て國家財政の整調を期待することは絶對に不可能の情態に陥つてゐることは明瞭であるから、この見解に基き、七日の定例閣議後の荒木陸相の非常時財政計畫樹立の提唱となつたのであるが、その具體的提唱として陸軍側では左の如き考慮材料を整備してゐる
一、現今の社會情勢に徴して有産富豪階級に對する增税
一、決算剩餘金の不當費消防止
一、日銀引受公債利拂の廢止(能はずんば最高三分まで承認)
一、官營事業の擴大強化に依る國庫增收の實施
一、保險の國營
一、電力國營
一、日滿經濟統制
一、行政費の合理的節約
大體以上の如くであるが、本問題の中心は軍部が「政治干與」の惡聲にも拘泥せず、自ら信ずる非常時の實相に徹し國家救濟の一念に基き萬難を排して邁進せんとする所にある

非常時財政計畫樹立を提唱した荒木陸相(寫眞はリツトン報告書號外を見てゐる所)

戰爭はしなくても 用意は疎かに出來ぬ
藏相の增税に關する意向

【東京八日發電通】明年度豫算編成方針及び增税に關し七日午後築地に高橋藏相を訪へば左の如き所懷を語つた、之に依ると依然增税は時期尚早と稱し居るも、頭から絶對反對するのではなく、今後時勢の推移に應じ相當彈力性ある意見を抱懷してゐる模樣である、從つて今後軍部の動き、心境の變化を生ずるやも知れず、成行注視さる

軍事費は相當巨大であるが世界の大勢から見て戰爭する氣はなくともその用意だけは疎かに出來ない、增税に就て荒木陸相が三土藏相に相談したと言ふ話はまだ聞かない、自分が增税に反對して居るのは所得税、相續税、資本利子税等を指してゐるのである、明年度豫算は何と言つても公債に仰がねばならぬことは當然だ

今は滿洲問題に 全力を擧げ得ぬ
返り咲きの説ある王正廷 蔣介石との會見後に語る

【漢口七日發電通】蔣介石は元外交部長王正廷を招きリツトン報告書に關し王の意見を徴したが、來るべき國民政府改造に際し王が外交部長に返り咲きする説が有力となつた、蔣と會談後王は語る
滿洲問題に關する今後の對策に關し論者はロシアとの提携を主張してゐるが、それは劣へものである、支那の信賴する國は英米をおいて他にない、何れにせよ國難來の際國民は先づ第一に内亂を終熄して然る後滿洲問題に取掛るべきである、支那は今は滿洲問題を正面に全力をあげて當り得る様な國内事情にあることを國民は自覺せねばならぬ、空理空論を排し支那の生存を眞面目に考慮することが必要である、滿洲を放棄せよとは云はぬが、更に角一切を後廻しにしなければ支那は自滅の外ない

大橋外交次長 東京へ向ふ

【奉天七日發電通】大橋外交次長は七日朝武部總務長官、小松參議と重要協議を遂げ午後十一時奉天發東京に向つた

正副總裁間に 諒解が成立
林伯歸任會見して

【大連七日發電通】林滿鐵總裁は七日正午旅客機で歸任し、午後一時本社に出社八田副總裁と會見し、今後の經營方針に就き意見交換を行つた、この會見で正副總裁間には完全なる諒解が成立するに至つた

擧國内閣に入つた 舊黨員を排撃
英勞働黨大會で決議

【レスター(イギリス)七日發電通】勞働黨は本日年次大會を開催し、前首相マクドナルド首相、スノーデン前藏相、トーマス自治領相其他に勞働黨に離反して擧國内閣に投じた舊幹部黨員に對し、彼等が勞働黨のために活動してゐるとの主張を拒否する旨の決議を可決した

四國會議に 獨逸も參加
英國政府に回答

【ベルリン七日發電通】確報あるところにより解明するにドイツはロンドン四國會議に無條件で參加する旨七日イギリス政府に回答したと

米棉收穫豫想 前回より增加

【ニューヨーク七日發電通】米國棉花收穫豫想は米農務省發表に依れば一千百三十九萬俵(九月七日の發表に比し十萬五千俵增加)コクラン・ビーロー發表に依れば千八十六萬五千俵(九月七日の發表に比し二萬一千俵增加)

紐育株式低落

【ニューヨーク七日發電通】本日は賣物多量に相場低落、八月初めの相場に戻つた、賣物が出た原因は小麥市場の低落のためで、引値スチール二弗八分の三安の三六弗、アナコンダ八分七安の十弗丁度

コクヨ 帳簿

孚彦王殿下の 御成年式
八日宮中で 行はせらる

【東京八日發電通】朝香宮鳩彦王殿下第一王子孚彦王殿下の御成年式は八日宮中で行はせられた

大國の襟度を以つて 正々堂々の陣を張る
七日の三省聯合協議會に於て 日本の執るべき方針を決議す

【東京八日發電通】リツトン報告書に對する意見決定の陸、海、外務三省聯合協議會は七日午後七時から外務次官官邸にて開催、各省案を持寄つて討議し同十時散會したが、三省案は殆んど一致し居り、七日は今後日本の執るべき方針に付き決議した、即ち
一、帝國が從來内外に聲明し來つた所信に邁進し、最後までその貫徹に奮鬪す
一、大國の襟度を以て何處までも正々堂々の陣を張り、決して姑息の手段を弄せざること、例へば聯盟脱退の決意を以て脱退を急がず
一、世界の何國が日本の立場にあつても、若し彼等にして眞に世界の平和と極東の平和を望むならば日本が今日まで執り來つた方法以外如何なる手段も無かつたであらうと云ふ事を彼等に理解せしむる事
尚詳細に亙つてはこの次(多分十二日頃)の協議會に於て決定される豫定である

宮中の貴賓として 謝介石氏を待遇
其の後の政府の待遇は國賓 御接待のスケジュール發表

【東京八日發電通】來る十七日來朝する滿洲國特使謝介石氏の接待方法に就いては既報の如く宮中の貴賓として待遇し、その後政府の待遇を國賓とするに決定、宮内、外務兩省間に打合中の所、八日天皇陛下の御裁可を仰ぎ宮中御接待のスケジュールを左の如く發表した、即ち宮中の賓客として待遇する期間は十七日神戸上陸より二十三日までの七日間で、接伴には式部官兼務坊城俊良伯外一名と外務省から一名を加へた四名で、東京驛著の際には陛下の思召に依り一木宮相、内田外相、林式部長官出迎へる、十九日特使は公式に參内、天皇、皇后兩陛下に謁見、滿洲國執政の親書を奉呈して使命を果し、正午午餐を賜はり退下、陛下より答訪の御使として林式部長官を旅館帝國ホテルに差遣される、宮中は明治神宮、靖國神社、多摩陵に參拜の…

謝外交總長が關係五國に聲明
報告書は叛亂を助長する

【新京七日發本社特電】滿洲國外交總長謝介石氏は調查委員關係五國米國務長官、歐洲各國外務總長に對し聲明を發し報告書が滿洲國無視の態度に反せる報告書は國内の叛亂を助け、又東北軍閥の不逞な縦に暴動を誘へ世界の平和と人類の平和のためにある滿洲國の使命に違反する所を指摘した

有吉公使の來平に 學良、多大の期待
最近露骨な親日的態度

【北平七日發電通】張學良は有吉公使の來平に多大の期待をかけ、公使との會見に於き何等かのきつかけを作らんと期待して居り、最近態度に親日的態度を露骨に示して來た、六日の如きは公使館側より反日會の齎した排日問題を交渉せるに直ちに邦人多數の居住地に公安隊を派し警戒してゐる

岸警備に出動

【馬公特電七日發】軍艦北上、第二十六驅逐隊の驅逐艦[illegible]は八日全部[illegible]警備の爲め出動した

幣原帝大總長 滿鮮を視察
十日に出發

京城帝大開學記念式に列席し兼ねて視察のため幣原北帝大總長は十日の便船にて出發、釜山、京城、奉天、新京、大連を經て來月初旬歸臺の豫定である、隨行は森本、田代兩教授で總長は先般來滿鮮方面に研究旅行中の所とて夫人同伴の由である

總督長官夫人歸北

中川總督夫人、平塚長官夫人一行は花蓮港廳下の旅行日程を終つたので七日午後十一時三十五分臺北驛着にて無事歸北した

その日その日

○噴火山上の支那、ひと事でない隣國のために本當に心配になる
○國民革命も一段落として無理をやめ新日政策をレールの上に載せるに限る、早く悟るが宜い
○馬占山や李海青に次ぐ者は蘇炳文や張殿九と決つたやうだ
○大勢や理論が解らぬ者には無益の殺生でも實地示教をやらねばなるまい、尤も之なら效果てき面
○南京といふ國家上の大問題を、首相を抜きにして三[illegible]が私議するとしたら官紀上どうだらう
○政治によくても手續がマヅイ爲めに宜しく無い事が多い、考へたが宜い
○ギヤングがのさばり出した、ゴツイ犯罪がふえて來るだらう、米國ものフヰルムの影響もある
○郵便の利下げに高論反對は痛いと答反對した、押し切つてやつた結果は二ケ月で四千萬圓からの激減
○貧めに低利資金の財政が枯渇し地方への融通も不如意
○新竹州の農村に窮乏景氣が現はれた、大きな拾ひもの
○官營移民の吉野村が邦人全部歸郷でイキリ立つ、宜しい
○だが保護に二つに無い、撫郷し理解し合つてやらぬと[illegible]すればとて得はない

人事

▲赤司初太郎氏　八日來臺(鐵道ホテル)
▲市村富久氏　法學博士　八日來臺(著妻)
▲杉原佐一氏　八日内地より歸臺
▲竹内三二氏(商銀支店長)　七日臺中より臨北

無絃琴

總督や長官などいふ偉い人になると内臺航路の船にも氣を配らねばならぬさうで中川總督も今春着任の際は特に郵船に遠慮したので今度の上京には特に郵船の大和丸を選んだのださうだ、こんな普通人が全然氣付かぬ所にまで思ひやりをしなくてはならぬすると無此の平民共の氣樂さは又一層と言へやう▲豫算編成で財務局長對各部局長の轉鍔が大分尖鋭化し『岡田君の陳述も論旨無意義の内容に無效の研究が足りないなりが大分あるぜ』と云ふ聲もある、削られる方だありさうな聲である▲ワイ[illegible]の方へ二度目の新館の手が動いたやうだが、關係者には技術者なども多い、そこで或る自由主義者曰く『理論の好きなる人達の研究對策たる場合もある、その專門の研究が一歩外部に進出したのはいけないが、論の範圍から法理論でとつちめるのも、どうかね、此の頃の家庭には斯うしたシナも大分持合せてゐるではないか、自分の事を考へて人をも責むべきだらう』▲更に後人の相田總長『いや僕が一番若しい、荏著用で説に込まれちや逃げやうもない……ねえ君』このねえ君が意味深長なところである▲更に角世間でもエロ・ナンセンスといふ、ナンセンスに對し叱りおく以上に出て徒にお祭騒ぎをすることもないだらうではないか。

火の鳥 (210)

加能作次郎作　石塚連畫(石塚將造監修)

秋 (八)

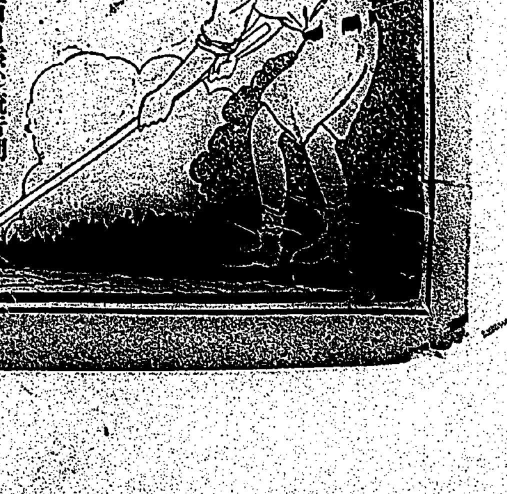
「あゝ、よち、よち、おつぱいちやん、おつぱいちやん。」
倫子は臀をゆるませて、さうあやしながら乳を含ませたが、急に感激に堪へなかつたものの如く、ハラ／＼と大粒の涙を、赤ん坊の顏の上に濺らした。
「どうも、御覽の通りの有樣で……いつも……どうぞ惡しからず。……いつもかうなんで、手がつけられません。」
相川は如何にも困惑に堪へないやうに言つた。
「なんですつて、あなた？」と倫子はすぐ聞き咎めた、そして血走つた眼をあげて、相川を睨みつけながら。
「あなたこそおやありませんか、三人の子供まで持つたパパともあらうものが、意氣地のない、すぐこんな女の手管にかけられるなんて……更に角私は、あなたが今度この人のカメラを廻すことには、斷然反對します。所長さんにさう言つて斷つて下さい。あなたがお厭なら、私が行つて斷つて來ます。それがいけないといふなら、會社をやめて貰ひます―あなたもさう思つて下さい。相川に、あなたの映畫を撮らせることは、私が絶對に承知しませんから……」
「……」
綾子は言葉もなく、そつと相川と顏を見合せた。そして思はず、何の意味ともなく微な苦笑を口元に浮かべた。と倫子は、眼ざとくもそれを見とがめた。
「何です、人を馬鹿にして。何が可笑しいんです？私はこれでも、眞面目に眞劍に物を言つてるんです。それにも拘らず、變にニヤニヤと、人を馬鹿にしたやうな…」
「あら、奧さま、何もそんな…」
「元々あなたなんか、私なんかをてんで頭から馬鹿にしてかかつてゐるんでせう、だからこそ、相川をたらし込まうとするんです。私ばかりでなく、相川まで馬鹿にしてゐるんです。甘く見縊つてゐるんです。色仕掛で持ちかけさへすれば、何でも言ふまゝになると思つて……所長さんや監督さんはどうか知りませんが、相川だけは……」
「おい、少し恥を知れ！」
相川はたまらなくなつて、稍語氣荒くたしなめた。彼は綾子に對して、さも申譯なく、且つ面目ないといつた樣子で、顏もよう上げ得なかつた。
綾子は、自分がそんなにまで酷く、亂暴に罵られ、辱しめられてゐるのも忘れて、さうした相川を氣の毒に思つたほどだつた。要か[illegible]夫を生命と恃んで、後生大事にするのはいいが、あまりにそれに囚はれ過ぎると、却つてその夫婦生活を窮屈にし不幸にさへするのではないか……だが又、一面から考へれば、こんなにまでその美しい細君に深く思はれ愛されてゐるといふことは、夫として幸福なことかも知れない。同時に又、この細君のやうに、こんなにまで深く強く、全く盲目的にその夫を、一人の男を愛し得るといふことも、幸福なことでなければならない……とすればこの自分のやうに、本當に心から、その全靈を捧げて愛する一人の男もなく、又愛しも得ず、所謂戀のルンペンとして、今この相川の細君倫子にも言はれた通り、男から男へと漂ひ歩いてゐる者は、世にも不幸な惨めな女だともいはねばならない……
そんな風に考へてゐた綾子の耳に。
「恥を知れとは誰に仰有るんです！この人こそ恥を知れです！」
一言鋭く、腕をも突き刺すやうな、倫子の甲高い聲が響いた。
綾子は思はず慄然となつた。何かしら、いきなり急所を衝かれたやうな氣がしたのであつた。

百日咳　小兒咳嗽藥　チミツシン

百日咳の流行期が參りました
ワクチン、注腸、その他如何なる療法を用ひらるゝ場合にも、これに併せてチミツシンを内服せしむることが本病に共通の療法となるに至りました。
その味が甘美で、小兒が喜んで服用するのみでなく、これによつて發作の回數が減じ、治療日數が短縮さるゝだけでも患兒とその兩親とに大なる喜びと信賴とを與へます。
チミ草劑は既に各國の藥局方又は準藥局方などに收載され、百日咳内服劑としてその效果は決定的であります。
早期に與へれば豫防的に良く、一般の感冒性咳嗽に對しても勿論良効を奏します。
「寢る前に一匙を服ませて置けば夜中に咳き込むこと少く安眠を得せしめます。」

東京 日本橋 本町　合資會社田邊元三郎商店

一八〇瓦……一円八十錢
一二五瓦……一円
試用小瓶もあり


TY114

張殿九軍めがけて 七日拂曉激戰を開始

砲聲殷々として轟く

【チチハル七日發聯合】高立爾基に集結せる張殿九軍を一戰で殲滅すべく中山部隊は六日よりチチハルに出動し七日拂曉激戰を開始したものの如く砲聲殷々として山野に谺してゐる

小中學生まで不良團に參加

基隆署が大檢擧に著手

【基隆電話】既報去月二十三日夜基隆市義重町において村田時計店岩田惣雄(二)を殴打せる不良青年一味については其の後基隆署防犯係で捜査中であつたが、去る六日午後五時頃義重町附近において首領株の幸町志水癸(一)及び天神町五九山口勝見(一)の兩名かゐたのを發見逮捕した、兩名の取調べにより市内には更に秋醍派合せて五、六の不良青年團體あり、其首腦幹部は何れも收監されてをり、ある團體には高等小學校中學校生徒多數も 交つてゐる事が判明したので、この際これら不良團體を一掃する事となり大活動を開始した、尚志水等は清水派の主位の即決拘留二十日を不服なりとして七日正式裁判の申立をなした

九機翼を列ねて 訪滿の途に上る

八日朝、所澤を出發

【所澤八日發電通】所澤飛行學校の新京往復滿洲國訪問飛行は八日擧行された、朝の壯途に上る八八式九機は早朝から中央格納庫前に引出され、出發準備なるや東京より堀少尉の案内で來所した滿洲國代表殷秘書官郭治氏及び同參事官大迫幸男氏より感謝に滿ちた祝辭あり、次で總指揮官福濱少將より訓示あり、斯くて午前七時第一編隊の岡本機を先頭に雄姿勇ましく スタートし、二千の小學生の歡聲に送られて華々しく出發した、一行は十日新京到着の豫定である

西田吉岡兩選手 米國に招かる

明春の全米陸上大會に

【東京八日發聯合】今夏ロサンゼルスの國際オリムピック大會で活躍し、スポーツ日本の威力を世界に誇かした棒高跳の西田修平、短距離の吉岡隆徳兩選手を來年二月ニユーヨークに於いて開かれる全米陸上選手權大會に招聘したいとの嬉しい手紙が來た

日大の紛糾 益々擴大す

學生大會は開かれ 敎授助手辭表提出

【東京八日發電通】醫學科長の排斥に端を發した日大醫學科の紛糾は七日午後緊急學生大會を開き醫學部學生の壯烈な決議の挨拶あつた後同校理事代議士川口義久氏が 經過を 說明せんとして不手際な問題に觸れるや「それをやつたのは理事ぢやないか」と批難して學生の憤激を買ひ怒號の中につてしまつた、學生大會は結局

一、岡田博士罷免即時取消
一、醫科會計の獨立
一、理事會の不信任

を決議し、八日右決議文を川口理事長に手交したが、容れられねば同盟休校する模様である、一方佐友會も學生支持の 態度を 執つてゐるので同校全體の問題となる形勢あり、敎授四十餘名助手百名も夫々辭表を取纏め七日夜提出したので

富民賞を 授與さる

磯永吉博士の 榮譽

發表に日本農學界の最高榮譽たる大日本農學賞を授與せられた臺北帝國大學敎授農學博士磯永吉氏は更に此の農業方面に於ける蓬萊米栽培の基礎的研究及び其の應用が本島並に日本農業界に寄與せる功勞大なるにより財團法人富民協會より富民賞を授與せられた

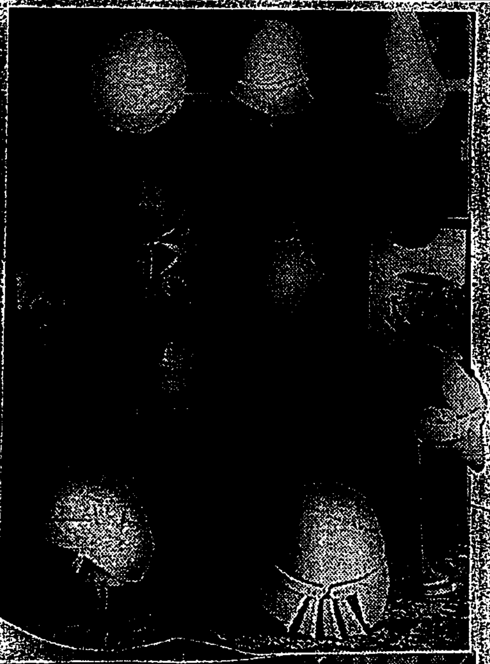
彭佳嶼沖に 死體漂流

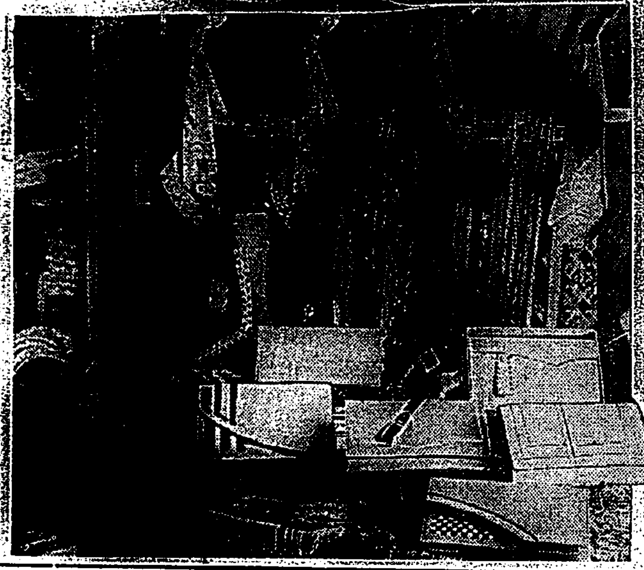
基隆署で檢視

【基隆電話】七日午後五時五十分基隆沖アジンコート東八哩程の海上に年齡二十二、三歲五分刈の頭の内地人青年の溺死體が漂流してゐたのを出漁中の基隆市入船町二ノ一五發動機船明花丸船長梁旧權六が發見、死體を引揚げ同日夜十一時基隆に歸港して斯くと屆け出たので基隆署員が檢視した所かつて屆け出のあつた船より轉落行方不明となつた漁夫らしいが住所氏名は不明

鄉軍分會射擊會

【新竹電話】在鄉軍人新竹分會にては九日午前八時から中埔山において射擊會を開催する





島都秋の流行品

男帽はハンチングが流行 女物はハロー、ターバン型

島都の今秋の流行品——洋品店のウインドには色とりどりに瀟洒な裝が飾られてゐる、先づ帽子はと言ふと男物ではソフトはボルサリノ型が幅を利かしてゐるし、ハンチングが一大流行となり女物のフエルト帽も從來の型を破り、非常に平たく淺くなつて飾りとして羽毛を巧に取入れたもので淑しい鼠ある、次にネクタイであるが、今年は縞模樣系のものが全盛で、之れ迄のペレー帽に替はりハロー及ターバンの二つの型が 進出し て來た、このハロー帽は南洋の土人帽の型から取入れたものだとも言ふが値段も一圓六、七十錢の比較的安いものである ものから完ガラに移りシツクリと落着いた色合に變つて來てゐるが他に又ラツキータイの素晴らしい進出を見せてゐる、このラツキータイは人々の生れ月によつて其色が定められてゐるものもある際に於ても物を見せるに相應しいスマートなものと變つて來てゐる、そしてこれも ば一月生れは灰色、二月生れは紺色と言つた自由なもので、これは歐米人の間でネクタイの色を替へると幸福になれると言ふ考へが行はれてゐるところから日本に始めて試みられたものであらう、婦人のハンドバツクはこれも總皮のもの シーク なあまり派手なものを避け那邊の花がはにベンドのついた物など愛玩すれ迄に新に相當一本を差し入れられる 程度の裝飾を施れた小さな物と變つて來てゐる、色彩もおほむねエナメルを以て塗られるが内部の構造も可成良く見たくても見られない、北海道下にしてからかポーラーの流行などが流行し、婦人としては二十四代を背へるスの毛のものが内地でも阪神に流行らしいを見せてゐると言ふ事だ は種々の流行品(寫眞)

日本小學生使節 武藤全權を訪問

【寫眞は挨拶文朗讀中の横濱代表小笠原ひで子孃】

日本小學生使節一行は先月三十日午後一時二十分日露學童始め關東軍滿洲國協和會等多數の出迎へを受け來奉、奉天神社忠靈塔を參拜後關東軍司令部に武藤全權を訪問した

四大學が一丸となつて 阿片の新研究部會

藥理學會から歸つた杜博士談

【基隆電話】大和丸が八日午前十一時四十分基隆に入港した、同船で去月二十五六の兩日京城において開催された第六回日本藥理學會に出席した臺北醫專敎授杜聰明博士及び高敬遠の兩氏は内地に歸つて來たが、藥作用氏は内地に歸つてゐると杜博士は語る

私の發表したのは御承知の阿片癮者の脈に對するネコン防癮用の問題であつた、私の 發表に ついては阿片の治療、人に對する作用、精神方面に及ぼす影響等は内地では實驗出來ないものとして面白く聞かれ、質問續出した、そうして東大、京大、慶大、滿洲醫大等の阿片モルヒネを研究してゐる敎室が打つて一丸となり、藥理學會長に更に新山研究部會を作らうと言ふ話迄話が進んだ、森氏のP・O・U劑帶ホルモンも初めての研究發表で 好評を 博した、私は學會がすんで翌日において昨年から實施されたモヒ中毒者の治療狀況を視察した、內地のモヒ患者は爲替の違算で一萬人、臺灣では三四萬人もあるとの事に、昭和五年臺灣の阿片令實施になつてモヒ患者をやり昨年から京城の外、諸方に十ケ所程の小設備のものを作つてゐる、モヒ中毒者治療所内地にも數ケ所 內地でも鮮人の労働者が多いため非常に困つてゐる模樣である、朝鮮におけるモヒ患者に對する注射の方法は參考になつた、尚私の感じた事は中毒患者は救容所で治つた後再び中毒に罹るのが多いことである問題を研究し、患者の精神的の變調を導くため京城市外に治療のすんだ人を收容する收容所を作り、正業を與へてゐるのを見て此の患者の處置は確に之れに習はねばならぬと思つた、救濟においても迫々かうした方法を 實行し たいと思つてゐるが、官署と相談してからの事だ、滿洲で阿片專賣を實施するとの事は聞いてゐるが、政策的

大和丸ニユース

になるから避けるのを避けたい 加奈陀東京大使館附二等書記官ゲーリーカウツド氏が來臺した、休暇を得て臺北から西海岸各地を視察南遊の豫定で一週間だと語つてゐた、又法學博士末延士市村彦久氏が 來臺し た、語る 例の商船對商組のBL問題で今年の二月やつて來たがその後安保君が病氣で休んでゐたので、ひこんなに永引いたのだ、いつになつたら解決するかは判らないが、郵便さへ纏へばさう永くはならぬつもりだ

玄米が高くて 白米が安い

杉原佐一氏は語る

【東京電話】米穀統制施設は着々特別の用意があつてやつて來た 杉原佐太郎氏は語る として不景氣で、その需給が不況で比較になりません、內地は依然インフレーシヨン同調も今後の事ですが時局匡救資金もこれから擴張してやらうとする際で、景氣もそれに伴つて回復氣運にある模樣です 內地における 最近の 米價を 語して 全世界 議會も通過してこの出來秋に買上げを行ふ米は先に議會で決定した最低價格二十二圓五十八錢と唱へられてゐますが、農林當局では二百二十萬石を上げを行ふ事となつて、農會や商人の間に夫々運動が行はれ、結局商人の方から買上げの事にきまつたらしいです、農家としてはこの出來秋には丸殘りでもあるまいかと見られ、この處では農林省の買上げを

では米の 專賣案 を提唱してゐるけれど公定價格の點から複雜した關係等あり、その實施と言ふ事になつても相當の際で相當遲れる事ではありますまいが、蓬萊米は現狀模樣よりも多少道下り模樣です、同時に特殊現象と見られるのは生産取引にかかる點より玄米は高く、白米は安いと言ふ奇現象を示してゐるが、これらは白米を買つて玄米を精選する即ち生産取引にかかる結果と見られます、又一般に米の上らぬ 原因と しては政府は背森北海道などの不況地方に對し手持米の値下げを行つてゐる關係より自然高値が行はれてゐるためでせう、肥料に蓬萊協定が出來て今後少くも一ケ年は保たる事でせうが十四日以上に到しとが一圓八十錢と言ふ事になり協定前一圓八十錢乃至二圓三十錢したものも多少市場に殘つてゐるが、迫つては消費、遠されるでせう、又米運賃の事についてはしたが、大阪商船によつて來まし得るのも何處でも

積む事に なつて

既に 積む事に なつて、以でも谷富等に關係をつけず、商船、郵船等が積む事になつたと傳へられてゐるのは出先で勝手にきめた事で當方では左う言ふ必要は認めぬばかりでなく臺灣では大いに憤慨するつもりだとの話でありましたが、さうなれば本島としては實に困難な事と思つてゐます

北投松島屋の 酌婦が自殺

カルモを嚥下して(遂未)

臺北州七星郡北投庄北投七三松島屋の酌婦大阪生れ小千代こと野々村トキ(二)は六日夜寐てから七日午後三時になつても起床しないので不審に思ひ松島屋公醫の診斷を受けるとカルモチンを嚥下した事が判り、手當を施した結果同夜十時漸く意識明瞭となつたが、調べると同人は北投醫師に觸かかり松田公醫から數回分の催眠劑を受けたのを一時に嚥下したものと判つた 小千代はこの七月萬華の四國から松島屋に變つたもので同所の浦部某と知り合ひになつたが、主人から强く叱責され、同僚からは戀口を言はれるので悲觀した揚句死を決したといふが生命に別條はない

山の手へ擴げる 計畫も進む

市區改正を契機に 拓かれて行く基隆

基隆市における區劃事業の一として行はるる事となつた本年度追加使命による市區劃整理施設は東町の如く入船町船溜地附近迄及び北部附近擴張であつて、右に要する約一千圓は國庫及州の補助を得る見込みの下に兩線の 測量等 も既に終り、追つて着工の豫定であるが、何分にも基隆市内は狹隘狀にある關係から市街地域の擴張には相當困難を感ずるものとして將來敎育地の發展を期すると共に追つて田寮港運河附近に至る東町、寶町方面に至り狹隘の豫定である外、當局に於て新政豫定の曲港前牡丹附近を經て新政豫定の曲港前附近に至る道路の保管施設を受け外道路の補助交通路をも明年度事業として 計畫さ れつつある、今回の市區計畫施に引續き今後における基隆市内の路線擴張は著しく進められて行はるる事となら

高地の水道が問題

督府で水源を探査

基隆市における最近の著しい發展に伴ひ新築家屋は年々五百戶に達して居り、現在の發展狀にある基隆市としては勢ひ山地開拓を行つて高地發展に途を求めねばならぬ 狀勢に あるが、右に伴ふ一つの難關とさるる水道給水は精々六十尺程度を揚水し得るに過ぎず、之を約二百尺迄上昇せしむる高地給水につき市當局に於て考究の結果、特殊の水源を加ふる事を爲して將來の對策たらしむるか、又山地方面に新なる水源を發見して簡易な給水施設を爲すかに付先般來調査中であつて、先に總督府より技術員來基の上各方面に亙り水源探査を行ひ歸北した、 其の 結果に ついては未だ何かでないとしても今後の發展に對する高地居住者約一萬人(此の所要水量五萬立方尺)の生活上の安定を期せしむる上より適法を講ずべく調査中である

三勇士銅像建設 寄附集らず

芝區內二萬の學童 擧つて一錢宛醵金

【東京八日發本社特電】爆彈勇士の銅像建設計畫は着々進行中で既報地に選ばれた芝區青松寺は三勇士の銅像建設記念碑的敷地百坪を寄附する事になつた、銅像は高さ一丈一尺、基礎臺一丈二尺、設計者は東京美術學校敎授大島如雲氏が 製作中 で近く出來上る筈になつてをり、一年後には除幕式を行ひ銅像を永久に記錄する三勇士の見事な銅像が建立する見込みであるが、現在の不況と事變の影響か寄附の集りが捗々しくない狀況で、現在集つた金は僅か一萬圓の一割に過ぎず、建設委員は各方面に寄金を募つてゐるが、芝區內 二十校 一萬九千三百餘の兒童に區內にある勇士の銅像を寄附させるのを喜び醵金をすることに決した、委員は何處な愛國心の發露として感激してゐる

本島人少年に 春を賣る

基隆カフエーの女給

【基隆電話】基隆署防犯係では最近カフエー等の取締を强化中、去月中旬ごろ基隆市義重町某カフエー女給吉川某江(二)が十六歲の本島人少年相手に春を賣つた事が判明したのでも早速取調べた結果事實と判明し、拘留處分に附した

新竹基隆青年 交驩野球試合

【新竹電話】基隆本島人青年の野球チームは九日新竹に來り新竹青年團野球チームと第一野球場に於て午前十時から新竹陸場グラウンドにおいて交驩試合を行ふ

柴田君の送別 硬式庭球試合

臺北ローンテニス倶樂部では今般三井物産臺北支店から東京本社へ榮轉する柴田正利君の送別硬式庭球試合を九日午前十時から開催することとなつた、多數同好の士の參加を望んでゐる、會費五十錢當日持參のこと

小永樂てすき燒 小永樂では神戶から精肉を直輸入しすき燒專門の板場を內地より招聘し水炊き、バタ燒、ヘツド燒、すき燒の四種に分け實質本位で勉强すると

▲移民出品の保管には充分注意して下さい、あの規定は移民、雜民と同一です(移民係)▲來年一月內地の旅へ入營する者ですが移民から旅費が頂けますか(兵事係)手附は市の兵事係へなさい(係)▲諸紹介所への入學試驗の應募者は每年約五百名で本入學者は二十五名位です(移民課)▲所▲內地人をフアワナ(悲哀)と呼ぶのもよくない(內地人代表)▲大正町のボヤで消防の敏活な行動もよかつたが火元の奧さんも敏活を揮して防火した(消防生)▲台灣の溪松青年州の學校を目指して總師生上(七星代表)▲近頃多量に出る雲雀は困る(愛生)▲二十四日の鐵道前北京島まで行かるる方へ御注意

商況(八日)

天氣概況(八日)

本島は高壓と澎湖島が晴れ他は一般に曇りとなつて居ります

▲天氣豫報(九日)

一區(北部)	北東の和風晴れ後曇
二區(東部)	同上
三區(西部)	北の和風晴れ
臺北地方	東の和風晴後曇り

	九日 基隆		淡水	
	滿潮	干潮	滿潮	干潮
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

をお願ひしたいですか(大正町三の三〇丁目)▲全島陸上競技選手權は何日ですか(出場希望生)▲十六、十七の兩日帝大運動場で行はれます詳細は三井物產內台陸上競技協會へ(係)

米況

正米市場(八日相場)

	出來高	當	中	先
一期蓬萊米		五、九〇	五、九一	五、八八
二期蓬萊米		五、九二		
一期九圓米		六、〇五		
總出來高	三五三			

正米市況(前場)

	當限	中限	先限
▲一期蓬萊米	五、九三	五、九二	
▲二期蓬萊米	六、三二	六、〇	
▲一期九圓米	不	中	

一期蓬萊は昨後場小閑く保合の氣先今朝期米の下進りを眺めて弱調當限五圓九三錢同事に一本出來高三千七車、中限五圓九二錢と一丁安に一本出來二期蓬萊は中限六圓三二錢と一丁安に一本出來高十四車、先限六圓二〇錢同事に一本十三車出來で止め一期九圓は當限不中に前場を終る

大阪期米

	當	中	先
▲前場			
節	二一、〇六	二一、五八	二一、七八
二	二一、〇六	二一、五七	二一、七五
三	二一、〇五	二一、五四	二一、七三
四	二一、〇三	二一、五六	二一、七二
五	二一、〇三	二一、五五	二一、七一
六	二一、〇三	二一、五二	二一、六九
七	二一、〇二	二一、四九	二一、六七
八	二一、〇〇	二一、五〇	二一、六七
九	二一、〇〇	二一、四九	二一、六七
十	二一、〇〇	二一、四九	二一、六八
▲後場			
一	二一、〇〇	二一、四九	二一、六四
二	二一、〇五	二一、四三	二一、六〇
三	二一、九〇	二一、三六	二一、五二
四	二一、九〇	二一、三四	二一、五二

東京期米

	當	中	先
▲前場			
寄	二〇、八〇	二一、三三	二一、六四
高	二〇、七八	二一、二五	二一、五四
安	二〇、八五	二一、三九	二一、五一
引	二〇、七七	二一、二五	二一、六七

神戶期米

	當	中	先
▲前場			
寄	二一、〇〇	二一、五九	二一、八〇
高	二一、〇〇	二一、五九	二一、七五
安	二〇、九二	二一、六四	二一、七二
引	二〇、八二	二一、五八	二一、七二
▲後場			
一	二〇、九五	二一、五五	二一、七五
二	二〇、五九	二一、四六	二一、六九
三	二〇、九九	二一、三六	二一、六一
四	二〇、九九	二一、三九	二一、六一
五	不 明		

割烹 梅の家 電話八七八番

割烹 日本亭 電話一一七〇六番

割烹 梅本 電話五五三番

割烹 新喜樂 電話一二四七番

御料理 竹の家 電話一六四八番

割烹 梅屋敷 電話九七六番

衛生完備 臺灣料理 會席其他 配達出迎 新起樓 電話三三〇番

蒲燒 天ぷら 御料理 中惣 電話八六八番

おみやげに メローを ジエリーメロー發賣元 京町 メロー商團 電話二三五番

判事 山子儀 婚約成立 十月七日 ...
新竹 一十月八日
夫 丸田三郎
親戚代 佐藤勝五郎
友人 角三四郎
友人 日向順一
總代 藤木親雄
江上喜久治

生徒募集 晝間十一月十六日 夜間十一月十日開始
活動寫眞應用自動車解說フイルム(全十五卷)
公認 東洋自動車講習所

原料は野菜と果實 獨特の葡萄酢を配す イカリ

續殘月譜(12)

御家人娶

臺日案內

わきが

續殘月譜 (12)

志乃田勉司作
清水三重三畫

財斗（二）

「ははは、あれが勝ちましたか？」
嘉吉は朗かだ。
「はい、いい御運で——」
お谷も、つつましい。
「それは有難かつた、重かつたでせう」
「いいえ」
「星野の親分は、なかなか偉い人ですね」
それには、お谷は答へなかつた
「へえ、親分と來たら、しつかりしてますぜ、へい、それに惚られることは云ひませんや、酒手が、ちやんとはづむこと惣知つてますさあ」
千一が、洒々して云つた。
「ほほう、見通しがつく人と見えるへ」
「ええ、そりや確かなもんでさあ第一、旦那に、此の組頭が、えへへ」

も、あの天保錢の中へ擬金が入つてますぜ、へつ」
千一が、早速慾を出した。拔け目のない奴だ。
それを、お谷が、ぢろりと見た
「姐御、へんに、わつちを睨みますね、気味が悪いや」
「所詮が外れてしまつたが、北國ぢ姫御とやら」
「姐御は困ります」
お谷は不平さうに云つた。
「いや、そんぢや御次申、どうだな、頂くてお祭の嫁ぢやが、その大八車、そつくり、その儘、貰つて戻つて貰へまいか？」
「と仰つしやると——」
「はて、重くて済まんが、みんなへの酒手として、取つて貰へないかと云ふのさ」
「ふえつ！ありがてえつ！」
千一が飛び上つた。
「旦那は、いい親分になりまつせ」

「これ！」
お谷は慌てて、たしなめた。
「其處で、餘計な、お喋舌りはしてくれでない」
「愉快な乾兒衆ぢや、大いに頼もしいですみませう」
嘉吉は、さう云つて、ふと首をかしげたが。
「時に」
と、お谷に向んで云つた。
「はい」
「今、探求があつたんで云ふんぢやないが、實は、あの金は賭けつ放しのつもりで居ましたよ、かうして、此處迄、大八車で運んで貰はうたあ、ちつとも思はなかつた。其處でゝのは相談だが——」
お谷は、何を相談が云ひ出すかと見つた。
「私の父が、今、病氣で寝てましてな。そして、私の父は、佛庄右衛門とまで云はれた人でしてな、博奕など、大嫌ひなのですよ。だから、私が、こんなに博奕で儲つたりしては反つて嘆くと思ひますよ、何故つて、博奕と云ふものは、こつちが勝てば、そつちで負けて困る人のあることは判り切つた理屈だからさ、商賣は、さうぢやない、先方も得、此方も利益つてえ工合にやるからええが、な、さうでせう、乾兒衆！」
「なーる、判つとる、旦那、その通りですぜ、先づ、わつちなんか

「その心、そいつだつ！」
其の横面を、お谷が、ぴつしやり毆りつけた。
「騒々しい、默つてろ、さて何が御不足があつて、受取つて頂けないのですか？」
お谷は詰め寄つた。そして嘉衛を睨いで。
「さうでした、財斗をお、忘れました」
と云つて、お谷が急に顔を赤らめた

内地遍路記（六）鍾乳洞の探勝

小野西洲

別府の游客は概ね一日を費し、自動車で耶馬溪探勝又は地獄巡り、大分の石佛見物、若くは鍾乳洞探勝を試みる。大分縣大野郡川登村にある風連鍾乳の洞は大正十二年から大正十五年に亘り數回の探險により發見され新しい縣下第一、日本有數の大鍾乳洞と聞き、筆者も一日自動車を驅つて探勝を試みた

○

別府から大分市を經て、熊本行きの豊肥線と併行直進し、犬飼驛から分れ大野川に沿うて上る、山水の風致、耶馬溪には及ばぬが碧巒緑樹、相せまり、松、杉、竹、紅葉も色を一段の奇を加へ曲水の奇石をかんで流るる自然の趣、又捨てべきものがある。犬飼より風連洞に至る四里の間、道路狹く僅かに自動車の通ずるのみ。殊に急カーブ多く、一たび誤らんか千仭の深谷に一命を損すのである。運轉手君曰く昨年の夏、某富豪の一家六名を乘せた自動車轉落し死者二名重傷者四名を出した箇所は此處ですと溪底を指す、慄然とせざるを得ない

○

いよいよ目的地に到り、徒歩にて登ること三四丁、洞の入口に着いた。洞口の上方小高き所に「昭和二年十一月より昭和五年七月迄の間に久邇宮邦彦王殿下外に宮殿下の御探勝遊ばされし石の記念碑が建てられてある、その傍には「庚午秋日　山川睦秀、張宗昌」と自書刻せし記念石碑も建つてゐる。往年別府で客死せし支那の大たても張宗昌は此處に千古の記念をのこしてゐる。一行數名は合羽衣の借りきをなし、案内者につれられて入洞す。洞の長さ五、六丁もあり、通路の險しき所には棧あり、欄干あり、梯子あり、一道所々に電燈があつて洞内を照明してゐる

○

洞より進むこと一丁位の間は、洞の内壁、淡褐色を呈し、鍾乳石はさまざまの形をなし、佛の乳、夜の鶴、龍蛇の狀態を成せるによりそれ等の名稱を付し、この一帯を金世界と言ふ、進むに從ひ、鍾乳及石筍は益々奇形をなし、白色を呈してゐるので此處を銀世界といふ、それより數丁進みて坂を上り行きつまりに大廣間がある、高さ數十丈、廣さ數十丈、すべて白玉玲瓏の別世界、石灰水の凝結作用は、此處で其妙能を盡してゐる。或は瀑の如く降り、獅の狂ふか如く、魚の躍るか如く、柱となりて立ち、牙となつて生え、蝶となつて渉り、瓔珞となりて垂れ、透明の石筍氷柱は電燈に照らされ、目に玲瓏たる龍宮かと逃はれ、稱してこれを龍宮城といふ、人間の才智では及ばぬ自然の彫刻裝飾の幻怪不可思議極まりなくうつし得る所でない

○

この鍾乳洞の發見者は當時同村の助役であつた現村長渡邊久幹進氏で、始めは同氏單身探險を敢行し大正十二年以來、數度に亘り萬難を排し、倒死を吊け、死を決して探險を繼續し結果大正十五年に至り漸く現在の大洞を發見するに至つたといふ。案内者曰く、探勝客は平均一日百人位であると

御家人櫻

東京帝國プロダクション特作
原作……子母澤寛
脚色……吉田信三
監督……前木鉄太郎
撮影……伊井蓉英

—配役—
三井鐵之丞後に鐵太郎……嵐寛壽郎
藤屋萬吉……嵐徳三郎
藤屋萬吉お蝶……淡路千夜子
鳥居勘ヶ衛……春日清
露若の八助……前田邦彦
旗本赤山……今成平九郎
中村……嵐寛三郎
澤田……松本龍郎
玉川屋お浪……歌川八重子
おふじ……泉清子
上州無宿小金……市川壽三郎
小宮の染五郎……玉島愛造
女房お里……阪東勝代
狩染太郎……鈴木勝彦
染五郎兄弟分紋三……尾上紋彌

—梗概—
二千石の不番士三井鐵之丞なかつた上席閣三名を打ちこらした爲め、浪れ家名を絶たれ千住鳥鍛冶分の用人縁に崩れてしまつた、鳥跡小宮の染五郎の縄張りを狙はんと上州無宿の小金をそそのかしたがものにならず、染五郎を小金と偽つて鐵之丞に討たせ、更に小金を小討たさんと懸に被せて旅に出した
×　×
鐵之丞御家人崩れの鐵太郎と名乘つて、小金を求めたが逢へず、府中宿隣居の萬吉のもとに早一年を送つた、同宿玉川屋のお浪、そつこん鐵之丞に打ち込んだが、やがては仇討たれる身の鐵之丞うれしい返事聞かせる事ならず、加へるに萬吉娘お蝶二人の春の蕾ふくらみ初めて三人愛慾の葛藤に歎く
×　×
時に鳥鍛親分、染五郎一子染太郎にけしかけて仇討ちさせやうと身内すぐつて繰り出す、先は六所明神日まちの賭場、鐵之丞知つて仇討たれんと心に決めたが、お浪の急報に鳥鍛年來の悪計を知り、遂に愛刀の鞘を拂つた、發しては萬染の櫻となり、散つては一陣の嵐となる鐵之丞が正義に挑む悲戀御家人櫻の物語——（寫眞は寛壽郎と歌川八重子）

「東洋一」を誇る 大阪歌舞伎座

「御園白粉」奇瑞の豪華
絢爛を極むる大緞帳

日子二ヶ年、工數二百萬圓と稱せられ東洋一を誇る大阪歌舞伎座」は愈々竣成、浪華の歡樂街の中心地千日前の天を摩してその巨姿を厳然として現はした、この豪壯な建築に更に一段と光彩を添へたものは御園白粉本舗伊東胡蝶園の寄贈した豪華絢爛を極めた日本一の大緞帳である
×　×
この緞帳は丈二十三尺五寸、幅九十三尺、圖案「桃山百雙屛風」中の白眉「宇治橋圖屛風」の寫目を師範のなみなみならぬ苦心は西陣の研究、特殊染絲の使用等京都川島織物所の努力と相俟つてここに裝飾美術の畫期的成果を誇りつつ大阪歌舞伎座の大舞臺を飾る事になつた
×　×
豐公晩年の榮華を語る桃山御殿の現麗な建築に花を添へた桃山百雙屛風の中、水都大阪に因み、湖と水との裝飾美の極致に歸く「宇治橋屛風」を選び、金泥、金砂子切箔等を措しみなく驅使した畫面に描かれた腕樹の色彩より來る重厚感、樹姿より醸さるる優雅の趣を染織、刺繡、加工の秘技をつくした藝術に再現し豐公の豪華と風流をうつして居る

帝清月當戸

臺日聯珠

鹽谷壽石

『十五夜』正解

（投稿者十人を係代題）

第一案
▲(元)勝、後「イロ」又は「ハニホ」若くは「ニヘトチ」
△(六)反對は四迫
△(三)を「甲」なら(三)に引く迄
△(回)を(三)なら「ト」ロ乙」の順に進み「決す

△(回)を「ハ」ならすぐ四迫
△(三)を「丙」又は「ニ」なら(三)に引く迄
△(二〇)を「イトリ丁」の内なら(三)(三)の順

一等　須田江泉（基隆）稲永薩様（高雄州）藍授星（屏東市）中野田
二等　西田耕貫（臺北州）
【番外】三野岸幸造（新竹市）神說川玉堂（新竹州）仙波城水（松山市）島田挨石（東京市）北楢民次郎（名古屋）四等　本田荒石（臺北市）新田卯月（臺中市）齋藤歸雄（新竹州）

新刊紹介

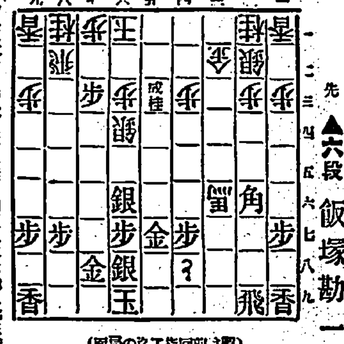
△初級支那語（創刊號）支那語を學ぶ人に對しては絶好の指針である、主幹宮越健太郎氏は東京外國語學校支那語部主幹、神谷、諸岡、清水、出村、包等現東京外語の各專門の立場から講義をとつてゐる、包教授は我國の政職に在ること廿餘年我國支那語發達にあづかつて力ある功勞者で氏の「商用會話」は初級者に對してより寧ろ一般の支那語學習者にとつての好參考である、出村教授は蒙古語に於ける我國の權威で若き語學家一支那語を學ばんとする人々の一讀を御薦めする（東京市四谷區右京町四二外國語學校出版部發行定價三十錢）

名家敗退將棋（其七）

（飯塚氏三回勝四人目）

平手　△六段　平野信助
先　▲六段　飯塚勘一郎

△平野氏持駒　桂歩歩歩



▲飯塚氏持駒　金歩

（第七圖は△同歩迄の局面）

△二六馬▲五二金△同飛▲同成桂△同玉▲二六飛△七三桂▲七四歩△四四角▲三六飛△三六歩▲五六飛△五五歩

▲飯塚六段曰く　五二金は多くの駒を渡すので心配したが飛を八二に用ゐる味は相當に大きいでせう

▲平野六段曰く　七三桂は七四歩と桂頭を攻められるので危險ではあるが他の桂では八　飛を利かされ八一桂を取られては負けない

▲平野六段曰く　四四角は先に利かして置けば自玉の危險も緩和出來攻めにも利かし利いて居ります

▲平野六段曰く　二六馬は止むを得ませんで實は序の戰ひが早かつた爲め陣形を崩して居たが此の形となれば却々苦戰で辛抱するが必要である

▲大崎八段講評　後手七三桂はは惡形にある桂非常に危險であるが攻めにも利いて好手と惡い、遂迎して敵に八二飛と利かされては大きい不利である次に四四角は決戰を前にて良く其の事を注意してゐる自方の形ちが悪いので攻めは明らかに不利がある處で此の邊の運方は何人も味ひ學ぶべきである

公開欄

本欄は讀者の自由投書の中當は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名にても住所氏名は明記入の事▲取捨は係にあり

女子學院の進み行くべき途

一　父兄

◇先ごろ女子學院父兄會は相當父兄側の希望が無く熱心なる協議を以て專門學校昇格を望むであたが我々は今更改めて云ふ迄もなく現在學院生徒及其の父兄の大部分は唯單に結婚準備の爲めに通學してゐるのではない許りでなく然も或る一部の人は單に結婚の爲めのみなれば學院の如きは全然入學の必要なしと極言して居る。又現在の學園の各女學校の在學生で卒業後女子學院入學を望んでゐる者も多くはないやうで上級學校志望は殆んど内地遊學を志してゐる

◇之は何を語るものか其眼者は言を換へずして其の間の消息を明かにするものと思ふ。過日本島にて某氏が言はれし如く近代資本主義社會の要望に因る結果にてこれが入學を望まぬ第一の理由で其の他服裝問題や在學中の行動云々學校現在の内外の情勢が各女學校生徒をして多少なり共畏敬の念を起さしむるが如き學校としての權威が充分でない事も入學を望まぬ第二の理由で其の外種々事情かゝる事と思ふが要するに總ての點に於て各女學校生徒をリードするだけの權威や價値を缺く事は事實である

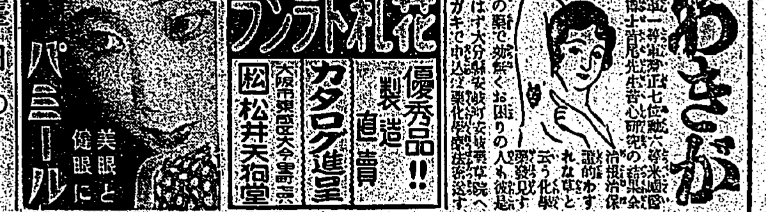
◇内地には學院の如き組織のものは殆んど見ないと云ふ事は此の種の學校は社會が要求してない事を裏書してゐるものである。單に結婚準備の爲め許りでなく出來得れば將來職業戰線に進出したい希望を抱いてゐると云ふ事は相當社會的覺醒が生れた事で現代一般男子の生活の不安と言ふ點にも相當考ふべき事實性を帶びてゐるが之は勿論男子各自の責任であるが一面には爲政者の責任である事も否定し難い

◇誰かが言ふた如く政治は國民各自の米櫃からスタートす可きで生活を措いて政治はない筈で要するに自己の現在及び將來の生活の不安より女子をして職業戰線に走らしむるは止むを得ぬ趨向である。重ねて云ふが單に家庭婦人にならんとするが如きそんな單純な考で通學してゐるのではない點に當局者は注意をして貰ひたい

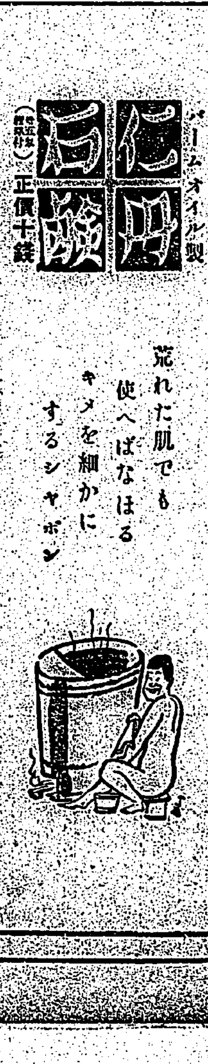
臺日案内

料金
三行……五十錢
七行……九十錢
十行……一圓三十錢
五行以上……一行十錢
十五行……二圓

書籍　●臺灣巡查試驗問題集 六年版定價一圓五十錢郵稅八錢 臺北榮町振替臺北三番 新高堂書店
医院　藤井齒科醫院 鐵道ホテル裏通 電二三九八
寫眞　夕への開業記念 小型活動パテーベビー各種 全島一手販賣 臺北 西尾商店
パテー全島代理店 臺北市榮町 フタバ寫眞機店
十一月一日開業記念日 現像無料 臺北 西尾商店
料理屋　電四二四〇 太平町三ノ三〇四 寶館
壽司辨當料理 賀茂川 稻荷公園北入 電二〇九
創業十年 かしわ 水炊 まして カフェ 電二六三三
ラヂオ器械　ラヂオ製作、修理 遠距離各種特價 高砂無線 京町 電九四〇
菓子商　肉彈饅頭 一個二錢 京町三丁目 臺北 菓子舖 電八六四
電器機具　A號 ダイナモ 電氣パーツ特價 太平町二
高等理髮　徳丸三郎理髮館 子供髮歡迎 大和町 電
紙文房具　日本紙 洋紙材料は 小塚支店 臺北市京町三丁目
履物　府中屋履物店 臺北市西門町三丁目
旅館　保養は家族的療養は貸間 北投 電六七番
下宿屋　高等下宿 臺北本町 電三〇二五 太和館
食料品　十錢辨當 臺北市北門町 全島本店 電五一一
洋服　服地と裏地は逢坂 臺北市 電一五四五
共進堂洋服店 臺北本町 電二〇
治療所　婦人病乳腫の灸 臺北市 石黒
雜件　洋服ダンス 臺北市新起町日本館
和田にメガネ專門 臺北本島町 電話四一五〇
正公時計店 御成町
大理石 臺北 電
在品一掃廉賣 京町 ケーキ
田中サンゴ店 臺北京町
コンロ 五福
宿泊休憩 京町 三中倶樂部



感嘆!! 感嘆!! なる程頭痛によくきくノーシンだ



漢文 臺灣日日新報

公債政策不得整頓國計
陸軍士需非常時財政
自信非常時唯此可救國

八日東京電。現爲非常時財政政策之根幹者。得未曾有膨脹之公債政策一點。事實昭然。其事歸之如左。

一、赤字公債三億二千萬圓。一、滿洲事件費二億五千八百萬圓。

一、非常時豫算。陸軍及海軍八年度豫算額五億圓。

一、赤字公債利息三千萬圓。一、昭和七年度公債發行額八億圓。

就此等實情。已不得以公債政策。期待國家財政整調。情態已明。七日定例閣議後。荒木陸相。因唱立非常時財政計畫。陸軍已將考慮材料。整備如左。

一、徵之現今社會情勢。對有產家階級增稅。

一、防止決算剩餘金不當濫費。

一、日銀引受公債利息廢止(不能最高承認至三分)。

一、保險國營。一、電力國營。一、日滿經濟統制。一、行政費合理節約。

一、官營事業。擴大強化。精國國庫增收。

大體如上。本間顧中心。軍部不管干政之惡評。自信非常時。實相如此。不得不本之救國之一念。排去萬難邁進云。

中國民須自覺 考慮中國生存
與蔣氏會後王正廷氏談

七日漢口電。蔣介石氏。招元外交部長王正廷。徵以對李頓報告書之意見。來國民政府改造。王氏對長外交部之說有力。會談後。王氏語人如左。

滿洲問題今後對策所關。孫科主張聯俄。再須考慮與中國合作。捨英美而外。無可信賴。國難既來。國民第一先息內亂。然後議及滿洲問題。中國今日國內事情。不得用全力。正面爭滿洲問題。國民所當自覺。即排去空理空論。認真考慮中國生存。放棄滿洲。我所不言。非先其所先。後其所後。中國唯有自滅耳。

在來米利市 蓬萊閑散

一期蓬萊米。移出餘力只有四十萬袋內外。內地採入一段落。近日米價已沈靜。超落值十丁內外。市場極度閑散。八日朝基隆在庫米僅四萬三千百四十九袋。到着米八十六車。大阪期米先限稍昂。一節二十一圓七十八錢。五節七十一錢。蓬萊當限場外五圓九十四錢。眼前再落餘地無多。但非地方買米整理後。難望好轉。最近蓬萊米漸落。七日現米價基隆高雄貨車乘渡百斤中部一期蓬萊米六圓二十錢。北部五圓九十錢。南部五圓六十五錢。而在來米存米無多。價格堅持。南部在來米。百斤五圓四十錢。只減於南部蓬萊二十五錢而已。而生產費賤。比較的有利云。

新港漁港 竣工落成
一本九日擧式

新港漁港築港。投下工費八十四萬圓。而經二箇年間。始見竣工。爰于九日在同地舉行盛大落成式。而督府與俵水產課技師。並爲水產施設上之準備。業自六日出張同地。又前臺東廳長森田次郎氏。爲參列此落成式。遂自鄉里鹿兒島參列。于七日到花蓮港。一宿廳長官舍。八日赴臺東。又前臺東廳長齋藤透氏。亦自臺北出席。其他花蓮港。多數官民。亦擬參列云。

兇蕃搜索隊 六日解隊

屏東蕃地警察搜索隊員百三十九名。爲苦心搜索究葬足跡其他。業已判明係臺東廳下坑頭番所爲。因于去六日解隊。

臺北州視學會議
中瀨知事訓示

臺北州視學事務會議。去七日午前九時。開于州會議室。藤田州教育課長就議長席。中瀨知事訓示。午後四時閉會。其附議事項如左。

一、夜間實業專修學校設置所關件。一、學校教員調查所關件。一、教員身體檢查所關件。一、教材映畫購入所關件。一、學校職員教授服並女教員制服制定所關件。一、州聯合青年團主催運動會所關件。一、國語講習會開會所關件。一、男女青年團員團體旅行所關件。一、研究成績優良青年團員表彰所關件。一、農村社會事業之普及振興所關件。一、貧困患者救療事業實施所關件。一、御眞影奉拜並勅語騰本奉讀所關件。一、學校教員風紀振興所關件。其他十六件。開陳各種意見。

網尾寮溪設計造橋 工費七萬五千圓
申請書已由郡轉呈州廳

前年片山臺北州知事在任時代。致重於地方交通產業之開發。板橋臺北間之江子翠新庄溪昭和橋。已得實現。而海山郡中和庄地居板橋街及臺北市之間。居民買賣。多往板橋。然與臺北之間。有網尾寮溪阻隔。引爲不便。昨年同地住民。雖向州郡當局。懇求造橋。因乏經費。迄未實現。今夏中和庄長江盤啓氏。欲冀實現。因懇郡轉北州土木課高比良土木技手。設計船線橋。長十餘丈。幅丈餘。俾自動車兩臺得以自由來往。工費七萬五千圓。中和庄欲支出一部。而大部分仰州補助。去七月間。王手地方課長。已到實地路查。八月初乃將申請書提出於海山郡。轉送州廳。居民甚冀其及早決定。以開發地方產業云。

彰化街迎神 追加餘興

彰化迎神之舉。西門北門兩大字又各別迎媽祖。入夜演戲。八日十日餘興如左。

商工會主催嫁組祭典追加變裝尋人餘興。十月八日午後七時起變裝者正木喜太郎。同杉浦坦。同早川良長。同顏郭厚。同胡榮。同楊作霖。又實業協會追加祝一週年。十月十日夜。弄太平龍全陣及音樂。

照從前聲明貫徹奮鬪 決不姑息不急脫聯盟
三省聯合決定帝國今後方針

八日東京電。李頓報告書所關。陸海外務聯合協議會。七日午後七時。開於外務次官々邸。討議各省意見書案。同十時散會。省案殆一致。決議今後帝國所當執之方針如左。

一、帝國照往來聲明於內外。邁進所信。至於最後。貫徹奮鬪。

一、以大國襟度。對處正々堂々。決不弄姑息手段。緊以聯盟脫退之決意。不急脫退。

一、世界何國。處帝國所處。有爲望世界平和。極東平和。捨用帝國迄今所用方法以外。別無何等手段。必使之理解。

其他詳細。次回或十二日頃。開協議會決定云。

中外要電

陸相囑藏相籌增稅

東京消息。去七日閣議後荒木陸相。猶留首相官邸與石井參與官。會三土鐵相。而囑如左。

一明年度豫算。恐突破二十億。想難用公債接濟。今雖平時。狀似戰時。即非常之時。當用非常之策。增稅不當考慮乎。願以相將情。傳之高橋藏相。三土鐵相諒之。答以近日相機。進言藏相。會見以終。三土鐵相。訂八日到葉山。訪藏相云。

日滿飛行空前壯舉

八日早朝。所澤陸軍機。日滿編隊飛行。爲空前壯舉。隊長廣瀨少將。自行指揮。日滿交驩之外。且帶有航空研究之小使命。其成果如何。非常注目云。

國府對報告書愼重

南京消息。往致報告書。國民政府部內。多主不宜漫然承認。去六日。第一回外交特別委員會。不能決定意見。當因擬不提出於聯盟。只令代表部。臨機應變。政府一切不發表意見。唯觀國論所向。以便逐行云。

不利之時或順大勢

去七日午前。國民政府。開行政院會議。討議李頓報告書。就參考外交委員會意向。總應決定如左。

一、對日妥涉或抗議。暫時中止。

一、報告書。多要修正。且於理事會。提出意見書。發明書。

一、於理事會。所當盡力如政不利。暫採靜觀主義。順應大勢。蓋因蔣介石氏。及理事會。難得佳果。斯時則如藍衣社聲明。暫將滿洲問題置之不顧。於是中國根本態度以明云。

九月伐匪六十四回

奉天消息。據關東軍發表九月一日至三十日。關東軍討伐兵匪。六十四回。我軍損傷如左。

戰死十五。負傷六十二。馬匹戰死二。負傷五。敵軍損傷如左。

戰死三千六百四十餘名。負傷不明。想有死者三倍。捕虜二十八。馬匹鹵獲四十四。其他兵器多數。

攻富拉爾基張殷九

齊々哈爾消息。張殷九一射擊我軍用偵察機。積極出敵對行爲。我軍決定討伐。中由枝隊。伐李海青建成偉功。即自七日拂曉攻富拉爾基敵軍陣地。我○○機三機參加。自空中轟炸爆擊云。

四國軍縮會議延期

巴里消息。法國衛首相。與英國馬首相提案。倫敦四國軍縮會議。法國陷於孤立。以三對一解決。與英國察外相會商。依然反對。四國會議。或爲無期延期云。

為謀大肚山麓園地 二千餘甲灌漑
八田技師到豐原調查

多年懸案之大肚山麓園地二千餘甲灌漑問題。本年春間。即有豐原水利組合加藤技手到豐原。調查各圳水量。而月前又有總督府水利課八田技師。帶同技手等數名。來豐詳細測量八寶圳。及豐原圳東西汴之實水量。至日前始告終了。聞調查結果。發見前記各圳。沿途地下漏去水量。約有二百立方尺。故若按投八十萬圓工費。對沿圳地漏各要所。塗以洋灰三合土。即可防止漏去水量。而灌漑大肚山麓二千餘甲園地。此案如果實現。不特園地業主受益。即豐原一帶之失業勞工。亦得沾潤。地方民甚望其早日實現云。

復活沿霧社 產業指導所

臺中州理蕃課。霧社產業指導所自事變以來。尚未開始指導。今回任員林郡中島技手。爲同所主任。專指導蕃人耕作。更擬改善內容。將一切農作物。先在該指導所試作。成績良好時。即漸普及蕃人栽培。又該所。以臺中州理蕃政策上。持有重大使命云。

蘭陽產米改善 付札販賣

臺北州羅東郡產米甚豐。近年乡發臺中六十八號蓬萊種。因米質佳良。不可與他地方產米混合販賣。故自今年二期米起。實行附札。託移出商到處宣傳。宜蘭郡土壠間業者。見獵心喜。亦擬自本年二期米起。附札販賣。現正與臺北州米穀商同業組合準備中云。

高雄港漁況 旗魚增加

高雄港九月中旬漁況。因暴風雨。遠海方面不漁。而近海旗魚甚多。小型船帆船等多出漁。該漁獲額比前年同期。鮪魚減千六百餘圓。而旗魚三千二百餘圓。沙魚同三百餘圓之增加。又魚價。比本月上旬。鮪魚旗魚各騰若干。沙魚貫二錢云。

高市自轉車 千餘臺無鑑札
依法規課稅

高雄州稅務課。鑑市內自轉車。無鑑札。及使用無效舊鑑札者不少。前月中旬。派係員到各要處。臨時檢查自轉車鑑札有無。發覺違反者。約一千四百餘臺。對此詳細調查後。去六日。發出稅單。使所有者繳納車稅。市民非難當局。謂無豫告。出爲取締。及有二重課稅等語。關此高雄商工會。去七日午前十一時。開緊急幹事會。講究對策。據稅務課某氏談曰。自轉車鑑札。原自州及郡當局辦理。因地方人不便。昭和四年度。改正自各街庄辦理。當時有九千臺受課稅。其後漸減。至六年度減爲三分一之三千臺。顧自轉車。隨時世發展。理宜增加。然反漸減。原因爲乡迄用無效舊鑑札等以巧妙脫稅。如斯行爲。影響于州歲入不少。今回違反者。依法規課稅。其中有受二重課稅者。俟徵

基郡聯合秋季體育 開於瑞芳庄設運動場
附各團獲得優勝等級

既報基隆郡教育會。並教化聯合會主催之秋季體育會。於去二三兩日間。在瑞芳庄設大運動場舉行。即各團獲得等級如下。

▲青年團及學校職員之部

○百米決勝。一等金瓜石坂口。二等金瓜石圳田。三等双溪連舜堯。

○高跳決勝。一、双溪公長崎。二、瑞芳公本橋。三、金山公瀨戶口。

○三段跳決勝。一、大坪公張坤湄。二、瑞芳公上田。三、双溪公山田。

○繼走決勝。一等、金瓜石青年團。二等、双溪青年團。三等、瑞芳青年團。

○教習所繼走決勝。一等金山。二等、瑞芳。三等双溪。

○砲丸投。一等九分張松輝。二等金瓜石內堀義雄。三等同松本弘。

○青年團千五百米決勝。一等十分黃胡天生。二等澳底黃木坤。三等同林永文。(記錄四分四十七秒)

▲小公學校之部。

○百米決勝。一等金瓜石小都川茂雄。二等金山公許木。三等金瓜石小杉本政男。

○對校繼走。甲一等金瓜石小。二等瑞芳小。三等双溪小。乙一等金山公。二等瑞芳公。三等双溪公。(丙)一等瑞鉾公。二等澳底公。三等五堵公。

猶是日參加校數二十三。青年團數及教習所數計有十三團。人員總計約五千人云。

新營甲巡招集

新營郡警察課甲種巡查招集。去六日上午八時。在體育運動場。點檢服裝及操練畢。一同集合於郡會議室。受藏原警察課長訓示畢。休憩中食。下午一時在武德殿。施行柔劍道個人比試。至夕陽西斜而散。

制壓道路一氣開鑿 爲財源關係暫停
欲俟蕃情安定後著手

高雄州下蕃害事件。其行兇蕃略有多目。有如既報在理蕃當局之意見。以強力制壓反抗蕃。而對未歸順情態之同地方蕃人。實行現實勸善懲惡之理蕃方針。于理蕃將來。應有好結果。該意見一致。然若其討伐費。「伊加老萬」坑頭兩社反抗。亦當有相當巨額。警務局對各方面於出財源。而終無效果。結局停止制壓道路之一氣開鑿。俟行兇蕃人之神經安定時。乃著手道路工事也。

去年斗溪底所棄婦屍 犯人就捕身元已明
遇人不淑流離顛沛聞者酸鼻

去年于秋斗溪底所棄婦屍。犯人謝泉就縛後。訊明一切。去月末。送入檢察局。身元既如前報。但此婦待罪。謝泉亦不知其底蘊。後經警察課細查。知其一家離散。言之令人酸鼻。蓋婦人名李姓何。大屯郡太平庄大平四五九番地賴濤之妻。年三十八。子女五人。先時夫婦愛情甚篤。後其夫別築金屋。遂相勃谿。姑婿又悍。至此已覺無生處。不得已逃歸父家。豈知又遭白眼。於是去家入臺中市。爲人傭婦。未幾遇竹東人謝泉。爲其所惑。去年相隨到南投虎子坑作工。居然夫也婦也。不幸於八月。早已身死。其夫在大平。亦早已病故。夫妾亦別適。長女某年十八。以尋母。出門久已海角。謂將福歷天涯未返。或謂其被人所誘也。家中放下老母幼子。伶丁孤苦。甚覺可憐云。

摩登女 亂愛末路
生子被捐去

豐原街城加張氏女。年二十。自畢業女公學校後。即以新女自命。雖家不甚富。亦日效摩登女裝束。更兼生來有幾分姿色。故一時頗挑動附近年輕男子注目。去年女立志。往臺中某產婆講習所。講習助產婦。冀將來得自食其力。但不知何時。結識臺中市某自動車商青年店員蘇某。自是以來。兩情款洽。於不知不覺之間。竟結下珠胎。至月前臨盆。產下一女。於是乃極力向蘇某交涉。正式結婚。無如男意不在此。言託左右。女至此始悟遇人不淑。日前背負嬰兒。淚流滿面。赴臺中警察泣訴。未知如何了局。後聞女現在家中。每日以淚洗面。故一般自命摩登之年輕女子。當引此爲鑑戒也。

南州三工事 近日興工
工費卅餘萬圓

臺南州糖業試驗所工事。決定初年度中。新築宿舍工費按三十餘萬圓。月前由督府設計。擬於近日中著手興工。此工事。占同州下本年度。各種實施事業中。最大工事。而臺南市至附近地方農村連絡道路。即新豐郡下大灣。及太子廟路線。已全部買收。亦決定近日中新鑿。工費九千三百圓。又至灣裡海岸間。灣裡海岸接續路。亦已設計完備。擬近日中開鑿。經費約一萬四千圓。

因羅皮膚病窮處置 嗾使白痴少年毆殺己女
爲不與約束金致事漏洩

既報高雄州恒春郡。有爲母殘忍。嗾使白痴少年。用石毆死己女者。事由遂臟州司法係長。及田中刑事部長等。赴實地檢證。六日晚歸廳。事件極附祕密。據聞事件發覺後。死者玉桂之母。非到氏不得。及加害者常石年四十七。均被留置于郡究問中。被再一兩日。取調後。告一段落。即移送臺南檢察局。顧不之夫於數年前死去。遺產約有萬金。不雖安于其室。未幾與情夫同棲。而死者之玉桂。于本年三、四月頃。罹惡性皮膚病。及胃腸病。請醫治療不效。因長久生出臭味難堪。遂昇至于距自宅約一丁餘豚舍。玉桂病勢。更覺惡化。窮於處置。逐萌加害之念。即嗾使常石成。毆死玉桂。事後約與二十錢。去七月二十八日。石成即持石往毆玉桂。後向不請求金子不得。憤慨之餘。對部落民。吐露其事。致被當局探知。出爲檢舉云。

少婦服毒續聞 戀愛哀話
父頑夫亦無情

既報界入嘉義市榮町永松病院之少婦死體。乃嘉義郡大林庄潭底一五九郭傳之妻郭林氏紅蓮。年二十二。初因當道說聞。爲陳阿頭之妻。究其自殺原因。郭與紅蓮。先是意氣。不受父

虎尾郡主催 研究發表
郡下多數出席

虎尾郡主催話方科研究發表會。訂九日。開於虎尾公學校內。是日郡下職員州下小公學校職員。及附屬公學校教員。決定多數臨席。午前九時至十五分朝會。研究教授。九時十五分至十時。一年一組之會話陳訓導。二年二組之談話李訓導。二年一組合話與脇訓導。二年二組談話傅訓導。三年一組談話福永教員心得。三年二組會話末訓導。四年一組談話吻崎訓導。四年二組合話亦訓導。十時十分至十五分。有學校長敘禮。研究發表。十時十五分至十一時。對話方科本校之態度赤崎訓導。本校話方指導之實際末訓導。本校國語常川獎勵之實際陳訓導。批評及意見之交換。午後至十二時中食。午後一時二時講評及指導。二時三十分至三時。臨場官指導。至午後四時散會。是其豫定云。

服毒圖死

基隆市觀音町三十二番地游廷知之母游曾氏純。年五十四。去六日午後二時。在自宅房中。服煉油圖自殺。幸苦悶中。早被發見。急施應急療法。得以不死。原因爲悲嘆其媳婦林氏碧因嫌婚約逃去云。

竹山淫奔女 絞殺私生兒

本籍竹山郡竹山庄竹山人黃林氏之三女。年二十一。尚未字人。開昨年來。結識某熟番。兩情甚篤。未幾暗結珠胎。去四日。分娩一女。至六日突然間死亡。郡當局聞知。立赴活動。同日有佐々木司法警部。王來法通譯。河原田陳滄康兩刑事等。急赴檢屍。結局觀其頸下。有無數黑斑點。擬係被扼死者。因之將屍體以冰塊冷藏保存。擬附諸解剖。但是夜特派壯丁四名。往爲看守。並召喚產婦。及一切關係者。嚴重審查中云。

壯圍役場書記 改書納稅單
將差額嫖賭

宜蘭郡壯圍庄役場書記。假名陳木水。年二十。乘其父爲當地保正。役場常託其頒納稅單于各戶。因引爲奇貨。將保民納稅單五圓者。改書八圓。將差額取去。赴宜蘭街情婦之處嫖賭。一面納稅者。疑其稅金加徵。向當局查問。乃發覺其事。目下本人被留置于郡警察課究問中云。

用木棍傷人

海山郡板橋街江子翠字第三崁人林玉葵。年五十三。去六日午後九時頃。往附近觀戲。歸至徐豆雜貨店邊。突被江子翠人盧水蓮年二十五。用木棍打傷頭部。血流滿地。急昇往板橋公醫處治療。被害原因者山當場走脫。而加害未明。現犯人搜捕中云。

臺南

學理事會

帝國鄉軍臺南分會。去七日晚九時。假市公會堂詳開。開催理事會。余總幹會長致辭後。提出一、兵器購入寄附金募集方法之件。二、昭和七年度收支追加所關之件。三、未教育兵軍隊宿泊之件。四、射擊會擁選之件等。與諸會員打合一切。至十一時頃閉會云。

秋季運動

臺南市港公學校。去八日下午二時。於該校々庭。開秋季大運動會。來賓有森市尹。州市各視學。及父兄。母姉頗多其人。

盧庚光陰六八年。芙蓉帳裡似神仙。朔余成就終身癮。與汝長留不了緣。陰入更生須決斷。惱如立志更堅強。審官相識親和友。阿片原來是禍烟。老夫孀姓。吟於更生院。(欲棄勸世人)

一男三女嗟道孤。三女如阿俱改除。況復離楽非一次。家醉有玷非罪誰。(終非良策)

豐原某賃自動車司機者。賭敗汚人之女。被率逃出鄉。咎由自取也。(少之時)

某甲以當除圓之大度。僱黃人入百餘金。其受人爲非。莫此爲甚。曾幾何時。滿口法律。宛然一年少法學博士。如是則酋菜爲不殺法討回。(福田相看者)

虎尾

活版受罰

郡下正風活版所。日前接土庫庄會計役林阿至氏之注文。街印刷保安披露宴案內狀。該要招待土庫及虎尾名士六十餘名。其住所及氏名亦記明。披露期日切迫。若是印好。須在西螺局代理郵送。該活版所。照其注文印好。並即在西螺局發送。然目前命人向林某請求印刷料。林某云不知爲何人之惡作劇。拒絕不肯。該活版所無從請求。徒呼負々。一般傳爲笑話云。

父子當選

日前嘉南大圳之議員選舉。虎尾區甘總中氏當選。其長男甘文芳氏。虎尾區工會副會長。今般又被官選爲庄協。

進香誌盛

虎尾總興宮創設以來。四處前來進香者不少。去七日斗南庄新厝寮太子爺亦前來進香。午前八時。發新厝寮。經平和厝十時入虎尾。正午在總興宮廟內進香。再經出平和厝中食。至午後五時入庄。

庄長招宴

郡下二崙庄長廖宮淵氏。今般再任庄長。一般庄民引以爲榮。決定八日開祝賀會。翌九日正午。庄長在二崙庄公會堂開披露宴。招待官民百餘名。

貸切降價

虎尾貸切自動車。如雨後春筍發生。有森西貸切部。方家貸切部。永松貸切部。安輪貸切部等。因一般景氣之關係。降價二割。市內五十錢均一。浦于一圓。土庫一圓五十錢。西螺二圓五十錢。北港海口五圓。埔姜崙三圓。嘉義十圓云。

彰化

神社祭典

十月七日。彰化街關于來二十八日神社祭典協備會議。祭數三百餘圓。以每戶分擔。餘興定爲神輿。角力。音樂。鳥戲。煙火等。

合併引繼

彰化街併合大竹南郭兩庄。於十月六日。整理完結。七日實行引繼事務。由郡街庄主任立會。是日午前全部清楚。兩庄吏員。除辭退洪林兩庄長。及林南郭助役。吸同會計役。每人皆記定氏而外。一切進入彰化街役場視事云。

新

街庄吏員

新竹州街庄吏員。者番已任命二十五名。即徐玲相任爲竹北庄會計役。木田滿爲大溪街助役。徐阿南爲同街會計役。黃道中爲湖口庄會計役。郭松與爲北埔庄會計役。徐欽玖。爲頭分庄助役。黃阿何爲中壢街助役。周鏡濂爲湖背庄助役。兼會計役。張步森爲平鎮庄助役。梁會計役。胡長寮爲桃園街助役。游旺水。爲大園庄助役兼會計役。李益興爲龜山庄助役。鄧貴源爲龍潭庄助役。蔡拱南爲後龍庄助役。恩永生爲三灣庄助役。湯丁積爲公館庄助役。徐海泉爲頭屋庄助役。會計役。黃寶堂爲中壢街會計役。京國鉦爲獅山庄會計役。爲有賜爲竹東庄會計役。鄭宗和爲峨眉庄會計役。劉熙春爲

新莊

行軍歸營

臺灣步兵第一聯隊。月四日至七日。四日間。在湖口演習場。實施實彈射擊。最終日七日。由同部軍司令官。臨場視察。外關評成績。八日由湖口直途歸臺北軍營。

登山預報

新竹山岳會員。訂來十月十五日起。三日間。由郡內新部長率挑將縱走竹東郡鹿場大山。踏查地理。備尋古跡。

開運動會

新莊公學校。訂來九日(日曜日)當日午前八時起。開於該校々庭。(但雨天順延)當日競技種目。計三十八種。其開會式順如下。一、整列。二、國旗揭揚。三、唱君代歌。四、開會辭。五、運動開始。六、國旗奉納並唱君代歌。七、閉會之辭。八、三唱萬歲。

事務研究

新莊郡街庄事務研究會。去六日。輪值開於鶯歌庄役場。自午前十時半起開會。出席者郡守。池田庶務課長。元松庶務主任。金子勸業主任。郡下各街庄吏員。由林田庄長述開會辭後。移入四街庄役場提出議案共四件。互相研究。一場發表批判。直至郡守。一場訓示。至午後三時半。再由會長林田氏述閉會辭散會。研究事項如左。

一、街庄長及會計役事故所關之件(新莊街役場提出)二、街庄長如有事故之時。以上席吏員代理其職務之件(五股庄役場提出)三、墓地使用所關之件(林口庄役場提出)四、寄附所關之件(林口庄役場提出)

人事

▲大稻埕許澤南氏。令室陳太痴人。去九月二十七日。突起腦溢血症。致於家。且葬諸文山郡管內。正殯喪理畢。物色佳城。

▲艋舺青年團團長李帶氏。來十二日將與艋山公學校訓導周氏金花女史。舉行結婚式。

▲臺北施琉氏令孫張淑人。來十二日午前九時。欲在其自宅舉告別式。同十一時出殯。

▲西螺街保正廖敬家氏。其令尊武生。於同月間逝世。去九月十六日出殯。其令郎廖振興氏。節省喪費金百圓。寄附西螺愛護院。誠美舉云。

發展又發展★★★誌界無比の大躍進を見よ!

日の出　十一月號

別册附錄

經濟戰となつたら
外交に敗れたら
戰爭となつたら

非常時讀本

堂々百六十頁

本篇述者

法學博士 蘆田均　經濟學博士 阿部賢一　稻原勝治　東朝支那課長 大西齋　法學博士 大山卯次郎　東京帝大教授 神川彦松　陸軍少將 河野恒吉　海軍少將 匝瑳胤次　陸軍中將 高田豐樹　法學博士 米田實　東朝外報部長 町田梓樓　海軍大佐 安富正造

目次の一部

日本が聯盟に敗れたら
▲國際聯盟の内幕はどんなか……
▲聯盟は威力を發揮し得るか……
▲國際聯盟と米國との關係……
▲聯盟はなぜ滿洲を問題にするか
▲聯盟と正面衝突したらどうなる
▲日本の主張が敗れたらどうなる
▲日本が聯盟を脱退せばどうなる

列強はどう動くか
▲米國と露國は同盟するか
▲露國と支那は握手するか
▲米國はなぜ滿洲に文句を云ふか
▲露國は滿洲國にどう出るか
▲露國の日本に對する眞意は
▲米國は何故に支那の肩を持つか
▲英吉利はどう動くか
▲佛蘭西はどう動くか

米・露は戰ふ意志あるか
▲米國は日本と戰ふつもりか
▲米國は日本の海軍をどう見るか
▲開戰したら在米邦人の運命は
▲米國の軍人はどんな事を言ふ
▲米國は日本を怖れてゐるか
▲米國の輿論は戰爭を望むか
▲露國は戰爭の意志があるか
▲露國は日本を妨害するつもりか
▲露國は日本を恐れてゐるか
▲支那の軍閥は日本の陸軍をどう見るか
▲支那兵の實力はどうか

若し經濟封鎖を受けたら
▲支那に共産政府は出來ぬか
▲果して經濟封鎖が出來るか
▲日本は自給自足が出來るか
▲國民の着物をどうするか
▲鐵・油・石炭をどうするか
▲良くなる事業と惡くなる事業
▲社會に大きな變動が起らないか
▲米國は經濟封鎖をやり得るか
▲支那は經濟斷交をやり得るか

◆非常時日本行進曲
非常時用語辭典
◆非常時日本を―背負つて立つ人々―

當今の陛下に對して明治天皇を御慕ひ奉る　德富猪一郎

明治天皇崩御ありまして二十年、帝國の今や空前の危機に面せる時、當代第一の文章家蘇峰先生が滿腔の熱誠を以て國民の奮起を促せる稀有の大文章。

明治天皇と諸功臣

明治節記念大特輯
- 西郷隆盛……文學博士 三宅雪嶺
- 大久保利通……樺山資英
- 伊藤博文……金子堅太郎
- 山縣有朋……藤井甚太郎
- 元田永孚……千葉胤明
- 乃木希典……櫻井忠溫

●法窓夜話　元大審院長 今村恭太郎
●スポーツと精神の力　織田幹雄

麗人を描く

- 社交界の麗人を描く……久米正雄
- 劇壇の麗人を描く……加藤武雄
- 映畫界の麗人を描く……岡田三郎
- 舞踊界の麗人を描く……長田幹彦
- 樂壇の麗人を描く……西條八十

本庄繁將軍（傳記）　山中峯太郎

滿洲國の生みの親として、赫々の偉功を立て今や國民の崇仰の中心たる將軍の生涯を小説風に描く。第二の東郷と稱せらるゝ此の偉人の未だ知られざる眞面目を見よ。

▲本庄將軍一問一答錄

漫畫オーケストラ

◇漫畫論文（岡本一平）◇漫畫小説（田中比左良）◇漫畫芝居（和田邦坊）◇漫畫實話（細木原青起）◇漫畫人物月旦（清水對岳坊）◇漫畫トーキー（長崎抜天）◇漫畫講談（宍戸左行）

滿洲軍凱旋幕僚座談會

出席者
- 馬占山討伐の殊勳者 山内少將
- 南嶺占領の殊勳者 小河原中佐
- 元張學良顧問 我國有數の支那通 柴山輜重中佐
- チ、ハル寫眞數回の爆擊 瀧本步兵中佐
- 上海奥地より錦州へ轉戰の名參謀 刈谷砲兵少佐
- 錦州爆擊の空の勇士 立山航空大尉

外に陸軍省四將校出席

★馬占山討伐記★南嶺の激戰★事變勃發の當時★感激の四場面

●黃金を掘り當てた人々（一世の幸運兒がこの機會の摑み方を見よ）
●アフリカ番地めぐり（珍奇寫眞報）
●ファインプレーの思ひ出（杉戸頑鐵）

▲素人に出來る金鑛の發見法（發見の機會は却つて素人に多い。然らばどうして黃金を發見するか、見よ興味津々たる名記事）　東京帝大教授・理學博士 渡邊萬次郎

不景氣撃退　全國無料デー　大辻司郎・佐久間學（共演）

▲スター生活の秘密（世にスターほど秘密に包まれたものはない。アッと驚く裏の裏）
▲スピード出世物語（俗に云ふ鯉の瀧のぼり早出世、偉くなりたい人はこのやり方を見よ!）
▲今秋のリーグ戰の王君は誰か　早慶戰を中心として……　市岡忠男

新掲載　時代小説

- ▲現代小説　心の波止場＝牧逸馬
- ▲時代小説　燃える富士＝吉川英治
- ▲長篇小説　新女性線　中村武羅夫
- ▲諧謔小説　世路第一歩　佐々木邦
- ▲長篇小説　日本の戀人　三上於菟吉

娘よ婿よ　直木三十五

娘の戀と老父の苦惱、美女をめぐる若侍の群、入り亂れた人間苦を描いて深刻を極む。

- ▲軍事小説　第二の曉　山中峯太郎
- ▲探偵小説　白魔　大下宇陀兒
- ▲時代小説　仇討二番原　子母澤寛

日本義民傳　加藤武雄

少年義民 松木莊左衛門の卷

農村の困窮は今にはじまつた事でない。これを讀みて泣かざる人ありや?

腕白クラブ　佐左木俊郎

▲人生の隧道　吉川英治
▲青年風呂と青年宿……（農村永遠の繁榮策）
▲藝道一夕話……清元延壽太夫
▲天職をつくす喜び……新潮社長 佐藤義亮

科學の未來を語る

- ▲星との交通は果して出來るか……工學博士 青木保
- ▲首のすげかへは果して出來るか……醫學博士 久保格
- ▲建物はどの高さまで造れるか……工學博士 内藤多仲
- ▲天候は人力で支配出來るか……中央氣象臺技師 築地宜雄

附錄二册で 五十錢（全國書店にあり）　東京牛込　新潮社

臺灣と航空に就ての認識 有ゆる方法で普及をはかれ

一

臺灣における空の守が全島民共通の重大な關心事であることは今更ら言ふまでもない、ところが實際において島民が今日どれだけ此防空について正しき理解と覺悟とを持つてゐるかに想ひ到ると頗に寒心を禁じ得ないものがある、で本島として此の方面に就ての急務は、在來の平面的な考を立體的に引き伸ばし航空上の思想を出來得る限り普及する外ない、最近の愛國機獻納や航空ページエント等も宜かつたが、同じ意味で本日臺北の練兵場で行はれる全島模型飛行機競技大會等も見方に依て大いに意義があらう、殊に多くの偉大な發明が玩具や模型から出てゐる事實を知らば、而して我國獨創の飛行機が今後多々益々進歩し特國化すべき必要を悟らば、有ゆる方法に依て航空思想の普及に努めねばならぬことは議論の餘地がない。

二

人も知る如く飛行機が此の世に出現し、人間が鳥類の領域を犯すやうになつたのは、僅かに二十五年前で、彼のアメリカのライト兄弟が始めて飛び出した明治三十六年のことである、爾來飛行術も長足の進歩を遂げ、歐洲大戰直前においては英佛海峽の横斷といふ如き遠距離飛行が大正三年頃始めて行はれた、それが一度び大戰に入るや軍事上の必要から極めて急速の歩調を以てすべての航空機の發達と進歩とを見、遂に斯界に恐怖の目を以て見らるるアメリカのマルチン重爆擊機の出現とまでなり、從つて陸上、水上並びに水中の攻擊又は防衛の兵具として、軍用航空機が戰術の上に極めて重要な部分となつたのである、之と同時に旅客並びに通信物其の他の輸送の上に於ても航空機利用といふことが極めて重視せられつつあり、將來も亦た世界交通上益々重大な役目を爲すべき趨勢に在る。

三

斯る時期に際して試みに我が國武器發達の順序を見るに、明治大帝の宏謨に從つて各方面に泰西の文物制度を取り入れ、國防軍用の各種武器等も最初のほどは悉くイギリス、フランス其の他先進國のそれを殆んど其の儘採用した、言はば模倣の武器を以て日淸、日露の戰役に臨み幸ひにして勝つことが出來たのである、併し我が大和民族は泰西の文物制度を一度は模倣しても、いつまでもく其の模倣に滿足するものではなかつた、所謂和魂洋才のモツトーに依り模倣に依つて出來た各般の武器に改良に改良を加へ、或は獨創的技術に依つて古いところでは村田銃とか三八式銃といふやうなものも多々出來た、殊に海軍に於ては日淸戰役以後其の戰役中の實驗に依つて幾多の日本式新戰艦を製造上其の他の方面に出だし、今日に於ては海軍某將校の言ふ如く「日本海軍の何處を調べても何處を覗んで見ても、何處を叩へても、そこには日本の香、日本の香がする」といふ理想的境地にまで到達しつつあるのである。

四

いま茲に其の二三の例を擧げて見ると、明治四十一年日本で竣功した裝甲巡洋艦「筑波」は一萬二千噸で十二吋砲を前後に四門搭載した、大型巡洋艦で十二吋砲を載せたのは實に世界に於て「筑波」が嚆矢である、又た從來軍艦には敵艦に打ちつけて其の腹に穴を開ける爲めに衝角を持つて居たがこれは日露戰爭の教訓に依て全然無用の長物と斷定して、世界に魁けして衝角を取つて了つたが、其の最初も此の「筑波」であつた、次で單一巨砲主義の弩級戰艦の出來上つたのは世界中でイギリスが一足お先きであるが、最初に計畫し起工したのは實に我が國で唯だ工業能力の不充分な爲めに其の竣功がイギリスより後になつたのである、又た三萬一千噸級大戰艦「金剛」に十四吋砲を載せたのも、三萬四千噸で竣功した大戰艦「陸奥」が十六吋砲を載せたのも、共に日本が急先鋒であつた、其の他補助艦の巡艦「古鷹」が八吋砲を載せ、一萬噸級巡洋艦「妙高」級八隻も種々日本獨創の最新設備を以て建造せられ、鳳翔、加賀、赤城等の航空母艦も又た同樣で孰れも世界に認められて居るものである。

五

今日の日本の海軍は斯くして、孰れも日本式、日本獨創式を採用し、建造も其の資料の大部分も悉く日本人に依り日本の物で出來上つて居るもので、其の實力に於ても外國をして悉く敬意を表さしめて居るのである、陸軍側に於ても素より然るのであるが、唯だ殘念なのは航空機方面に於て未だ日本獨創式といふ目星しいものが出來て居るとは言へないことである、今度は空軍の自然の順序として、空軍の重要機關たる各種航空機に於ても既に出來て居る泰西製のものにドシドシ改良を加へて獨創の新武器とし、或は日本式獨創のものを發明して、海軍同樣外國をして帽子を脱がせて敬禮せしむるやうな優秀なものを得なければならないと思ふ、此の意味に於て國民の間に航空機に關する知識を鼓吹し、又た大なる刺戟を與へて之が趣向に對する興味と熱とを起さしめ、獨創的優秀機の發明を誘致奬勵する事が、刻下の帝國として極めて緊切の事と言はなければならない。

六

イギリスに於て海國趣味の普及して居る事は、ロンドンの夜店に幾多のヨットや船舶、軍艦等の模型玩具の露店が澤山に出て、小國民は勿論、大人と雖も盛んにそれを買うて居る一事を見てもわかる、本日の模型飛行機競技大會の如きも此の際吾人は決して小兒玩具技と輕視せず、其の意義が極めて大なるものであるを感じ、それが全島の人々に航空機に對する興味と熱とを喚起せしむる上に、多大の效果あるべきを信じて疑はない。

四頭政治統一後の最初の全滿警備會議

關係者五十餘名出席、八日開催

警備方策の確立期待さる

【奉天八日發電通】四頭政治統一後の最初の全滿警備會議は武藤軍司令官、小磯參謀長以下關東軍參謀、橋本憲兵司令官、立川警察署長、滿鐵關係者等五十餘名出席して八日午前九時大和ホテルにて開會、會議は九日終了するがこの結果全滿聯合警備に遺漏なき方策を確立するものと見られ各方面より期待されてゐる

内地産業を壓迫せず 特殊工業に重點を置く

日滿經濟統制に關する 滿鐵側の大綱成る

【大連八日發電通】日滿經濟提携の重大問題たる日滿經濟統制に關する滿鐵側の方針は

一、内地産業を壓迫せぬこと
一、原料品又は半製品のみを生産す
一、特殊工業に重點を置く

等を建前として滿鐵經濟調査會等にて鋭意調査中の所この程大綱成り、關東軍の同意をも得たので之を政府に報告し日滿經濟統制確立のため十河理事は八日午前十時當地發のうすりい丸で上京した、尚氏は撫順炭の内地移入數量協定その他の使命を帶びてゐる

滿洲全國一齊に 慶祝承認大會

八日、重陽の佳節に

【新京八日發電通】日本の滿洲國承認を祝ふ慶祝承認大會は滿洲國の重陽の佳節に當る八日全國一齊に行はれた

日本帝國親善の希望に背くな

溥儀執政の教書

【新京八日發本社特電】日本が滿洲國を承認せるに對しその慶祝大會が八日盛大に開かれたが之を機とし溥儀執政は左の教書を發し日本に對する感謝の意を明かにした

我新國家創建され日本帝國先づ率先承認我國民の自由意思を以つて獨立國家を組織したるを確認し世界國家關係に一新紀元を開きたるは我國人の慶幸とすべきものなり、我滿洲國は山河毘連物産豐富にして必然としてアジアの東北大部に據る、我三千萬民衆の經濟努力を以つて發展發達せば樂土を建設するに足る唯是作始の際、經緯萬端にして殊に艱難の頗伏あり方に同心熟慮して邁進の精神に基づき以つて王道の趣旨を發揮すべし、希くは日本帝國親善の希望に背く事なからしめん、我國人民皆倶に之に努めよ

奉天市民の決議 各國外相に通電

【奉天八日發電通】奉天の滿洲國承認大會委員會は八日參集した市民數萬の決議に基く英、佛、米、獨、伊、及關係各國外相に左の通電を發した

今回の日本の承認に依り三千萬民衆の願望は達せられ、平和樂土建設の道は開かれた、本日參集の市民は王道主義に依る國民精神を以て將來の發展を期す、本會は各國官民がこの宏遠なる大義に對し援助あらんことを望む

首相一の宮へ

【東京八日發電通】齋藤首相は八日午後二時四十分兩國驛發列車で避暑のため千葉縣一の宮別莊に赴いた二泊の上十日朝歸京の豫定である

野村中將 横鎭司令長官に

十日に親補式擧行

【東京八日發電通】十日午後一時半宮中に於て左の親補式を行はせらる筈（寫眞は野村中將）

補軍事參議官 横須賀鎭守府司令長官 山本英輔
補横須賀鎭守府司令長官 軍事參議官 同 中將 野村吉三郎

中瀨州知事宜蘭へ

中瀨臺北州知事は三上文書課長を隨へ十四日午後零時四十八分臺北發宜蘭の水道通水式及び公會堂落成式に臨み其の序を以て太平山内の視察をなし二十日歸北の豫定である

財源がないので 離れ業は出來ない

臺灣の秋を禮讃しながら 中川總督、官邸で語る

臺灣の氣候も漸く北部は暑からず寒からずの陽氣の時候となつた 中川總督は花信頗る元氣に溢れ、十月秋晴したらしかつたが、十月 秋晴の今日此頃、官邸のサンルームに於て記者に語る

秋風が

そよいで食ふ人だ相當暑い今日此頃、官邸のサンルームに「どうだい此の頃の氣候は天下一品だね」と臺灣の秋を心から禮讃してござる、八日官邸に總督を訪へば機嫌よく語る

豫算の方で昨夜十一時過ぎまでかかり色々と意見を聽いた、僕はただ聞く丈けで詳細に何か云はふものなら却つて邪魔になるから

と記者の質問の目標に飛躍を要するに新らしい財源がないので

離れ業

は出來ない、入るを計つて出るを制し、前年度豫算を緊縮し特別事件の對策については目下攻究中で之れは平地の役人事件と異なり政府的に考慮を可きもので多くの經費と人命を犧牲にして努力を致すものも考へものだし、されば官の威信に關はるし、さうかと云つて、このまま放置しては甚だ遺憾な方法を事務局で考慮して居る筈だ

であるから大向ふを唸らせるやうな

森林火災の國營保險案

來議會に提出

【東京八日發電通】農林省で森林火災國營保險法案を來議會に提出するに決定し目下省議中であるが其の要旨左の如し

一、目的 共濟二十年以下の人工林
二、保險者を政府とす
三、被保險者は森林所有者に限る
四、保險料に對しては國庫補助
五、保險加入は任意とす
六、保險金額は一町につき最高限度を定む

米穀委員會

改正米穀法の實施に當り米穀法運用の基準値となるべき米價の下値一圓は昭和八年十二月末まで適用されぬこととなつた、從つてこれに代るべき米穀生產費決定に迫られてゐるので農林省では四日午前九時より省議を開き尙午後一時より後藤農相が會長に有馬、石黑、岡田良平、郷男爵等約二十五名の委員が集つて委員會を開催した（寫眞は向つて左立つてゐるのが會長後藤農相）

王子、富士、樺太 三製紙の同合

池田、結城兩氏の裁定案で 來週中に調印

【東京八日發電通】王子、富士、樺太三製紙の大合同は池田成彬、結城豐太郎兩氏の裁定案成立せるため八日午後四時東京俱樂部に王子の藤原銀次郎氏、富士の穴水氏、樺太の大川平三郎氏を招き池田、結城兩氏より右裁定案を提示し茲に急轉直下兩氏の諒解を得來週中に會見調印を爲すことになつた、然して池田、結城兩氏より藤原、大川兩氏に發した聲明書左の如し

三社合同後は極力獨占的弊害を避け、品質優秀、低廉なる製品を消費者に供給し會社の業績を隆盛ならしむると共に國の内外に發達を期せられんことを望む比率裁定の御委托に對し全幅の信頼を以て引受けたるはこの趣旨で、各社の收益資産其他のなり、合同株式市價を斟酌し之に各社の將來に於ける業績を考慮し比率を至當とす
王子製紙百株に付き富士製紙百四十株、樺太工業一百四十株

國民高等學校 實現促進運動

帝國教育會主催で 十一月六、七日開催

帝國教育會では青年學校（特に國民高等學校と稱す）實現促進のために第一回全國青年訓練所及び實業補習學校聯合の第一回教育大會を開催して所期に大なる衝動を與へたのであるが、更に引續いて所期の目的達成のために來る十一月六、七日の兩日に亙り東京教育會館に於て第二回大會を開催し、全國の青年訓練所、實業補習學校の首腦部を網羅して左の問題を中心に協議する事となつた

一、國民高等學校實現促進の件
二、青年教育補助金分配の件

實業會員中にも 直取り反對者あり

改正案全部を贊成しない

既報「臺北實業會は水揚殿驗正に贊成」と題する記事中少しく相違の點ありとて村崎理事は語る

本問題に就ては六日本町小新所に六名の理事集合意見を交換したがホンの下相談に止まり何等決議をなしたるものにあらず、會員としては凡ての問題は理議員會又は總會開催の上ならでは會の態度を決する能はざるものにて唯だ其席上水揚賃の引下げは本會の多年要望せし所のものにて異論のある筈にこれなく併しこれに伴うて直取賣買の引上げ

及これに對し十錢の手數料徵收は賣込業者の苦痛は勿論會員中にも從來直取り者も少からざる關係上既に本會員中同業組合等にて猛烈に反對運動に着手し、交渉中なるものもあるので今暫らく靜觀し理議員會の開催を見合せ各自研究の上時機を見て開會することに申合せたる迄にて今回の協會社の改正案を全部贊成を表したるものにあらず會員中誤解を抱くものもある趣につき弁解し置く云々

吉鹿氏に 時計を贈る

臺北市協議會員から

臺北市では多年市協議會員として市政其他に盡瘁せる吉鹿善次郎氏に對し同氏辭職に際り記時計一個を記念品として贈呈した

青年教習所 主事打合會

きのふ臺北州で開催

青年教習所主事打合會は八日午前九時から臺北州會議室に於て開催出席者は州下の教習所主事二十名各郡視學十二名、來賓として高橋督府社會課長ら臨席臺中州知事から

青年教習所は本島が臺北州にのみ設立されたもので内地にもこの種の教育機關はない、本島人青年を出た本島人青年を日本國民として訓育して行くのであるから其の使命は誠に重大であり、又將來他州の模範とならねばならぬものであるから諸君は一層奮勵して其の使命を完うせられんことを望む

との意味の訓示があつて懇談に入り午前中に縣取事項の答申を爲し、高橋社會課長から一場の講演を述べ昼食のため正午休憩、午後一時再開し打合事項、注意事項、協議事項を討議し午後四時散會した

多角形農業經營の講演會

臺北州文山郡では農村疲弊の現狀に鑑み之が挽回策として郡下各庄に亙り多角形農業經營を積極的に指導奬勵するため郡、打類講師として今回中心として出張し柑橘、茶の精製法改善、並びに茶業に對しては根本的に改善を計畫し飛位面積の增收、生産費の低減、高級茶の生產、又米作に對しては肥培管理等の改善、或薬栽培の增殖及び肥料管理、畜産の増殖及び經營發展法等につき各林、石碇兩庄に講話會を開催中であるが新店、深坑兩庄に於ては左記日割により講演する豫定である

▲新店庄 十月十三日屈尺、十四日大坪林、十五日安坑
▲深坑庄 二十日深坑、二十一日木柵、二十二日石碇

□シナチク□

臺灣山林會では今回の大會を機とし記念マッチを作り關係方面に配つて居るが、此のマッチは普通のもので、表面にはおカッパの臺灣婦人が梅の苗木を持つて踊つて居る綠色の圖を描き、その傍に「森林の島に」以下三つの標語を以て裏には「緑の國に」「守れ緑を」を並べて居る▲臺灣山林會は昔はば木材商及山林業者を中心として出來て居るものだ、今回の大會で臺灣で作つたマッチは之を以て嚆矢とするらしい、西村山林課長はこのマッチを臺北市内のカッフェにも配りたいと意氣込んで居る▲開會の外に「綠の島」の林産物宣傳の爲めに安い家庭用材や、臺灣の林相を如實に見せる高山の山岳の風景寫眞も揷入した冊物を上梓し、廣く内地、外地に配付したいとの事で一歩を進めて我が臺灣の檜を大都会の例も多々あると言ふやうだが更に飛騰し、商店の巨頭を爲し出した臺灣材にして臺灣材として賣り出す事と共にどうかして此の機會から木材が全滿洲へ進出しようと云ふのだ▲臺灣の林業界の一つの寄與として、最近、同總督府の水材千五百本が滿洲へ輸出されたところ、同組合から化向けられたと言ふ事は既に一萬本の註文があつたさうだ▲臺灣の檜林を滿洲へ進出して輸出向けに見ては何うだらう。

●商業登記公告
株式會社（設立）商號臺灣紙業株式會社 本店臺北市若竹町一丁目五番地 目的臺灣紙業ニ付株式全附帶事業一切 設立ノ年月日昭和七年拾月五日 資本ノ總額金五拾萬圓 一株ノ金額金五拾圓 各株ニ付拂込ミタル株金額金拾貳圓五拾錢

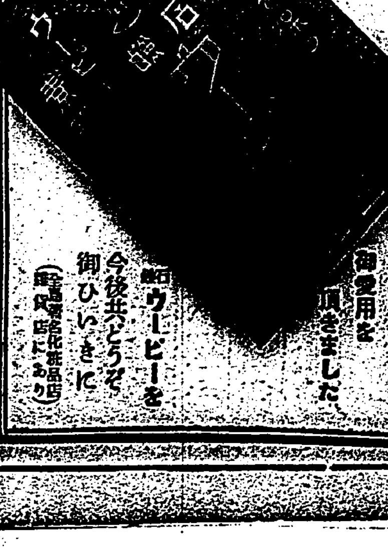
ヲ爲ス方法臺北市ニ於テ發行スル臺灣日日新報ニ掲載ス 取締役ノ氏名住所臺北市本町... 監査役ノ氏名住所... 昭和七年拾月六日登記 臺北地方法院登記所

●世界的大發明 大型エスケ一式ミシン 時代ノ要求品 定價十二圓 臺北市本町二ノ二 電話二七八二 販賣元 福井商店

▲内科▲ 吉田内科醫院 臺北市大稻埕... 電話...

大阪商船出帆 ... 近海郵船出帆 ... 大和丸 十月十一日午後四時 ... 吉野丸 ...

慰問用として全島の皆様から御愛用を頂きました こよなき逸品なりと 今後共どうぞ御ひいきに 銘石鹸 ウーヴー 各地各化粧品店にあり



台北市榮町一ノ九 電話三三五二番 入院隨意 内科 外科 板谷醫院 醫學博士 板谷...

水産試驗船を 臺北州で新造

建造費十萬餘圓

臺北州に於ては水産試驗船大和丸が陳腐朽し其の使用に堪へなくなつたので今回百二十噸の優秀な試驗船を建造するに決し建造費十萬餘圓を投して建造することとなり、總督府においてこれが豫算を認可されたので中谷水産技師は内地に於て建造をなすべく近く其他の用務を帶び十日基隆出帆の扶桑丸にて一ケ月の豫定を以て内地に出張すること となつた、尙同技師は試驗船の用務を濟ませた上は土佐、長崎の漁業狀況を詳細に調査する筈である

金本位復歸 反對を決議

保守黨大會で

【ブラックプール七日發電通】本日當地で開かれた保守黨大會はイギリスを早急に金本位に復歸せしむることに反對する旨の決議案を採擇した

大南庄蔗苗養成所の 灌漑工事竣功

十四日通水式を擧行 小濱、殖田兩局長も臨席

大南庄蔗苗養成所は百二十萬圓の總工費と三十萬圓の耕地整理事業費とを投じ内務局土木課の手により工事中であつたが灌漑工事は大體最近までに竣功を告げたので内務局主催のもとに來る十四日午前十一時から大南庄の現場において小濱内務局長、殖田殖産局長の臨席係員、主任技師ら臨席し、通水式を擧行することとなつた、尙通水式は耕地整理の完成後明年改めて殖産局の主催で行ふことに内定してゐる

學校職員青年團の對抗陸上競技大會

きのふ中壢公運動場で開催

觀衆一萬、未曾有の盛況

【中壢電話】中壢郡聯合青年團主催の郡下小公學校職員青年聯合の對抗陸上競技大會は八日午前七時半より中壢公學校グラウンドにおいて擧行されたが同日は日本晴れの運動日和で

國旗掲揚　君ヶ代合唱

前年の優勝旗返還の後郡守の挨拶あり選手宣誓競技上の注意あつて競技に移つたが當日は郡下より多數の來賓と觀覽者あり其の數一萬と目せられる程の盛況で午後四時終了し中壢郡守より優勝旗を授與し散會した

中壢公二十七點、楊梅公十九點、南勢公十七點、各街庄の分　一等　中壢五十二點　二等　楊梅五十一點　三等　觀音四十五點　一般の分　一等中壢、二等楊梅、三等新屋

實父を慕つて少年の只乘り

繼母の虐待に家出して

【高雄電話】七日午後十一時四十七分高雄驛着の下り列車に只乘りの本島人少年があるのを驛員が發見、高雄署に引致したので取調べの結果この少年は新竹市西門外○○の長男張○(一二)と判明繼母の虐待にたへかねて七日朝家を抜け出し臺南に出稼中の實父の所にゆくため新竹驛から無賃乘車し疲勞のため寢過ごして高雄迄來たものと申立ててゐるので同署で保護を加へる一方目下身元照會中である

借金拂ひに窮し詐欺を働らく

大法螺に乘せられた二人

【臺中電話】臺中市新富町に住居する武内某は知人である本島人林○から百五十圓を借入れ武内は之を資本にしたいからとて最近百五十圓を借入れ、期限が來て矢の催促を受け詮方つきて友人の豐田某に自分は沙鹿製糖の販賣地五百甲の權利ありそれに四百餘圓をつぎ込んだがまだ金が百五十圓程必要だ、この百五十圓さへあれば販賣利三千餘圓か五日か十日すれば入つてくる

金策

してくれぬかと依頼に及んだので豐田某は知人の五十嵐某にその話を持込み五十嵐も自分は金を持つてゐない五日か十日で百五十四の金が三千圓になるなら何とか若面して見やうと知人の某から百五十圓を借受け豐田某に百九十圓渡したが

期限

の來るのを待つてたが十日が二十日一ケ月たつても何の音沙汰もないので豐田に請求して見ると豐田某は自分も他人から頼まれたので誠の事は武内某に聞かねば判らぬと言ふので武内に會つて聞いて見ると前記の事情が判明し、臺中署へ訴への顚末を起し目下同署で取調べ中である

高雄州下の學校美術展

十一月中旬に開催

【高雄電話】高雄州學校美術展覽會は十一月中旬州會館で開催するが出品は州下小公學校兒童並に中等學校生徒の圖畫、手工の兩部門の出品即ち第一學年より最高學年に至る迄の各學年十月中の作品でその外學校職員の作品も各郡市から五點宛參考として出品の筈で締切は十一月十日迄である

臺南聯合分室射擊會

臺南聯合分會では第四回射擊會を來る三十日日曜日午前十時より三分子陣地射擊場に於て開催することとなつた射擊は第一部各分會より五名以上限定出場の射手第二部各委員(選手以外の各出場者を含む)第三部國民、名譽會員、來賓、第四部現役將校、准士官、下士官の五部に區分し標的は十圓的距離三百米、伏射五發無支點にして賞品は優勝者に優勝旗を授與し、特に成績優秀者には賞品を贈る

ポスターで家畜飼育法を宣傳

【臺南電話】臺南州下の畜産獎勵上は聯組優勝者に優勝旗を授與し賞狀を第一班二十班迄第二、三、四、五の各班各十班迄それぞれ授與される筈である

子を捨てて春をひさぐ女

先天的の淫奔から

高雄市前鎭張萬の妻張氏秀鳳(二)は夫との間に六歲を頭に二人の子迄ある身にも拘らず從來の淫奔は一人の夫を守り切れず最近にも屢々家出をして鹽埕町、北野町方面の旅館に潛み夜の女の群に加はつて春をひさいでゐたのを某部に捜索願出されて共助の照會を受け夫の許へ歸されてゐたが此程又復夫や子を捨てて行方を晦ましたので捜査中の所七日鹽埕町の某所に潛伏してゐる所を發見され目下高雄署に於て取調べ中である

總督への陳情に吉野村代表の惱み

洋服著やうか、百姓姿がよいか

【花蓮港電話】吉野村の借入金償還問題の騷ぎは煎じつめれば土地方製よりの借入金十八萬圓の所謂移民政策によるもの、先年北海道の出身者の土地を村外のものの手に渡さぬ爲村民がこの土地購入の資金を銀より借入れたもの十四萬三千圓以上の金利年八分之が年賦償還の元利一萬八千圓、ここに問題は移るのであつて騷ぎの根本はここにあるのである、現在の租下げの際に之が致命傷となつてゐるのである吉野村の

現在人口

千四百六十人、戸數二百九十五戸の內約半數百六十一名が負擔者である、この內負務を有せず救助の要なきもの八十六戸組合に債務を有する數助の要なきもの四十八戸、利下げのみで現在負村年間にて償還し得るもの三十七戸、利下げ及び償還年限を延長せば更生し得る見込みのもの九十八戸、前記によるも尚償還の途なくこの際是非とも土地即ちこの二十六戸の救濟と云ふ點に陳著するのである、同村總代の個人債權四萬圓、牧野ハルの一萬圓、鈴木作太の一萬圓等は北海道移出事件の際組合

總會決議

の上承認されたものであつて之等の人々によつて土地を村外に出さずにすんだ爲村民は非常に當時喜んだのであつたが、其金額は不當と見出しかの如く見られてゐるが之は誤解である同總代小前喜太郎一行は明九日朝臨行出北するので一行は四、五名となる模樣で總督に會ふのに百姓姿の儘がよからうか、それとも洋服で行かうか等と思案に暮らしてゐた

新高登山自動車路は近く工事著手

來春までには完成

此の程來臺南州より同州理蕃課に委任された兒玉山第二哨所より東埔山林に至る約二里の新高登山自動車道路開鑿工事は愈々理蕃課に於て今月中旬頃より約人四十名本島人二十名の出役者及び監督補一名、巡査部長一名、巡査五名の監督のもとに著手せらるることとなり竣功は大體來年三月末の豫定である

臺中州保甲壯丁團長會議

八日開催

【臺中電話】臺中州下保甲壯丁團長會議は八日午前七時半から臺中公會堂において開催され、阪口警察部長事故のため伊藤高等警務課長代つて訓示並に注意事項を說示し、次いで州の方針及び警察的に諮問した的にしかも自發的に活動し得る の團體とするの方法如何外各郡提出案の答申、打合等あり午後三時散會したが當日の出席者は六十九名であつた

玉里水屆駐在所に六日霜が降る

結氷したところもある

【花蓮港電話】玉里支廳大水屆駐在所は海拔一萬八百尺餘に位し六日午前六時氣溫四十度に下降し降霜あり州警界附近一帶は五分の結氷を見たが、平年より十日位早い例年であると、同所は臺灣下に於ける高所の一で名物結氷はそろそろ氷柱の時期である

馬港高雄間の定期船時間

變更には大反對—と

本間澎湖廳長語る

【馬公特電八日發】高雄、馬公間定期船は澎湖のためその存在を有しその出港時間の如きも閣下一般の希望を參酌し現在の時間をもつて理想に近き時刻としてゐる所であるが、最近高雄支店においてこの出帆時間を變更せんとの計畫中だとの噂あり、この噂を齎して本間廳長を訪へば、そんな馬鹿な事はない、現在客は一般の希望事項の意見を聞き是なりとして當信部関係に北支店と話し合の上決定したものでそんな案には絕對反對だ、商船高雄支店長は最近更迭したばかりで一度も澎湖の地を踏んだ事のない人だから事情もはつきり知らずにそんな無謀をやる様な事はあるまい

新竹市東門通り立退家屋調印

十二月中には全部移轉

新竹市東門通りの市區改正工事は立退き家屋四十餘軒の解決も無事に運び十二月中に移轉し來春早々工事に著手する事となつたが、中には一萬數千圓かけて昨年新築した計りの家を僅かな補償金で取毀し又新道路に數十坪の敷地をとられた上東門の方の店は二間後退させられると云ふ樣な氣の毒な人もあるが何れも快よく市の勸誘に從ひ調印した、又補償の方は十月中に敲話を終へ十一月初めから工事にとりかかると

新らしきホセとカルメンの悲劇

高雄の酌婦殺しに懲役十年

【臺南電話】高雄市新濱町二の二九鈴木商店事務員本島人張○(二)は昨年八月頃高雄市堀江町四二七番地料理店內の酌婦○○(二)と馴染み金策に窮した揚句の末○○を殺害した事件で、本年八月十六日の公判に懲役十年の求刑があつたが、七日臺南地方法院合議部で判決言渡しがあり求刑通り懲役十年の判決を受けた

牛・汽車を止む

【臺南電話】八日午前七時四十九分臺南驛南下列車が市內三分子第一ヶ所の踏切にさしかかつた際附近に放飼してあつた黃牛一頭が線路にのこのこ出て來て動かぬため列車は止むなく停車して乘客を驚かしたが一分間延着したのみで何も被害はなかつた、黃牛所有者は罰金

博徒と警官

廟で大格闘

【嘉義電話】嘉義市西門町三の七九番地三恐喝罪の○は七日午後三時頃元町三丁目媽祖廟內において四名の無賴漢と賭博開帳中南門町派出所巡查に發見され檢擧せんとしたが賊は之に反抗し約三十分間に亙る大格鬪の末漸く逮捕したが他の四名は何れも逃走したので引續き搜査中

未練を

斷ち難く夜九時

頃女を誘ひ出し手をかへ品を持へて女の心を再び動かさんとしたが一度離れた女の心が再び戾らぬことを悟つた男は隱し持つた出刃庖丁で阿招の右大腿部を一突き刺しあげて逃げ出さんとするのを引つとらへて聯隊外八ケ所を縫ひ斬りにし血まみれで倒れるのを見とどけてその足で高雄署に自首したものである

兵隊さん・左樣なら！

臺南の除隊式

【臺南電話】臺南第二聯隊昭和六年前期入營の除隊兵百五十五名の除隊式は八日午前八時半から同聯隊內で行はれた、知事代理宮尾警務部長、土居警務課長、森市尹外有志多數參列の下に新聯隊長上村大佐より除隊命令、在鄕軍人に關はつた訓話及び軍歌等あつて除隊の授與があつて後名殘りを惜しんだ

下瀨判事

十三日嘉義發赴任する

【嘉義電話】臺南地方法院嘉義支部上席判官より臺灣高等法院判官に榮轉する下瀨芳太郎氏は來る十三日午前十時十七分上り急行にて出發、十四日基隆出帆の扶桑丸に乘船歸臺する事となつた

久保醫院長七日著嘉

【嘉義電話】新任嘉義醫院長久保第二氏は七日著任八日市內各所の挨拶廻りをなした

マダガン宿泊所新築道路改修

豫算を增加

【花蓮港電話】マダガン宿泊所の新築及び道路の改修費は備品等の增加により多少の豫算に增額を來たし三萬一千圓にて近く認可を見る筈で設計變更提出中であるが、認可あり次第即時著手されるから來年七月佐久間神社大祭の時迄は完成を見る筈である

臺中の除隊兵十一日歸還

【臺中電話】臺中第三大隊では八日午前九時から營庭において二瓶聯隊長、古澤市尹、松村臺中署長其他參列の下に今回除隊する兵隊六十四名の除隊式を行つた、その除隊兵は來る十一日午前十時二十七分臺中驛發內地へ歸還の筈である

花蓮港分屯大隊の兵隊さん歸還

【花蓮港電話】七日除隊になつた花蓮港分屯大隊昭和五年後期兵三十七名は八日午前七時半營門出發驛前より黑金通には多數官民の見送りあり、八時半臨時便の途についた

臺中州勸業課篤農家表彰

目下その人選中

【臺中電話】臺中州勸業課では第三回篤農家表彰をなすべく州下における篤農家を選擇調查中であるが表彰さるる篤農家は各郡市三名宛としその外に臺中州下として特に傑出してゐる篤農家三名を選拔表彰しこの三名には金メタルを授與する筈である

南一女バザー大景氣

【臺南電話】臺南市名物の一となつた臺南第一高女の創立記念第五回バザーは既報の通り八日午前八時より同校內に於て第一日を開店した同校職員及び生徒の手製品各種その他の濱山の品陳列されたが、時なしく降られた霧雨の彼女連の朗なサービスで校庭は不斷に朝から來觀客殺到し例年の事ながら非常な人氣を呼んで賣上げもよく大盛況に午後四時閉店したが九日の第二日目は日曜日ではあるし又午前十時からは呼物の演藝會があるので一段の盛況を示す事であらう

他の各郡市三名宛のものには銀メタルを贈呈する筈である

旗山の慰問袋四百五十箇

高雄州旗山郡聯盟婦人會等の協力に依つて先に本社で主催した在滿部隊、警察將兵の慰問袋を募集したが集まつた慰問袋は九月末迄に四百五十箇に達し豫想以上の好成績を擧げた

慰問袋領收內譯(二)

【慰問袋貳百九拾參個也　西町婦長稅務所長(第一回分)十月三日】

內譯

拾個也　北島小澤殿、北島マサエ殿、谷口五郎殿、新名ヒサ殿……

[illegible]

(十月一日現在分)

祖母松本ラン儀

病氣療養中の處薬石効なく昭和七年十月八日午後五時三十分死去致候に付此段辱知諸君に御通知申上候也
追而告別式は明九日午後……於て執行仕候
昭和七年十月八日
臺北市宮前町二の一八
孫　松本盛り
女　松本う長
親戚　藤崎新吉

紡砲は横濱の金丸に限る

(懸賞長保存)
臺北市本町一丁目二十七番地(秘)
銃砲店　金丸銃砲店
(西村商店跡)

萬なかだち

嫁　本島娘(十九)大公學卒婚約ノ相手臺北市表町一の三二　高石　候
求職　其他一同二名一同　高田君
和服裁縫男女募集　臺北市京町四の七和服裁縫所
和服裁縫見習生募集　臺北市新起町二の四六島洋裁縫所
女外交員入用　內地人三十三才位迄　日給二円五十銭以上男女人出金歩合給　後四時迄若竹町二金光教師又は日
求　女外交員二十五才迄のを…大阪屋…台北市本町二八
嬰兒　生後二週間の男兒希望の方に差上げ度し急ぎ來談へ　若竹町三ノ二八　櫻井ハナ方
小口金融　臺北市本町二ノ…金融相談　電話…
讓る　電話…
貸家　大正町三條通手前一軒貸家
貸家　大正町　福町…三十…
新築貸家　福町…三円…

腹に月經帶

月やく滞り、御心配の御婦人方よ！
…
本舗　京都市山の内七七一番地　厚生園

金儲け大王

廣告は宣傳の近道なり

最新自動車

好評上映

ゼム安全カミソリ

全國小學職員向上趣味會

ラヂオ欄

今日の番組

J・F・A・K 十月九日(日)

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)今日のお天氣のお知らせ(臺北測候所發表)臺北近郊今朝のお天氣のお知らせ(臺北のみ)家庭料理獻立△小鰺のパン粉焼△春菊の浸しもの、花かつを

【一一・五九】正午の時報△氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表 放送局編輯ニュース

午後の部

【〇・二〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)長唄一、岸の柳二、五郎 唄…松永和風、三味線…杵屋五三郎其他

【〇・四五】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

【〇・五〇】運動競技(野球)東京六大學野球リーグ戰狀況…東京明治神宮外苑野球場より…早稻田對法政大學第二回戰

【五・〇〇】國語普及時間(臺北)臺北州七星郡の部 一、唱歌「臺灣の歌」(黃玉成外十一名)二、談話「國語の村」(王森來)三、唱歌「シャボン玉」「あの町この町」(林氏嬌英外八名)四、談話「集合によって」(高氏?)五、唱歌「露草」(蘇氏皆外十一名)六、談話「私共の使命」(周氏月娥)七、唱歌「私の人形」「赤い風船」(李氏玉外十二名)八、談話「朗らかに生きる」(林氏?)九、唱歌「箕山の踊りの唄」(邵永?外十名)十、會話「途上」(高氏阿實外一名)十一、唱歌「冬の夕日」(陳氏皆外十一名)十二、談話「……」(蔡氏陶市)十三、唱歌「荒城の月」(李氏?外九名)十四、談話「病氣の見舞」(游氏月?外一名)十五、唱歌「キャンプ小唄」「娘ころ」(陳氏?外九名)十六、會話「樹上から眺めた汐止」(?連?外一名)十七、ハーモニカ獨奏「バグダッドの太守」(?)十八、唱歌「七里ヶ濱」(全員)

【六・〇〇】子供の時間(臺北)JFAK子供新聞…JFAK子供係

夜間の部

【六・三〇】浪花節(東京)未定

【七・〇〇】放送舞臺劇(大阪)「柿葺落し」大阪歌舞伎座より中繼

【八・一〇】うた澤(東京)

【八・三〇】二曲合奏…琴(?原?)、尺八(三浦秀南)新都曲(?原?作曲)一、鈴蘭二、佐保姫三、著?

【八・三〇】臺灣音樂(臺南のみ)一、鬪山救趙二、宏碧緣三、釣金龜…翠娥、招仙閣樂師

【八・五五】管絃樂…JFAK管絃樂團、指揮…條辰三郎 一、歌劇「カルメン」鬪牛士の歌(ビゼー作曲)二、歌劇「アイーダ」行進曲(ヴェルディ作曲)三、行進曲「高等學校生徒」(スーザ作曲)

【九・二〇】時報、氣象通報(臺北測候所發表)今日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺南のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示、告知事項、明日のプログラム發表

JFAK子供新聞

—午後六時—臺北—

自力更生の百姓俱樂部の話

「ためになる面白いおはなしいろいろ」

JFAK子供係發表

今晩の子供新聞は先づ、内地の汽車の中で郵便が出せる様になったお話です。これは内地の急行列車の「つばめ」や「富士」「櫻」などで、美しい繪葉書を、これはみな名所繪葉書ですが、それを買って汽車の中で一錢五厘の切手も貼って、そして記念スタムプまで押してくれるのです。面白いですね。出す方でも亦貰った方でもこれはきっと愉快なものだと思ひます。それから、最近齋藤首相が自ら街頭に立って「自力更生」といふ事を唱導されて居りますが、岐阜縣の白鳥町の青年團が、變った自力更生の俱樂部の出來たお話です。その名は「百姓俱樂部」といふのです。そして耕地の共同經營や生産物の賣出に努力し又有益な座談會等も開いて農村の自力更生をしやうと云ふのです。それから日本人がどし〳〵世界の各地に發展するおはなし、又後醍醐天皇をおまつりしてある吉野神宮のお宮の建て直しが出來上りましたが、今度天皇陛下には後醍醐天皇がおつけになったといふいはれの深い御佩刀を神宮のお寶にする様にと下し賜はったおはなしなどです

晝間娛樂時間

【午後零時二十分】(臺北)

▼長唄

一、岸の柳

唄 松永和風 三味線 杵屋五三郎 上調子 杵屋五叟

汎波根の、澄涼しき夏衣、若葉にかへし唄女が、綠の髪に風薫る、柳の眉のながし目に、君に近江と聞く袰をもやひ船、北浜さへ嬉れし、しめて音締めの三味線も、誰に聞くぞ徳ふ。鳩の鳴べに風通ふ、岸の思ひもやうやうと、囲いた神に粂留めの、腰ゆかしき川風を、好いたお方へば好くといふ、鶏頭返しの待明も、色の手綱網になるわいな、しどもなや、寄せては返す波の鼓、汐のさす手も青海波、彼の青山の御やすむ、女の粧り、北秩竹の末長く、綾わへる調べ、げに二つなき二つ目の、宮居も見えて澤け渡す、虹の懸橋両國の、往來絶えせぬ賑ひも、唄の韻と祝しける

二、五郎(時致)

唄 松永和風 三味線 杵屋五三郎 上調子 杵屋勝五郎 笛 望月長之助 小鼓 梅屋勘兵衛 大鼓 梅屋正兵衛 太鼓 望月吉三郎

さる程に、曾我の五郎時致は、不倶戴天の父の仇、討たんずものと覗みなき、猩猩心も雪間に顯れてくるわの化粧坂、名うてと聞きし少將の、雨の降る夜も雪の日も、通ひ通ひて大磯や、郎の諸分のほださめ易く、誰に一筆贈の煩て、野暮な口舌を返す曲、粋な手管につい乗せられて、浮氣な酒によひの月、晴れてよかろか晴れぬがよいか、鬼角咀む、春の曙、いで、オ、それよ、我も亦何時か晴らさん父の仇、十八年の天津風、いま吹きかへす念力に、近さし違らじと勇猛心氣、その有様は牡丹花に、翼ひらめく胡蝶の如く、勇ましくもまた優美なり、數の聲氣ままに啼いて、突ましさの庭の桜、あれそよ〳〵と吾風が浮名立たせに吹き送る、堤の露草は、露の情に溺れた同士、色と戀との貸くらべ、實浮いた仲の町、よしやよし、客勇氣宴の酌は、現人神と末の代も、恐れ祟めて今年また、花のお江戸の賑やかに、開帳あるぞ賑はしき

放送舞臺劇

【午後七時より】(大阪)

▲柿葺落し(大阪歌舞伎座より中繼)

野球の中繼

【午後零時五十分】(東京)

▲東京六大學野球リーグ戰狀況

早稻田大學對法政大學(第二回戰)

東京明治神宮外苑野球場より中繼

臺灣音樂

【午後八時三十分】(臺南のみ)

▲鬪山救趙▲宏碧緣▲釣金龜

翠娥 招仙閣樂師

管絃樂

【午後八時五十五分】(臺北)

一JFAK管絃團 指揮 條辰三郎

一、歌劇「カルメン」鬪牛士の歌(ビゼー作曲)

最も有名な佛蘭西の歌劇カルメンのうちでもこの鬪牛士の歌は、ハバネラ、ジプシーのうた、花の唄等と共に最も人氣のあるもので、この旋律はどの國でも盛んに出て來る重要なものでる

二、歌劇「アイーダ」抜萃曲(ヴェルディ作曲)

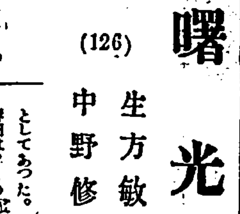
十九世紀末の伊太利歌劇の逸品として、又ヴェルデイの數ある歌劇の中でも最も傑作とされてゐるこの歌劇は、カイロにおけるイタリー劇場に上演するために、當時のエヂプト太守イスマイル・パッシャの依頼によって作られた四幕の演技的大歌劇で、ファラオ時代の悲劇を題材にしたものである。此の抜萃曲には最も有名なラダメスの「きよきアイーダ」の獨唱曲や或は重々しい僧院の合唱曲、トランペットの音も昇々たる凱旋大行進曲其の他の旋律はみな組入れられてゐる

三、行進曲「高等學校生徒」(スーザ作曲)

此の三月逝去した米國の行進曲王スーザの代表的の作品、勇壮にして朗かな者々して勝きを持つ行進曲である

曙光 (126)

生方敏郎作 中野修二畫



昆(一)

辻選手からの電報には、「ヨウメンアリ」オイデヲコウ」としてあった。春田は、この簡単な電報を見て、およその用向は知れてゐたので、あまり好い氣持はしなかった。何故なら、彼は。

(ほほあ、やって來たな。乾度澄江との結婚問題だらう。辻が止せばいいのに、氣を利かせたつもりか何かで、こんな話を仕掛けてしまったんだ。あの時の解決方法としては、求婚よりほか道が無かったものだらうか?要しても困らね同志が結婚する。そして要してよい結果が得られるだらうか?澄江は僕を何う思ってるか知らないが、僕の方には町ちゃんといふ者があるのに、何うしてあの澄江に對して、純真の愛が持てるだらう。辻はただ僕に我々の紛糾を平和に拾めてくれさへすれば、よかったのだ。彼の僕から頼まれた役目はそれだけなんだ。結婚の仲介を引受ける――いや、引受けるどころか、それを自分から買って出るなんて、何といふ無鉄砲ひだらう!併し、彼に世話になる時ばかりなって、今更かぶ断りも出來まいし!…)

と考へたからだ。

で、町子のところへ真直ぐ行くといふ方角を、急に辻の方へ轉換させねばならなくなったので、春田は。

「姉さん、今、辻君から電報が來たから、僕これから一寸行って來ます。」

「さうすると、歸りはおそくなるだらうね?」

と、平生弟が外出すると、行きっぱりバッタリに次から次へと遊んで歩くくせのあるのを知ってゐる姉は、怎う訊いた。春田は彼の姉を結びながら。

「ええ、さうなるか知れません」

と、答へたが、町子の方に廻る者への方はいはなかった。

澄江は春田が辻のところへ行くと聞いて、

(では、乾度あの話。)

と、思ったので、妙に堅まりが悪いやうな、嬉しいやうな気持で姉弟の間の今の言葉は、何も聞かなかったやうな顔をして、解きかけた春田の冬著を、解いてゐた。

春田は電車を梁山寺前で下りて辻を訪ねた。

彼は矢張前通り、奥の一間に臥せってゐて、元気は相変らずよかったが、顔色は前に見た時と較べて、ずっと憔悴してゐた。

「永いね。君、病気も。」

と、春田は座布團に膝を突き、まだ坐るか坐らないに、いった。

(そりや、何かもっと重い病気なんぢやないかな?)

と、いふ不安が、胸に來たのだった。

併し、辻は元気よく大聲に笑って。

「なあに、大したことはないよ。若い中あんまり働きすぎた報いだ。今に成って休養の時間が與へられたんだ。」

と答へて。

「時に、早速だがね。君といふ男は幸運兒だよ。」

と唐突に話を切り出した。

「何故さ?」

「何故つて、君。昨夜奥さんの姉さんが訪ねて來てね……。」

「奥さんの姉とは?」

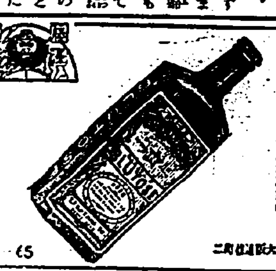
「きまつてるぢやないか。道子さんよ。さうして姉さんが仰有るには、妹もだだあして何時までも放つとくわけにも行きませんが、何うしたものでせうって云ふのさ。だから、僕が、そりや姉さん、きまつてるさ。早く結婚させなさい。それより他に方法はない。本當、それにもう結婚生活に入ってるんだもの、今更ぐづぐづしてるのは、よくない、とね。僕がいつてやったのさ。すると、道子さんの曰くだ。私も同感です。併し、出來ることなら、今のままずるずるべったりの食付合の夫婦でなく、一旦妹を國へ歸らしてもらって、そして充分準備を整へて嫁がせ度いが、何うだ?といふのさ。で、僕はそれも宜からう、と賛成してやったよ。本當に君みたいな幸運兒はないぞ。」

補血強壯增進劑

ブルトーゼ

馬さへ肥へる

ブルトーゼを服んで虚弱な體質を丈夫に改善せられよ



活動の源泉

藤澤友吉商店 大阪道修町

F-65

東洋第一

花王石鹸

永年の御用命を感謝し奉る

うぶ湯の時から花王石鹸

陸軍省殿	支那各地駐屯軍各隊殿	大阪鐵道局殿
海軍省殿	南滿洲獨立守備隊殿	門司鐵道局殿
鐵道省殿	全國各衛戍病院殿	仙臺鐵道局殿
遞信省殿	陸軍各航空兵隊殿	札幌鐵道局殿
東京帝國大學醫學部殿	陸軍各學校殿	南滿洲鐵道株式會社殿
京都帝國大學醫學部殿	陸軍各工廠殿	朝鮮鐵道局殿
東北帝國大學醫學部殿	陸軍造兵廠殿	臺灣總督府鐵道購買部殿
九州帝國大學醫學部殿	陸軍各兵器廠殿	傳染病研究所殿
北海道帝國大學醫學部殿	陸軍科學研究所殿	理化學研究所殿
大阪帝國大學醫學部殿	陸軍衛生材料廠殿	商工省東京工業試驗所殿
京城帝國大學醫學部殿	陸軍軍馬補充部各支部殿	臺灣總督府各醫院殿
新潟醫科大學殿	陸軍糧秣廠殿	朝鮮總督府道立各醫院殿
岡山醫科大學殿	陸軍被服廠殿	樺太廳各醫院殿
千葉醫科大學殿	千住製絨所殿	各府縣立病院殿
金澤醫科大學殿	陸軍各偕行社殿	全國各地公市立病院殿
長崎醫科大學殿	橫須賀鎭守府殿	日本赤十字社各病院殿
熊本醫科大學殿	吳鎭守府殿	財團法人濟生會各病院殿
名古屋醫科大學殿	佐世保鎭守府殿	支那各地同仁會各醫院殿
京都醫科大學殿	舞鶴要港部殿	東京橫濱同愛記念病院殿
滿洲醫科大學殿	馬公要港部殿	財團法人泉橋病院殿
慶應義塾大學醫學部殿	大湊要港部殿	聖路加國際病院殿
東京慈惠會醫科大學殿	鎭海要港部殿	各地方專賣局殿
日本醫科大學殿	第一艦隊殿	日本郵船株式會社殿
東京女子醫學專門學校殿	第二艦隊殿	大阪商船株式會社殿
近衛師團各聯大隊殿	練習艦隊殿	日清汽船株式會社殿
第一師團各聯大隊殿	支那沿岸警備各艦殿	北海道炭鑛汽船株式會社殿
第二師團各聯大隊殿	橫須賀海兵團殿	八幡製鐵所殿
第三師團各聯大隊殿	吳海兵團殿	日本製鋼所殿
第四師團各聯大隊殿	佐世保海兵團殿	三井鑛山株式會社各購買殿
第五師團各聯大隊殿	橫須賀海軍病院殿	三菱鑛業株式會社各購買殿
第六師團各聯大隊殿	吳海軍病院殿	住友合資會社各工場購買殿
第七師團各聯大隊殿	佐世保海軍病院殿	日本鑛業株式會社各購買殿
第八師團各聯大隊殿	各要港部海軍病院殿	古河鑛業株式會社各購買殿
第九師團各聯大隊殿	海軍各學校殿	鐘淵紡績株式會社各購買殿
第十師團各聯大隊殿	海軍各航空隊殿	東洋紡績株式會社各購買殿
第十一師團各聯大隊殿	海軍各工廠殿	富士瓦斯紡績株式會社各購買殿
第十二師團各聯大隊殿	海軍技術研究所殿	全國各紡績工場殿
第十四師團各聯大隊殿	海軍各燃料廠殿	王子製紙株式會社各購買殿
第十六師團各聯大隊殿	海軍各水交社殿	富士製紙株式會社各購買殿
第十九師團各聯大隊殿	海軍各下士官兵集會所殿	全國各製紙工場殿
第二十師團各聯大隊殿	海軍各共濟組合殿	全國各造船所殿
關東軍各隊殿	東京鐵道局殿	全國各消費組合殿
臺灣軍各聯大隊殿	名古屋鐵道局殿	全國各學校購買部殿

(御芳名次第不同)

うぶ湯の時から花王石鹸

東京・花王石鹸株式會社長瀬商會・大阪

金穴脅かさる
郵貯の著減に 青くなる預金部
大丈夫と高をくくつたのが 政府當局の見損ひ (下)

危機に立つ預金部

郵便貯金減少のためと巨額の時局救濟資金放出とのために預金部資金の狀況は頗る窮屈になつて來た。先づ預金部の運用可能額を見ると必ずしも狹くつては居ない

	預金部收入金	預金部
六月	三〇二・七〇	四三六・六八〇
七月	三三六・八二	五五五・七〇四
八月	三一〇・六五	五七九・九八
九月十五日	二七八・五三	五六九・〇三

所が右表に明かなる如く資金繰の増加は收入金の増加に依る所が大部分で、此の元利金の收入は勤貯利率引下げの影響を受けたものである。從つて預金部の新規運用に充てられる餘裕金は郵貯減少と共に減少して仕舞つた。現に八月二十日に一億八千九百萬圓の時局救濟資金融通を決定した結果餘裕金が五百萬圓に過ぎなかつたので預金部は約一千萬圓の公債を賣却し貸付金を回收してやつと辻褄を合せてゐるが、來月中旬までの貸付金の回收及公債の賣却により、朝鮮不動産融資其他へ一千萬圓ばかりの融資を決定せねばならぬので其の資金繰に頭を痛めてゐるが、結局貸付金の回收と公債の賣却による方針のやうである

×　×

二十八日の預金部資金運用委員會が既往に新規の資金融通利率引下を決定するに當り、預金部貸付の利率が民間金融から見て高い點が問題にされた結果、貸付利率を大幅に引下げると將來郵貯利下げの際、當然損失が來るから利率引下は極少くして郵貯利下との差額を預金部の損失にせねばならぬ資金が足らぬとて、預金部の採算が三分五厘以上にまはるのは主として國債の利廻りによつて低利資金による損失を補つてゐる。大藏利下に反對意見も多く預貯と同じく一分三厘下げを唱へたのは非上策と見られた。預金部では

貸付の回收と郵貯の増加によつて新資金を賄ひ、國債の賣却は成る可く少くしたいと云つてゐるが郵貯が殖えぬとなればさうも行かぬ。政府の政策として來年も來々年も三億數千萬圓の時局救濟資金を預金部から出す計畫になつてゐるのだが非常時の響が高まるにつれ、預金部低利資金の需要は多くなる。此の際郵貯が減るといふことは大問題である

×　×

インフレーション政策の波に公債を引受け巨額の低資を融通した預金部は茲に於て至く十字の苦境に立つた。公債は今後月額引受の一手であるのみ、否却つて預金部から日銀に公債を賣らねばならぬ必至的形勢である。時局救濟の低資融通は半途にして挫折せぬとも限らぬ。農業救濟、失業救濟、普通低資等が益々逼迫は愈々出せなくなる。無理押しをすれば預金部そのものが參る惧れがある。預金部は今や未曾有の危機に立ち、政府のインフレーション政策は意外の難關に逢着してゐる

臺糖の蔗作は 歩留本位に變る
一般作の甲當收量は 自作に追隨又は凌駕

臺灣製糖は昭和二年の耕作失敗後農業の改善にベストを盡しその經營振りは模範を中心として著しく精練味を帶びて來たのできさに林糖を買收して阿緱、旗尾各工場を設け、盛んに製糖に努めた。昭和二年以前よりも

産糖高を增大する結果となつたが蔗作の甲當收量は必らずしも一本調子に行かず殊に近數年間に於て可なり消長を示し寧ろ歩留中心主義に進んだ傾向がある、一つは多收獎勵の弊として倒伏蔗を多く出し從つて枯死蔗が出て肥料の支出多き割に效果少く動もすれば歩留を低下することになるので肥料を多くかけずして手頃な收量を擧げ完全にして餘汁多き蔗を生産する方針に一轉した結果所謂甲當收量に

消長を示したものとみなければならぬ、就中新營製糖所では昭和二、三年期に自作の甲當收量十六萬二千五百斤といふ成績を擧げ一般作の八萬九千三百斤に對し六萬三千二百斤の差を示したが此の自作の模範的成績は農家を刺激啓發するところ多く其後一般作の甲當收量年々向上し五、六年期に於ては自作の十六萬五千二百斤に對し一般作十三萬二千二百斤と其の差を三萬三千斤に縮小し六七年期に於ては自作の十二萬三千七百斤に對し一般作十三萬四千五百斤即ち自作よりも一萬八百斤多いといふ驚くべき反對現象を呈するに至つた、次に岸内製糖所は二三年期に自作の甲當收量十三萬四千六百三十斤に對し一般作九萬七千六百六十斤で一般作の方が約三萬七千斤少かつたが

一般作はその以後漸次增加し五、六年期には自作と一般作と互角に進み六、七年期は一般作より自作が稍多いといふに過ぎない、溪州製糖所は林糖から機構の手に移つてから漸く各般の改善に努力を傾注したので三、四年期に於ては自作の甲當收量十六萬四千八百斤といふ優秀成績を示し之に刺戟せられて四、五年期の一般作甲當收量は十三萬二千百十斤に躍進したが五、六年以後自作、一般作共甲當

收量の低下を來してゐる、之は多收獎勵の結果蔗莖長きものに倒伏蔗を出し甘蔗枯損するもの多き爲め蔗蔗を倒伏せしめないやう栽培方法に工夫を凝し肥料を手加減する等成るべく經費を少くして經濟的收量を擧げ歩留を上げるやうに改良した結果で此の點は新營、岸内の自作蔗園にも見える傾向である、花蓮港製糖所の壽工場は自作甲當收量の最高が三、四年期の十一萬八千五百斤で其後は年期の差を示し一般作では六、七年期の十一萬六千二百二十斤が最高で三、四年期の十一萬五千七十斤が

第三位となつて居り、大和工場は自作の最高が三、四年期の十四萬五千三十六斤で其後は低下してゐるが一面一般作の甲當收量躍進の結果五、六年期の平均甲當收量は十一萬七千八百三十斤といふ最高記錄を作つた、いま昭和二、三年以降の甲當收量を一般作と自作に區分して示せば

新營製糖所

	一般作	自作
二、三年期	八九、三〇〇斤	一六二、五〇〇斤
三、四年期	一〇一、二〇〇	一三〇、二〇〇
四、五年期	一二〇、八四〇	一三〇、二四〇
五、六年期	一二二、一〇〇	一五〇、一〇〇
六、七年期	一三四、一〇〇	一二三、七〇〇
七、八年期(豫想)	一三三、六〇〇	一〇四、三〇〇

岸内製糖所

	一般作	自作
二、三年期	九七、六六〇斤	一三四、六三〇斤
三、四年期	一〇三、九四〇	八〇、〇九〇
四、五年期	一一三、三〇〇	一一一、二八〇
五、六年期	一一二、五四〇	一一四、一八〇
六、七年期	一一〇、六〇〇	一一四、六〇〇
七、八年期(豫想)	一一七、八四〇	九七、四六〇

溪州製糖所

	一般作	自作
二、三年期	一〇七、一〇〇斤	一四一、六〇〇斤
三、四年期	一二五、五〇〇	一六四、八〇〇
四、五年期	一三二、一一〇	一四七、五〇〇
五、六年期	一二三、一四〇	一三一、九三〇
六、七年期	一〇〇、八四〇	一三六、八〇〇
七、八年期(豫想)	一〇九、一〇〇	一二〇、〇〇〇

花蓮港工場

	一般作	自作
二、三年期	八〇、三六〇斤	八〇、一六〇斤
三、四年期	一一五、〇七〇	一一八、五〇〇
四、五年期	一〇〇、三四〇	一一三、〇五〇
五、六年期	八七、八二〇	一一二、一一〇
六、七年期	一一六、二二〇	一〇九、三一〇
七、八年期(豫想)	九九、九六〇	一〇〇、〇〇〇

同大和工場

	一般作	自作
二、三年期	八六、五八〇斤	一一一、九五〇斤
三、四年期	九七、九四〇	一四五、〇三六
四、五年期	九六、二四〇	一二九、一六〇
五、六年期	一一七、八三〇	一二九、一〇〇
六、七年期	九四、八一〇	九九、七五〇
七、八年期(豫想)	九七、三二〇	一〇四、五一〇

各工場を通計した平均甲當收量は昭和五、六年期の十一萬八千五百八十斤が最高で、四、五年期の十一萬七千三百四十斤之に亞ぎ自作の最高は同じく五、六年期の十三萬七千六十斤を最高とし三、四年期の十三萬二千四百五十斤之に亞ぎ以下二、三年期の十二萬九千四百斤、四、五年期の十二萬八千六百斤といふ順位である

臺銀の保證限度 三千萬圓に擴張
發行税も三分に引下げか 通常議會に提出の模樣

【大阪八日發本社特電】臺灣銀行は近來兌換券發行高が遂に三千萬圓の保證限度を超過してをり數百萬圓の限外發行を示してをり、しかも鮮銀と異なり兌換券を兌換準備に充てる事を許されないので、限外發行に對する發行稅を大藏省に陳情してゐる。これに對し大藏省側でも日銀との振合其他から大體これを容れる方針で來る通常議會に保證限度擴張(三千萬圓限度を)及限外發行稅引下げ案(現行五分以上を三分以上に)を提出する事になるらしい

直取問題につき 四船會社より發表
直解取噸數制限除外の貨物

近郵、商船、山下、辰馬四社は八日問題の直解取噸數制限除外貨物を左の通り發表した

一危險品 一噸寸 三生動物 四生肉、鮮魚、五生花、苗木、生果實(林檎を除く)野菜(干物)馬鈴薯を除く六低品(一個二噸以上のもの)長尺品(一個五噸以上のもの)

木材は運送業者に於て自發的に完全なる木材取扱の組織し組合の名に於て取扱ひを爲すべき官市出ありたる場合は考慮する用意あり

なほ船會社ではこれにより全貨物の中一〇五十噸以上のものは五割強もあり決して全貨物を運送店の手より奪ひ去るものでない事は明かであると語つてゐる

産業組合全島大會
協議問題決定

來る十六日より三日間花蓮港高等女學校内に開催の第九回全島產業組合大會準備は連日連夜に亙り着着進行中の所協會側の準備は全く整ひ近々本部を花蓮港廳會議室に移し會場其他一切の設備を一氣に進むべく加藤主事始め一行は來る十一、二日頃花蓮港に向ふ豫定にて協議問題は左の通りにて尙今日迄の模樣では大會出席者は豫定人員を突破するものと見られ當日の盛況は今日より想像せらる

全島大會協議問題

一、信用組合の取扱ふ貯金に對する時效の援用規定を除外產業組合規則施行規則に設定方を其の筋へ建議の件(岡山信用購買利用組合提出)

二、律令利息制限規則改正方を其の筋へ建議の件(屏東信用組合提出)

三、政府が本島の產業組合に對して融通せらるる低利資金は直接產業組合若は產業組合系統機關を通じて融通方を其の筋へ建議の件(桃江信用組合提出)

四、政府より產業組合に融通の低利資金の利率の引下方を再度其の筋へ建議の件(屏東信用組合提出)

五、產業組合學校の設置を其の筋へ建議の件(二林信用利用組合提出)

六、公學校職員會本に更に產業組合に關する一課を平易に且具體的に挿入方を其の筋へ建議の件(旗山信用利用組合提出)

七、總督府、協會又は州廳に於て小公學校教職員に對し產業組合

一〇、產業組合中央金庫の設立方を其の筋へ建議の件(新竹信用組合提出)

一一、次回大會開催地並に開催時期指定方建議の件(臺北州支會提出)

大稻埕茶況

臺灣茶共同販賣所の調査によれば大稻埕に於ける茶況はウーロン茶は商勢頗に好轉とは認め難きも買弱では相當取引を進めつつあるため粗製茶の荷動きは稍閑散である、然し商況は今一段の緊張味を缺いでゐる、包種茶は依然商況不振で茶館側の買付振り極めて鈍く市場閑散である、相場はウーロン包種と共に氣配一張一弛多少の變化を示してゐるが大勢に於ては、一二品物の關係で大差季節に伴ふ閑方秋調を辿つてゐる

茶商公會總會
役員改正は官廳指名に
特産課長からは訓戒的訓示

同業組合臺北茶商公會の總會は八日午後二時半から同公會事務所樓上に於て開催された監督官廳として總督府から松岡特產課長、谷村技師、下波岡、臺北州から吉田勤業課長、小池產業主事、高石屬、宮永技手ら臨席、一同着席するや組長陳天來氏議長席に着き

代議員三十名のうち出席者二十名で過半數以上を占むる旨を告げ議事に入り、昭和八年度豫算を附議し書記朱阿西氏之を朗讀し終るや組合員の一部から經費の節約をなすために有給理事を廢止してもらひたいとか、事業費を節約販路擴張をしてもらひたいとか或は賦課金を輕くしてくれとかの希望が出たが議長は理事廢止についてはこちらにも考へがあるから考慮する、今暫く待つてもらひたいと述べ原案通り豫算を可決次で役員任期滿了に付如何にすべきかを一同に諮り官廳の

指名を請ふこととなつたので吉田勤業課長は臺北州知事代理として左の通り指名した

▲組長 陳天來 ▲副組長 林熊祥 同 [illegible]

▲評議員 郭朝明、洪汝翔、蘇新樹、張著、林廷、李錫倍、蔡南山、羅錫麟、小寺新一、中村勝次郎、陳清波(以上十四名)

右終るや松岡特產課長は本日昭和八年度の豫算を主題としての總會を終了したことは誠に同慶の至りに堪へない、本年度における茶の狀況は商況不良で大いに頭を惱ました然しウーロン茶の商況が比較的良好であることは喜ぶべきである、包種茶の方面については南洋に於ける消費の減退、潮州茶其の他の競爭を受けて大打擊を受けてゐる而も潮州茶側は臺灣の茶が取扱つて六大の利益をあげて來たに拘らずジャム方面に排日起るや自ら障壁に立つて排貨に拔ずるが如きは不都合千萬である、殊に同情に堪へない、當局に於ても此方面の不況については夫々打開策を講じてゐる、今や臺灣の茶業は重大な時期に瀕してゐる、お互に協力一致して打開策を講ぜねばならぬ、この茶商公會は長い歴史と難しい歴史を有してゐるものであるが是々たる[illegible]のために組合員間に[illegible]じ相互扶し合つてゐることは喜ばしくないこの際協力[illegible]

振興に邁進せんことを望むと訓戒的訓示をなし、同三時二十分總會を終つた、斯くて午後六時からは江山樓において茶業關係官民を招きて懇親會を開き盛會裡に散會した

臺中協贊信組利下

【臺中電話】臺中協贊信用組合では財界の現狀に鑑み七日理事會を開き貸付金利率を一厘方引下げ來る十五日から實施する事となつた

大湖郡の 繭取引開始

新竹州大湖郡にては秋蠶八百枚の掃立を爲し先頃上簇を見たが成績頗る良く十日から大湖乾繭場で取引が開始されつつあるが繭價は何れも[illegible]しくしてゐる

九日

信用貸付(無擔)同	三錢一厘	
擔保貸付(手形)同	一錢八厘	
擔保貸付(貸越)同	三錢	

商船支店長 更迭
竹内氏赴任は十一月十日頃

大阪商船基隆支店長竹内三二氏は今回大阪支店長に轉任し後任は横濱支店長牧野元氏と決定した、竹内氏は一昨年十月香港支店長より基隆支店長に轉じてから滿二年になるが、在任中長府丸事件との間に猛烈なる競爭起り之に關聯して同問題解決に努力した、竹内氏の苦心は一方ならぬものがあつた、後任牧野氏は慶應大學出身で嘗て横濱、爪哇、新嘉坡に在勤したことあり十一月上旬の上竹内氏の大阪支店へ赴任するは十一月十日頃の豫定である

明治製菓の 内地觀光團
十日臺北出發

明治製菓會社では近時島内の販賣成績著しく向上したので特約店の努力に酬いる爲め今度島内特約店を以て内地觀光團を組織し臺北販賣所の吉田主任等に率ゐられ來る十日午後一時二十八分臺北出發基隆丸に乘船し十三日下關に上陸、京都、奈良、伊勢、名古屋を經て神奈川縣川崎の明治製菓工場に明治製菓の兩工場を見學し東京から日光に赴き二十二日東京に引返して解散する豫定となつてゐる、尙一行は二十五名で越野臺北支店長、同都鄕氏も一行に加はつてゐる

島内糖況
分蜜糖は落付き赤糖は反落

分蜜糖は新安糖商品の安に連れ保合ながら十三圓臺を保合つてゐた消費の減退と買方の建手が誘び七日限十二圓七十三錢まで突込んだが修正の後は買戻し期待し得るので賣人氣大にとり賣り八日は一月限十二圓八十七錢と引戻し大阪の現物糖は十二圓十六錢九十三錢と前日より十三錢方反發し赤糖は[illegible]十錢、新出白糖一二圓二十錢の六十五錢と保合つてゐた、島内市場は一時糖商の關係が出で十六圓八十錢まで下つたが昨今は人氣も落付き臺北市中取引は十四圓ところ中値として取引された新舊ならびに[illegible]三十七圓五十錢ならでは買進しない。精糖は新一甲二十三圓十錢と唱へ新糖一般に品種を告げ値糖のイーケーは臺北で二十一圓二、三十錢、會社は二十一圓五十錢以下賣らぬ態度をとりイーエスは二十二圓三十錢より會社に異動なくエムオー、エフエムも殷賑した

九月中移出砂糖
―稅關調査―

(稅關發表)九月中の移出砂糖は數量五萬四千九百五十四擔、其の價額五十四萬八千四百にして之を仕向地別に見れば

仕向地	數量(擔)	價額(千圓)
東京	一、六四九	一六
名古屋	一、〇〇〇	一〇・〇三
大阪	一	〇・一
鹿島	一	
下關	四、二五〇	三三
沖繩	四四	一
朝鮮	四八、〇〇〇	四九二

右總計を前月たる八月中の移出合計數量九萬三千八百四十九擔、價額九十三萬八千四に比すれば數量に於て三萬七千八百九十五擔、價額に於て三十九萬四減少して居る而して昭和六年十二月以降九月末日までの移出累計を見るに數量一千五百萬四十八擔、價額一億二千九百六十九萬三千四にして前年同期累計に比すれば數量に於て二百五十五萬七千百五十四擔、價額に於て一千五百十六萬二千四の增加を示して居る、次に本年九月末日累計數量を前年同期のそれと比較對照すれば(單位擔)

仕向地	本年九月累計	前年同期累計
函館	九九〇、三〇五	四九六、〇三〇
小樽	六六一、九六七	五三一、〇五一
東京	五、〇六七、九二一	四、二四四、三三四
横濱	四九〇、二〇五	三五六、三〇七
名古屋	一、一六八、六三一	一、〇五一、四六九
大阪	二、三一〇、三九八	二、四九八、三〇一
神戸	一、六九七、三四四	九九六、九九六
鹿島	二一八、二九七	二四〇、三〇九
下關	四一〇、三五〇	二四一、三〇八
門司	四四〇、四五〇	四二〇、〇四〇
三池	一〇四、八六八	三六五、二三〇
長崎	一〇一、三六八	一二一、一〇五
鹿兒島	一一七、一五三	一八〇、〇五一
沖繩	九六、九六	四〇、九〇五
朝鮮	九五〇、四〇〇	三五九、一〇〇
其他	一、一五〇、〇〇九	四〇一、一一一
計	一五、〇〇〇、一四八	一三、四四二、九九四

柑橘の 輸送契約
元通り聯合會の 手で船會社へ

柑橘は本年南中部に颱風なく天候の順調に經過したので一般に好作を豫想され十一月には相當出廻る形勢となつて來たので船會社に於ては豫じめ之が輸送契約を締結ぶ手續を進めてゐるが、此の柑橘は以前苞蔴と一緒に青果組合聯合會と西部總との間に契約されてゐたのを昨年は柑橘だけ分離し員林の柑橘組合の手で契約されたけれども矢張船會社としても取扱上手數を要するので本年から元通り青果聯合會で纏めて契約することを希望し州當局に於ても柑橘の荷動年々増加する傾向に鑑み之を聯合會の手で輸送契約する方が安當と認め種々斡旋の勞をとつてゐる、近郵の松本支店長と商船の竹内支店長が過日臺中に出張したのは此の要件であるが近く何とか纏まるものとみられてゐる

臺中米價(八日)

蓬萊米六、一七圓 丸糯七、一五 在來米八、〇〇圓 長糯六、

新竹州の產米の 米質鑑定を依賴
州試驗場から正米組合へ

正米市場組合では豫てより新竹州農事試驗場長より新竹州下に於ける產米の米質鑑定に評價の鑑定方を依賴されてゐるが、十月十日午後三時より同市場組合會議室に米穀關係者を集めて右鑑定をなす事になつた、尙ほ右鑑定は實質を本位とする今後に於ける正米取引に寄與する所が勘くないものと考へられて居り、その鑑定結果の如何は一般米穀業者から注目されて居る

株出し二期蓬萊の 走り米出づ
十日早くも初檢査

彰化米穀檢査所管内の集荷地方における第二期蓬萊米株出しは早より十日頃市場に出廻り十袋見る好成績で來る十四、五日頃出廻る見込みであつたが出廻が早まり十日頃市場に出廻り十袋の檢査を受くることとなつた、これは本年蓬萊米第二期の初檢査である

東西南北

近頃内地では家屋の賣買値段が非常に安くなり、殊に東京では市中よりも郊外に住むものが多くなつたセイか市中の家屋が殆ど安くなつてゐる▲銀行では土地付きの家屋なら擔保にとるが、家屋だけならダ[illegible]らぬ證とある、マルデ家屋をタダのやうに見てゐるとは少々殘酷だ▲今東京の郊外に家屋を建てやうとすれば土地ぐるみ坪六十圓で出來るさうである、皆常[illegible]價の下つた今日、將來相當值切下げまで進むのとして『金より物へ』を實行するには家屋の安い今が好潮時と見て家を建てる人もある

京出張所の岡田幸三郎君が最近大塚に住宅を建築したのも右の見地からです、と勝又變君は語る▲臺北では今夜町と京町との角から西へ一直線に、その又裏手の空地へも今盛んに建築中だ、角の百貨店向き家屋と云ひ、それに隣接するものと云ひ何れも立派なものだ▲出來上つたら榮町通りの一偉觀である▲ところが貸家向きの建築は稍下火になりかけて來た、之は小金持つ連中が貸家建築を二番貸有利と見て餘りに建て過ぎたので其の反動と一つは不景氣節約の氣分も手傳ひ家賃がだんだん安くなつて來たからだ永樂以來大正町にも空家が多くなつたし家賃下落の傾向から探窟的に貸家持つ連中も一寸小首を傾けるやうになつて來たのは注目すべき現象だ

商況(八日)

一五錢 出來高蓬萊米二二、七〇〇袋【臺中電話】

米況

臺米現物相場(太陸商會調 市場取引所 前日對比)

南部一期在來米	五、四〇	同
北部一期蓬萊米	五、八九	同
中部一期蓬萊米	六、一九	一安
南部一期蓬萊米	五、六〇	五安
北部一期丸糯米	六、六三	六安
南部長糯米	五、七〇	三安

高雄在庫米(八日現在)(正米市場調)

一期蓬萊米	二一、二三七袋
一期丸糯米	二、二九〇
一期在來米	九九〇

基隆在庫米(八日現在)(正米市場調)

一期蓬萊米	四三、二四九袋
一、二期蓬萊白米	二、六四六
一期丸糯米	六、六二四

正米市況(後場)期米下押蓬萊小緩

二期丸糯白米	一、〇七四
一、二期丸糯白米	三九
一期長糯白米	五三二
一、二期在來白米	三六
合計	五四、二五二

到着米 八十六車(一、〇二三噸)

▲一期蓬萊米 當限 五、八八 中限 五、八七 先限 八八

▲二期蓬萊米 當限 五、八七 中限 五、八六 先限 八五

▲一期丸糯米 當限 六、二八 中限 六、二九 先限 六、一九

不申

▲一期蓬萊米 前場保合の氣先後場期米の下押しを眺めて小潤く當限は五、八八錢と五丁安に寄りあと七錢八錢の小浮動あつて結局八七錢五丁安に寄り止め三十三車、中限は五、八五錢と下向ひて止め三十一車 ▲一期蓬萊米 中限六、二八錢と四丁安に寄りアト利喰ひに三一錢と上向ひて止め卅三車先限は六、一九錢と二丁安に寄りアト買端の値頃買に二〇錢と戻して止め出來高十車、一期丸糯米は相變らず出來不申に後場を終る

大阪期米

	當	中	先
寄	二〇、九二	二一、三四	二一、五〇
引	二〇、八九	二一、三三	二一、五〇

東京期米

▲後場 寄	二〇、七五	二一、二〇	二一、五二
止	二〇、七二	二一、二四	二一、五二
高	二〇、七五	二一、二四	二一、五一
安	二〇、七二	二一、二〇	二一、五一

神戸期米

▲後場 寄	二一、〇五	二一、三九	二一、七五
止	二一、〇二	二一、三九	二一、六二
高	二一、〇五	二一、三九	二一、七五
安	二〇、九九	二一、三八	二一、六一

各地正米

大阪、東京、神戸共に保合

株式

大阪短期

	寄	引
鐘紡新	二〇七、〇〇	二〇七、九〇
同新	九一、二〇	九一、三〇
東新	一六二、〇〇	一六一、九〇
大新	一二八、〇〇	一二七、〇〇
商船	二六、九〇	二七、一〇
日郵	五五、八〇	五五、七〇
日毛	二五、四〇	二五、三〇
淺野	三三、八〇	三三、九〇
日石	三四、八〇	三四、三〇
東洋	三九、三〇	三六、五〇

大阪長期

	寄	引
鐘紡	二〇六、七〇	二〇六、八〇
同新	九〇、九〇	九〇、九〇
東新	一六一、七〇	一六一、九〇
大新	一二六、一〇	一二七、一〇
商船	二七、一〇	二七、一〇
日郵	五六、一〇	五五、九〇
日毛	二五、六〇	二五、五〇
淺野	三四、八〇	三三、六〇
日石	三九、三〇	三九、四〇
東洋	一〇四、七〇	一〇四、五〇

▲後場

	寄	引
大株	六七、六〇	六七、五〇
同新	六一、一〇	六一、〇〇
鐘紡	二〇九、七〇	二〇九、四〇
同新	九二、四〇	九三、三〇
日郵	五四、三〇	[illegible]
商船	三九、二〇	三九、四〇
東新	一六二、六〇	一六三、〇〇

東京短期

	寄	引
▲前場 東新	一六二、六〇	一六二、〇〇
日清紡	二六、八〇	[illegible]
日産	七五、一〇	七五、〇〇
日石	三九、五〇	三九、六〇

東京長期

	寄	引
▲前場 鐘紡	三九、九〇	富士紡 四〇、七五
東新	五〇、一〇	同新 三六、五〇
日清紡	八八、五〇	同新 三六、八四
日石	四三、九〇	同新 二一、〇七

▲後場

	寄	引
東新	一六二、八〇	一六二、三〇
明糖	七五、二〇	七五、三〇
日石	四三、〇〇	四三、五〇

堂島前場先限兩建 控除主なる手振

買方 潮先、林、濱、富祐、北川、一〇〇〇俵尾七〇〇俵、小河一、六〇〇水野九〇〇上稲、聚野、脇本、工藤六〇〇

堂島前場先限主なる手筋

賣方 東京筋(潮先)、村岡(正米筋)賣持(北川、浮浪、潮先)西脇(林)地場(資井、廣山、山下)

堂島兩建控除俵合

買方 朝日、照富、小河、神戸筋、(工藤)地場(北川、富士筋)

堂島米況前場

【大阪八日發電通】天候不良に中限高目立ち先は地場買い東京筋賣を消化して七十四錢と上寄り時方先限は強含みに持合、九十四七十八錢と下寄り引けたが先は見せ六十八錢と保合

堂島米況後場

【大阪八日發電通】休日控へに閑散先は正米筋買目立ち地場てくパラ買ひ二十一圓六十四錢と不味に寄り、中の秋化に連れ買氣引立たず三圓五十二錢と叩かれ利喰に同事と又へ五十錢と不勢に大引、本日の出來高一千五百十二〇〇石

大阪在庫米(單位石)

内地玄米	一、四三六、六七	
同白米	一八八	
朝鮮玄米	七、四〇七	
同白米	二二四二	
臺灣玄米	七四四	
同白米	一五六	
外國米	七〇八	

東京株況前場

【東京八日發電通】スチール株の暴落と東部の同盟鼓舞の刺戟ありて一般に人氣引立たず手要株は高値持合株も不振にて東株が市況を握つて結局引け三十錢方低落し東新七十錢方低落日糖十錢方、淺野、帝國六十錢安、大連取引一圓高、新東十錢高と支へた

東京長期

▲前場

	寄	引
東株	一六〇、八〇	一六二、二〇
東新	七五、二〇	七五、三〇
日石	四三、〇〇	四三、〇〇

東京銀行實株

日銀 四八三、〇 同新 三三一、〇
正金 一〇一、五 同新 三〇、六
臺銀 六九、〇 同新 一七、五
勸銀 五五、五 同新 二一、九

ニューヨーク株式

スチール株 三六弗 アナコンダ株 一〇弗

公債

東京國債

甲號五分利	九七、六〇	九七、六五
第一五分利	九五、〇〇	
第二五分利	九四、二〇	
第三五分利	八五、九〇	八五、九〇
第二四分利	八五、〇〇	八五、〇〇
二十八年物	九九、九〇	九九、一〇〇
佛貨公債	一四三、一〇	

銀塊

倫敦現物	一七片一六分一	
同先物	一七片四分三	
紐育現物	二八仙八	
大連現物	九六、七〇	九六、七〇
同先物	九七、二〇	九七、二〇

爲替

外國爲替相場

米日爲替	二三弗六二仙二分一
米英クロス	三弗四五仙二分一

砂糖

大阪現物

玖瑪	一弗一四仙
爪哇	
直渡	六府〇〇五仙
十月渡	六府〇〇五仙
十一月渡	六府〇〇五仙
一月渡	六府〇〇五仙
三盆(B)	一六四八錢
分蜜(M3)	一六四九錢
精糖(甲)	二四六八錢
同(乙)	二四八五錢
同(丁)	二四七八錢
耕地白糖(A双)	二〇四七〇錢

大阪清算

	寄	引
▲前場 一限	一二、五〇	一二、八五
二限	一二、七六	一二、八六
三限	一二、七八	一二、八六
▲後場 一限	一二、七九	一二、八七
二限	一二、五一	一二、八六
三限	一二、五四	一二、八六
十二月限	一二、九五	一二、八五
十一月限	一二、五六	一二、八六
二月限	一二、九五	一二、八六

魚類卸相場表(八日)

(臺北市中央卸賣市場 魚部)

魚名	最高	最低	平均
マグロ	[illegible]		
レンコダヒ	[illegible]		
鮪(シビ)	[illegible]		
カヂキ	[illegible]		
丸サワラ	[illegible]		
大フカ	[illegible]		
マナガツヲ	[illegible]		
中サワラ	[illegible]		
小アヂ	[illegible]		
イワシ	[illegible]		
カマス	[illegible]		
小白エビ	[illegible]		
クルマエビ	[illegible]		
中エビ	[illegible]		
カニ	[illegible]		
生ダヒ	[illegible]		
小エビ	[illegible]		
貝柱	[illegible]		
アマダヒ	[illegible]		
コノシロ	[illegible]		
水イカ	[illegible]		
タコ	[illegible]		
長子	[illegible]		
大連子	[illegible]		
中連子	[illegible]		
小連子	[illegible]		
エソ	[illegible]		
大鮸	[illegible]		
糸子	[illegible]		
ヘダイ	[illegible]		
モチ	[illegible]		
甘鯛	[illegible]		
マナ	[illegible]		
ハモ	[illegible]		
フカ	[illegible]		
イカ	[illegible]		
モイ	[illegible]		
ニベ	[illegible]		
グチ	[illegible]		
吉岡丸	[illegible]		
福州丸	[illegible]		
計	[illegible]		

綿糸況

横濱生絲

	寄	引
▲前場 十限	四七、三〇	四七、三〇
▲後場 三限	八八、一〇	八七、二〇

大阪棉花

	寄	引
▲前場 十限	四七、一〇	四七、四五
▲後場 四限	一六九、九〇	一六九、九〇

大阪綿絲

▲前場 米棉	五錢高
印棉	五十錢高

穀肥

シカゴ小麥

現物	五〇仙
十二月物	五五仙
五月物	五六仙八分一
出來高	一千萬ブッシェル

神戸豆粕

	寄	引
▲前場 一限	一、五二	三、五二
二限	三、五三	三、五三
▲後場 二限	三、五五	三、五五
三限	三、五七	三、五七

大連特産

大豆現物	五、四〇	五、三九
十月物	五、二四	五、三一
十一月物	五、一六	五、一六
十二月物	五、〇八	五、〇九
一月物	五、一〇	五、一四
豆粕現物	一、六二	一、六二
十月物	一、五六	一、五六
十一月物	一、五八	一、五九
十二月物	一、五八	一、五九
豆油現物	一、四七	一、四八
十月物	一、三七	一、三八
十一月物	一、三四	一、三五
十二月物	一、三三	一、三四
一月物	一、三三	一、三三

臺北米穀

	寄	引
十二限	二、五九	二、六五
二限	二、七二	二、八六

フォーム二態(一) 鐵盤の描いた弧線……中空を飛ぶ鐵盤の閃光……彼女の腕を！彼女の脚を！躍動する美、健康の美【寫眞】波蘭の名花ワイソーナの圓盤投げ……彼女の完成されたフォームとその若さは世界選手の稱がある。ロサンゼルスの米國オリムピツクには戰ひ利非ずして四〇米五八を投げてオリムピツク記録を作つた米國のコープランドに敗れ二位となつた

秋天の下に飛躍する 女流選手の爭覇戰

十五日帝大競技場に開催される 全島女學校對校陸上競技大會

秋！訪れた秋のスポーツ新華版！全島女學校對校陸上競技大會は來る十五日帝大競技場に於て開催されるのだ。劈頭とせる「南國乙女」の健闘と飛躍……快走……好投……それは三ヶ年の女子陸上競技界に旋風を捲き起すものだ。顧みて過去三年、本島陸上競技界は過去三年に亙つてそれは全く驚異的の發展と進歩の跡を見せた。世界の水準へ向つて突進をはじめた「ニッポン」女子陸上競技の一分野として、そして全般的進化が三ヶ年の秋を一轉機として戰ひ挑み來んだのであつた。斯くして迎へた三年の春は質的にもそして量的にも凄じいスパイクの足跡であつた。その時！その秋！日本女子陸上競技界に於て未だ試みられなかつた「女子對校」競技が茲にその金字塔の一角を支配したことすらあつたのだ。その驚異的の飛躍が、その必然的結果として質的の躍進を示すことと思はれる。中野、内村、山口、宮川、林氏月霞などを生んだ本島女子競技界は第二の女王を出現へんとする。待望の日――十五日は迫つてゐる。そして年段の各校を飾る赤き血潮を胸にして鋼鐵スポーツ戰野に臨む少女の一線亂れぬ統制がチームとしての戰ひを除かんとしてゐるのだ

「覇を爭ふ」もの 臺北一女、臺北二女、基隆女、彰化女、臺中女、臺南一女、臺南二女、高雄女の八校を數へ全島の精英を網羅してゐる。覇權は何れへ？これは豫斷を許さない。強く豫斷を放し得ない、古豪、陣容の多くは去つて新鋭の選手を網羅してゐるからだ。そして優勝を守る中心勢力の古參のコンディションと新進の力が未知だからだ。そして女子競技の水準が比較的に新進をして容易に突破させ得る度合に存在されたままになつてゐるからだ

「チーム」として戰ふ上にチームの統制力を缺く事は致命上緊要のことでありコーチは絶對に顯さを示さない。北臺に對抗競技に對する興味が湧出する、勝敗は兵をして好調を持たせしめ、チームの氣勝點を正しく認識し、攻撃、防禦の兩方面から堅主の組成をなし得るコーチの如何に依り勝つてゐるからだ。選手のみの戰ひではない、實にコーチの頭が勝敗を左右する。其故に理論が許されない、内村を失つた北一女、諏訪を擁した北二女、末岡に別れた南一女、林氏月霞、熊氏齡を見ない彰化高女、田口、上田を送つた臺中高女の打撃は大きい、そして末岡のゐない南一女、熊谷を送つた高雄高女、山口、宮川などを失つた基隆高女

「各々痛手」ではあるが先づ基隆の陣容は鐵壁を以て固めてゐる臺中高女と共に錚々たるものだ。臺中、基隆の兩高女に彰化、北一女を加へて覇權爭奪の激戰が行はれ此の間に伍つて南一女、南二女、北二女、高雄の各高女が奇襲を試みると見るのが至當だと思はれる。

混戰を豫想される スプリント・レース 覇者は基隆の横山か

一〇〇米……林氏月霞の姿が消えたのは一抹の寂しさを感ぜさせる。月霞なき上は先づ基隆横山がテープを切るものと見るべきだ。今春一三秒二を出してゐる彼女に一三秒を望むことは難事でもない。一三秒臺が聽きたい所だが對校レースで固くなるのと多少負目に出る懸念で惑かしく思はれる

横山を首 肥とせる小笠原、池田などの基隆と渡邊、谷、新井などの陣營を誇る北一女の快速陣の中へ臺中の高松、彰化の白鳥、高雄の若宮、南一女の千原、北二女の高氏妹が加はつて混戰なヒートとなるやうに思はれるがバネの强い高松のスプリントが何處まで完成されたか、白鳥、千原、若宮が其後如何に躍進をしたか興味深いものがある。横山も突如たり得ないわけだ。レースに老巧な新井、渡邊、池田、高氏妹、關志満の小笠原、谷などの追力も見ものである臺中島田、南二女陸賴も見逃せない惑星だ

二〇〇米……春二七秒四の好記錄を作つた基隆横山を

彰化蕭氏 獸の一大レースは匪にとつては第一の一戰だ横山の王座不動なりとは云ひ得まい、彰化の白鳥、基隆の池田、小笠原、北一女の新井、谷、北二女内村、高雄玉岡、竹神のスプリンター群に脅威を與へるものに臺中の内藤、安永、南一女千原がある スプリントは全く水物だ、そして今度の大會が對抗ゲームであるだけに競技者はレースを棄てないで頑張るわけだ、共點激戰が展開されるわけである

走高跳は…… 高松、田尻の爭覇 走幅、三段は？の謎

走高跳……臺中高松、基隆田尻の爭覇だ 一米四〇を超跳圏の秋だ。南一女の宮、彰化小田、北一女伊藤、高雄の若宮、南二女郎氏桂圓、北一女渡邊、北二女川島、高雄池炎などを一級とするチヤムパー群が一米三〇を基點として消耗戰を展開するであらう

走幅跳……臺中高松、安永、基隆の上田、田尻、南一女の宮、高雄の若宮、熊谷、南二女郎氏桂圓、北一女渡邊、北二女三餐などを加へての舞台ひだが五米跳躍者が優勝圏内に入るわけで、四米八、九〇所の激戰が三位を爭ふこととなるやうに思はれる。

×

三段跳……基隆上田、田尻、臺中足達、彰化陳氏雲玉、南一女の宮、南二女郎氏桂圓などに北二女羽田、東島、北一女羽中田、高雄南里、若松などが加つて一〇米七、八〇を爭ふことと思はれる。春に上田が一〇米五〇を跳んでゐる外は謎の謎といふ所だ

×

日本記録をめざす 八百の臺中内藤 障碍は蕭、本多の爭覇

八〇〇米……此エヴエントに於ける臺中内藤の制覇は絶對的のものと見られる。レースそのものよりも内藤が何處迄スタミナの實力を示現するか「日本記録打破」……何處迄日本記録へ突進するかの興味の方が强い。基隆丸山、臺中宮坂、北一女岡部、南二女石川、高雄藤井などの競合ひにダークホースが加つて二位に向つて戰ひをいどむことと思はれる

八〇米障碍……タイトルを死守する彰化の蕭氏妹にチヤレンヂする基隆本多の要さは如何？スプリントに協力に依る蕭氏妹の陥勝を豫想せられるが本多のレースのうまさは容易に蕭の樂勝を許さないものがある。兩者何れがゴールに入つても一三秒四のレコードは更新せられるべきだ。彰化白鳥、南一女千原、北一女新井、臺中安永などがスプリントの健脚を驅つて切込む大刀風は侮れない。ハードラー北二女の野田、東島などが如何にレースを物するか、一は蕭と本多の激戰、他はスプリンター群と新進ハードル選手との戰ひと二段に判つて見れば自ら興趣が湧きハードル界入門の指針に付てヒントを得ることである

リレーは基隆高女 勝敗の鍵はオーダーとバトン・タッチ

四〇〇米繼走……横山、田尻、池田、小笠原の快走陣を擁する基隆高女、新井、渡邊、谷、羽中田、岡部で編成する北一女、高松、安永、島田、内藤、足達で組織する臺中高女、白鳥、蕭氏妹、蕭氏、陳氏雲玉などで構成する彰化高女、高氏妹、内村、西村、山田、稻垣などのコンビネーションの北二女、千原、宮、鈴木などで固める南一女、若宮、松田、熊谷、玉岡の高雄高女と並べると全く混沌として來るが出走度數の多い基隆高女の横山、田尻、池田の小笠原、池田のクワルテツトが斯界の覇權を握ることが豫想せられる、二位は北世のチームのバトン・タッチの巧拙、オーダーの適否が最後の勝敗を決するものと云へる、そしてコースの如何がグラウンドコンディションとして働きかけ重大な影響を與へる役割を有つことになる。リレーは最も深い謎を投げかけてゐる種目であるだけに大會の白眉とも云へやう

大混戰の投擲技 砲丸の阿部、圓盤の田口、槍の鶴田等の制據

砲丸投……北一女阿部、田中に向つて彰化の江氏金鳳、呉氏彩霞、南一女八代、佐藤、基隆の鶴田、北二女高氏妹、臺中渡邊、高雄與氏君賢などが戰ひを挑むであらうが臺中田口(妹)の存在は大きい。阿部、田口の戰ひとなるのではなからうか、八米五〇を突破し得れば制覇は確實だ

×

圓盤投……臺中田口(妹)を中心として彰化の平井、江氏金鳳、南一女八代、臺中渡邊、北一女鶴田、田中、高雄神道、北二女高泰などが攻め寄ることと思はれるが二七米所が制覇の的ではあるまいか

×

槍投……基隆の鶴田、北二女黄氏愛玉に臺中渡邊、北一女鶴田、南一女阿南、彰化江氏金鳳、平井、高雄古賀、玉岡などのスロワーに後藤が加つて覇權が決せられるわけだが鶴田、黄の二六米突を除いては未知だ、混戰となるか亂戰となるか、彗星的の巨星が出づるか見ては十五日が解決する

フォーム二態(二)【寫眞】獨逸が誇るエレン・ブラウミユラアの槍投……彼女は本年六月十二日ライプチヒの競技會に於て自己の保持する四二米二八の世界レコードを更に破り四四米三二の世界新記録を樹立したがロサンゼルス・オリムピツクには四三米六八を投げて優勝した米國のデイクトリクソンのため敗戰の憂目を見て二位に甘んじなければならなかつた

各校の陣容と「出場選手」

△一〇〇米 (北一女)渡邊みつゑ、谷マキ、新井數子(北二女)高氏妹、山田光子、稻垣英子(基隆高女)横山文子、小笠原正子、池田芳子(彰化高女)白鳥スミ、蕭氏梅、陳氏雲玉(臺中高女)高松芳子、島田芳子(南一女)千原初枝、後藤ミキ、上野敬子(南二女)西本キヨ(高雄高女)若宮榮子、松田康子、關谷英代子

△二〇〇米 (北一女)谷マキ、新井澄子、渡邊ミツ(北二女)内村田鶴子、遠藤みどり、山田貴美子(基隆高女)横山文子、池田芳子、小笠原正子(彰化高女)蕭氏梅、白鳥スミ、莊氏梅(臺中高女)内藤サイ子、安永松子、島田芳子(南一女)千原初枝、芝原瑞穗、立石嘉子(南二女)後藤ミキ、李氏彩霞、郎氏品(高雄高女)竹神ミツル、玉岡公代、松田康子

△八〇〇米 (北一女)岡部信子、渡邊ミツ(北二女)鈴木きみ子、大串貞子、西村節子、伊藤梅子(基隆高女)丸山千代、本多榮子(彰化高女)石川政子、鄭氏秀治、彰氏師心(臺中高女)内藤サイ子、宮坂富美子、服部鈴子(臺南一女)鈴木敦子、上野敬子、渋原瑞穗(臺南二女)石川敬子、鄭氏玉復(高雄高女)藤井治代、關谷英代子、神道多津惠

△八〇米障碍 (北一女)鮫島ルリ子、新井數子、小林俊子(北二女)野田瑞子、東島妙子、島井正子(基隆高女)本多榮惠、川俣裕子、上田盛子(彰化高女)蕭氏梅、白鳥スミ、小田敦子(臺中高女)安永松子、渡邊光子(臺南一女)千原初枝(高雄高女)藤井治代、關谷英代子、竹神ミツル

△走幅跳 (北一女)渡邊みつゑ、谷マキ、石崎久(北二女)三島陸子、安藤まみ子、植田貞子(基隆高女)上田盛子、田尻千代子、小林文子(彰化高女)蕭氏蝶、白鳥スミ、小田敦子(臺中高女)高松芳子、安永松子、足達昌子(臺南一女)宮ナ、上原敬子、小笠原淑子(臺南二女)郎氏桂圓、蘇氏品子(高雄高女)若宮榮子、安野百合子、齋藤田鶴子、松田康子

△走高跳 (北一女)伊藤節子、渡邊ミツ、瀨戸山榮(北二女)川島梅子、石井節子(基隆高女)田尻千代子、井上嘉子、橋本和子(彰化高女)小田敦子、蕭氏蝶(臺中高女)高松芳子、足達昌子、齋藤田鶴子

△三段跳 (北一女)羽中田鶴子、岡部信子、東島妙子(北二女)羽田節子(基隆高女)上田盛子、田尻千代子(彰化高女)陳氏雲玉、川上セツ子(臺中高女)足達昌子(臺南一女)宮ナ(臺南二女)郎氏桂圓(高雄高女)南里幸子、若松田鶴子

△砲丸投 (北一女)阿部アキ、田中かな子、鶴田信(北二女)高氏妹、黄氏愛玉(基隆高女)高葵しづ江、鶴田キヌ、本多榮惠(彰化高女)江氏金鳳、呉氏彩霞(臺中高女)田口八重子、平井止、渡部政子(臺南一女)八代タミ、佐藤千代子、河南淑子(高雄高女)與氏君賢、藤野幸子、齋藤田鶴子

△圓盤投 (北一女)阿部アキ、田中かな子、鶴田信(北二女)高葵しづ江、高氏妹(基隆高女)鶴田キヌ(彰化高女)江氏金鳳、平井止、井町里子(臺中高女)田口八重子、渡部政子、柏木典子(臺南一女)八代タミ、佐藤千代子、河南淑子(高雄高女)神道多津惠、古賀喜代

△槍投 (北一女)阿部アキ、鶴田信、田中かな子(北二女)西村節子、黄氏愛玉、高葵しづ江(基隆高女)鶴田キヌ、丸山千恵子、井町里子(彰化高女)江氏金鳳、呉氏彩霞、平井止(臺中高女)渡部政子、柏木典子(臺南一女)河南淑子、佐藤千代子、味木イク(高雄高女)玉岡公代、古賀喜代、與氏君賢

△四百米繼走 (北一女)新井、渡邊、羽中田、谷、岡部(北二女)高氏妹、山田、西村、内村、稻垣、新井(基隆高女)横山、田尻、池田、小笠原、上田、本多(彰化高女)白鳥、蕭氏梅、莊氏梅、陳氏雲玉、吳氏彩霞(臺中高女)高松、安永、内藤、島田、足達(臺南一女)千原、宮、上野、鈴木、八代(臺南二女)郎氏、小島トメ(高雄高女)若宮、松田、熊谷、玉岡、竹神

森永キヤラメル藝術 大懸賞募集

主催 森永製菓株式會社
後援

趣旨

大懸賞「森永キヤラメル藝術」募集

皆様御承知の通り弊社は昨年來、軍艦セール、飛行機セール等の劃期的賣出しを敢行し、紙製玩具の組立製作を大衆的に普及すると共に、飛行機、軍艦等に航空思想に裨益する處のあつたことをひそかに誇りとするものであります

今回愛用者各位より森永キヤラメル藝術募集につき日々熱烈なる御勸誘を受けますので、弊社は茲に意を決し、左記規定により廣く皆様の御作品を募集する事となりました

森永キヤラメルの空函と糊と鋏とにより、人物、動物、植物、飛行機、軍艦、自動車、軍器、その他あらゆるものを創り出すことは、小國民の創造力の啓發と手工技術の向上に資する點に於て、頗る有益であり、又興味あるものであると思ひますから奮つて皆様の力作を御應募下さい

規定

條件 1森永ミルクキヤラメル、森永サカエキヤラメル、森永コーヒーキヤラメル、森永ソフトキヤラメル、森永少年少女キヤラメル等の空函を用ひた作品である事 2森永チョコレート類の外裝紙を材料の一部に加へてもかまひません

大きさ 制限ありません

審査點數 一、作品に使はれる空函は何種類、何個でも差支へありません ●出來るだけ空函の模様、色彩、文字等の特徴を生かして下さい 作品は立體のもの、平面のもの、どちらでもよろしい

締切 昭和七年十一月二十日(締切日の消印あるものは有効)

所と名 作品の裏面に一般の方は住所姓名を、生徒の方は學校名、學年、姓名をお書き下さい

送り先 東京市芝區田町 森永製菓キヤラメル藝術係

審査員(イロハ順) 東京美術學校教授 長谷川抜天先生 東京女子高師教官 山形寬先生 玩具研究家 有坂與太郎先生 東京市視學 佐藤平太郎先生 東洋幼稚園長 岸邊福雄先生

發表 十二月初旬本紙上

作品の所有權 應募作品の所有權は弊社に歸屬し、作品はすべて返却致しません

注意 開き封にしてお送り下されば、百十匁まで二錢です。これは易いですから、なるべく厚紙に包んで下さい。お菓子箱のは小包でお送り下さい

賞金と賞品
特選 賞金 三十圓宛 十名
一等 同 二十圓宛 二十名
二等 同 五圓宛 百名
三等 同 森永の菓子詰合 二千名
四等 同 本 五千名
選外佳作

尚、審査發表後全國主要都市に於て「森永キヤラメル藝術展覧會」を開催し、優秀なる作品を御高覽に供する豫定であります

愛國號獻納運動

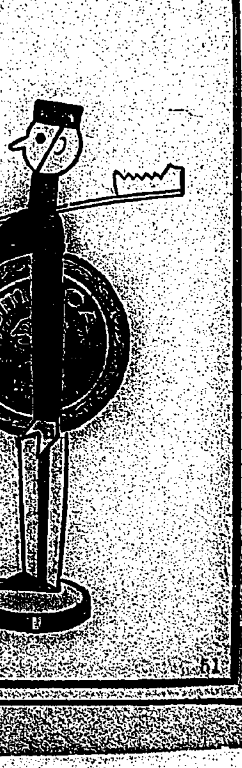
K—10

テモ良く効く 胃腸藥イノール

●頭痛にノーシン●

效果百%
專賣特許 遠藤醫學博士 中西醫學士 實驗推奨 淋病內服新藥 ネトリコズ
常久・河村・西下 醫學博士 實驗推奨 喘息新藥 ホスタン
大阪市東成區今里町三〇九 小林藥學研究所

毛生藥
大分縣東國東郡安岐町 安岐藥院



兵隊さんは
お顔が黒い
お顔黒い人
歯が目立つ！
目立つちや事だよ
スモカに玄よか

喫煙家の 歯磨スモカ

定價 廿五錢 煙草小賣店にあり

廣告は自身の近道なり

満洲里と海拉爾で殺害された邦人百一名

板倉操縦士等を威嚇して 蘇、北平へ高飛びせんとす

【ハルビン八日發電通】満洲里方面の消息は不明であつたが、八日に至り叛軍のため殺害されたものは満洲里五十六名、海拉爾四十五名と判明した。我が邦人は四日より電話線切斷され全く孤立に陷つてゐる。又某目撃者の談に依れば遭難した渡邊少佐一行七名の旅客機は八月三十日海拉爾に飛來したが、蘇炳文は拉致した板倉操縦士、岩村機關士を威嚇して右旅客機に依り家族の殘留せる北平に高飛びせんとしてゐると、尚右旅客機座席は鮮血したたり機體を墨壘として敵兵と拳銃をもつて戰ひ遂に自決した慘澹たる跡を留めてゐる

満洲里には人影なく 蘇軍は我に敵對行爲

わが偵察飛行機の報告

【チチハル八日發電通】満洲里方面を視察した我三機の飛行隊松井操縦士左の如く語る

一、遭難した板倉機は海拉爾飛行場に組立あるを發見したが旋回の際蘇炳文の兵は裝甲自動車を以て射撃隊形を取り敵對行爲を明瞭に示した

二、礎岡驛附近には正體不明の騎兵約二千が満洲里方面に急行してゐた

【チチハル八日發聯合】七日満洲里海拉爾の狀況偵察の飛行機報告、遭難旅客機は海拉爾飛行場に組み立てられあり満洲里は人影無く死の街と化し邦人の安否不明

惑星馮玉祥 張家口に向ふ

平綏線方面一波瀾か

【北平八日發電通】泰安に隱退中なりし支那政界の惑星馮玉祥は數日前濟南を通過し、北平には寄らず張學良の追手より逃れ八日午前四時豐台驛を通過、官憲側の歡迎を受け、平綏線で内蒙古との國境張家口に向つた、現は北上の途濟南、天津、豐台等でリットン報告書に提示された満洲問題解決の方策を要し[illegible]て支那に不利なるを攻撃し、東北失地は飽くまで武力回復の外なしと強調した、尚馮玉祥は張家口に近き官化に居を定むると稱してゐるが、之より平綏線方面は一波瀾は免れまいと觀測されてゐる

武裝移民團 大連着 奉天に向ふ

【大連八日發電通】吉林省佳木斯に派遣される關東東北十一縣の在郷軍人から選拔の武裝移民四百三十二名は市川中尉に引率され八日午前七時着港午前九時五十分大連發の臨時列車で奉天に向つた

武裝移民團 明治神宮へ祈願

【東京】滿蒙の開拓者としてわが武裝移民のトツプを切る青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島、茨城、栃木、新潟各縣の健兒四百五十名はそれぞれ郷里に於ける熱誠なる見送りを受けて二日入京、三日午前十時團長市川豊陸軍中佐に引率され出發に先立ち明治神宮を參拜祈願をこめ更らに關係各省に挨拶して午後五時五十五分東京驛發列車で壯途に上つた、一行は奉天着と共に武器彈藥の支給を受け完全に武裝し目的地吉林に向ふ筈である（寫眞は神宮參拜）

本庄將軍を語る (2)

作戰の大天才を發見

石原莞爾大佐を重用

滿洲國建設の沿革を見詰めて行くと、關東軍司令部の作戰課長であつた石原莞爾大佐（當時中佐）の頭腦の緻密さと研究の徹底と、而して着眼點の深遠とに何人も畏敬措く能はざるものがあると云はれて居るが、この軍學の鬼才石原課長のプランを看破し、那家の爲め之を指導大成せしめた本庄將軍こそは實に人に將たる統領の器で、將軍が達見高察の識と、天地に通ずる至誠とを持せばすに非ざればこの回天の大偉業は遂成するに至らなかつたのである。

×　―　×

石原大佐は陸軍大學校を卒業するや獨逸に留學し、泰西の科學的戰法を究め、歸來戰術に關する識見[illegible]

[illegible]には陸軍でナンバー・ワンと折紙を附けられ、ナポレオンの戰術で軍部を驚かせるに至つた[illegible]の人物だと云ふ。だが千里の馬も伯樂無くんば駿足を伸ばし得なかつたであらう、然るにこの大天才を關東軍の中に見出し、躊躇なくその識藏を傾けしめた所に本庄司令官の大きく深い點がある。

×　―　×

張作霖と一口に云ふが、張作霖時代から植付けられた東北軍閥の勢力は中々偉大なものではあつた諸に昔に遡り、張作霖が東三省總司令として南北統一に臨んだ時に、本庄將軍は親しくその幕僚に參して保境安民の方策を授けたものだ、日本は満蒙の地を以て東洋平和の樂土たらしめんことを希求し、それには山海關以東を兵亂の巷たらしめぬ樣にと考へ、張作霖と共同共榮の立場にあることを理解せしめ、張の爲めには一身の力をも惜せぬと云ふ仲であり、平和の守護神として本庄將軍の眼は八方を睨んで居た。

×　……　×

本庄將軍と共に北満の平野を私が旅行したのは大正十二年の十二月初めで、約半月に亙つて聯合を共にし、親しく國際的觀點の下に北満の要地の探外を眺め、或は[illegible]哈爾濱のホテルに物靜かに旅情を語り、東支鐵道の歡迎宴に參列してモスクワから來たダンサーの舞踏を共に賞したり、更に當時の東支鐵道長官オストロモフ氏（白系露人）を訪れたり、東支鐵道の護路總司令部を訪れたり、哈爾濱市長馬忠駿氏や[illegible]に會見した時も、私は常に本庄將軍の從容として[illegible]の立派さに深く畏敬の念を高めたのであつた（草方生）

リ卿を皮肉った 時局映畫『スットン卿』

西條八十の主題歌によって 松竹蒲田撮影所で製作する

【東京八日發大阪毎日】松竹蒲田撮影所は西條八十の主題歌『スットン節』による時局映畫「スットン卿」五卷の製作を決定したその筋に應募をもちた長長遊の騒動に巻きこどり大衆に喜ばれ春の[illegible]をあてがわれ金の茶釜を貰つたスットン卿が横根を踏み出し同じ長屋の總り者江戸つ兒を追ひ出さうとしたが失敗すると言ふリットン卿をもぢつたものである

十二國立公園の指定地決定

【東京八日發電通】國立公園調査會は八日正午より内相官邸に開會、安達内相以下委員長以下[illegible]の結果公園として指定するに決し、午後二時より引續き國立公園委員會に移り、委員長の報告通り原案を可決の上内務大臣に答申する事に決定した

國立公園指定地

富士、日光、北アルプス、十和田、[illegible]

小銃彈を隱匿した 列車中の怪美人

學良の女便衣隊と判明

【奉天八日發電通】七日午後八時二十五分著奉の奉山線列車内に怪美人あるを發見、奉天憲兵隊に連行取調べの結果北平生れの紅梨園（二三）と判明したが所持のトランク中には小銃彈千數百發殺子の下の肌に八百發の小銃彈を隱匿してゐるので訊問の結果、彼女は山海關で乘車せるもので奉天方面の便衣隊と連絡を取るため潛入した學良の女便衣隊と判明したが、その大膽さには取調べの係官が舌を捲いてゐる

千六百餘貫の黄金 本島から内地へ移出

對岸に密輸出した金は 二百七十貫に達す

凄い話

昨年十二月十四日金輸出禁止令が發布されて金の相場が昂騰したので、多く本年一月から六月迄本島から内地に移出した金の量は一千六百九十三貫、これが販賣價格一千百六十萬圓と云ふ驚くべき數字に上つてゐる、七月以降は對外爲替が暴落したので外國に密輸出する者が續出し、八月末から九月にかけて金の密輸を爲した支那人本島人約六十名檢擧され目下取調べ中であるが、それが爲めその後密輸出もばつたりとやんだ、その間對岸に密輸した金は二百七十一貫に上り内百九十四貫は内地より移入して之を對岸に轉賣したものである

不景氣は何處に

帝國ホテル前に大劇場建つ

觀衆三千人を收容 小林一三氏の計畫

【東京八日發本社特電】松竹興業部に對抗して寶塚少女歌劇の東京進出を企てた小林一三氏は資本金百七十萬圓の株式組織にて日比谷帝國ホテル前に建設中の大劇場は既に基礎工事を完了、本年中には外廓を作る豫定で工事を進めてゐるが、右は建坪千二百坪、收容人員三千二百人の大きなもので、入場料も小林氏の理想により大衆本位の低廉のものとし開場式は八年十月の豫定である

臺北國文談話會

臺北國文談話會は十日（月）午後七時から京町近藤商會樓上で開き松原大教授の「萬葉集の和歌と文學觀」なる講演がある筈

早大脆くも敗る

七對三で—對法第一回戰

東京大學野球早法第一回戰は八日午後二時三十一分神宮球場で開始、球審野本氏、先攻は法政、早大は大下、穂積、法政若林、倉のバッテリーをもつて相方にベストメンバーで試合した、共に覇權を目指す兩校のこの一戰を見んものと觀衆は外野スタンドをも埋め盡したが、早大いささか固くなりすぎて三回、三原の不出場に代る殿原の三失と佐伯の一失に加へて四安打を放たれ、六點を取して佐々木、三浦のバッテリーとなつた、佐々木よく投げ野手又好守して以後法政にチャンスを與へず、後半よく攻めて三點を返したが及ばず七對三をもつて第一回戰は法政に凱歌があがる（試合四時三十三分）

法　１０００００００　７—３

早　００００２００１０

經過

◇第一回（法）[illegible]

[illegible]

◇第二回（法）[illegible]

[illegible]

◇第八回（法）凡退（早）杉田屋に代へＰＨ佐藤右前安打し（ＰＲ中島）小島の左中間飛球を野手衝突して落球する間に生還計三點を返す

◇第九回　兩軍三者凡退

▲早大　[illegible]

▲法政　[illegible]

基隆軟式野球

八日の戰績

【基隆電話】基隆野球協會秋季聯盟戰八日の試合はＡ組鐵道對ドックで一點差の大接戰で鐵道が勝ち、尚九日の組合はＢ組基隆對八堵、郵便局對學校聯、Ａ組稅關對島野隊である。因みに同會では十一月中旬臺南で開催さるる全島都市對抗軟式野球大會に出場を勸誘され目下代表チームの編成中で郵便隊は一段と氣勢を加へて來た

インチキ師佛像で一儲けの

【基隆電話】去月はじめ頃より基隆市義重町公學校の附近に佛像が發見[illegible]

臺展幹事會 八日開かる

臺展の幹事會は八日午後一時より文教局長室に開會、近づく臺展に關し種々打合す所あり、同時に會場設備、地方移動展覽、入選者懇談會等についてもそれぞれ打合すところあつた

新竹郷軍が招魂祭 來る十七日に

【新竹電話】在郷軍人新竹聯合分會にては來月十六日午後零時半から新竹公園忠魂碑前にて招魂祭を執行し、十七日午前八時半から新竹山砲營において軍人招魂祭を執行し、聯合分會の射擊會を開催すると

訪滿の所澤機

太刀洗着

【太刀洗八日發電通】八日午前七時所澤飛行學校を出發した所澤飛行學校長[illegible]少將を指揮官とする滿洲訪問飛行機九機は午後零時半までに全部太刀洗飛行場に着いた、九日朝七時目的地へ直行すると

田淵、大嵩山、阿蘇、大台ヶ原（吉野、熊野を含む）瀬戸内海、伯耆大山、霧島、阿寒、雲仙

刺身庖丁で女を斬る

昨夜憲兵隊橫道路で

八日午後九時四十分頃木組前臺北憲兵隊橫道路に於て[illegible]本島人の男女口論中であつたが、附近人は直ちに現場より何れへか逃走した、犯人は臺北市内京町鮮魚商イブキ屋の傭人であり、被害者は臺北新起町市內榮町陶器店共榮商會の女中で加害者との間に[illegible]

未練に

同夜阿招が主家より發狀にあたる新富町三の六一番氏宅への歸途を擁し復縁を迫つたが阿招が應じないのでカットして隱し持つた刺身庖丁で斬りつけたものらしく阿招は直ちに火場病院に担ぎ込み應急手當を加へたが右前額部より右眼へかけての傷は中々の重傷で右眼は失明の恐れある模樣

密偵と自稱して恐喝と詐欺

北署で犯人を逮捕

本年一月頃より臺北北警察署管内に北署密偵だと自稱する一本島人男が出沒し恐喝、詐欺等を常習とする事を耳にした北署刑事係では探偵より四方に手配りをなし嚴重捜査中のところ最近になり「岩田警部補に報告する[illegible]を作るから木材を寄附せよ」とて市内[illegible]木店より檜材を騙取した[illegible]があるのを聞知したので直ちに右檜材を搜索した結果右は市内[illegible]七番地沈銀木（三〇）と云ひ大稻埕切っての大無頼漢で數年前開[illegible]を出たが少しも改悛する[illegible]なく北署の密偵だと自稱して同方面の無智な藝妓、人夫等に恐喝し金品を捲き上げ又は[illegible]等數名を聲部・警部補に[illegible]するからとて多數の被害人より金品を騙取してゐた事が判明し、日下餘罪も多數ある見込みで[illegible]取調べ中である

されば[illegible]り流れ溢れる水にふるれば如何なる[illegible]も其所に治ると云ひ步き[illegible]たる立宕[illegible]作つて安井氏と稱し多數の[illegible]を集めて飛錢を[illegible]めてゐるインチキ師のゐる事を基隆署で探知し、搜査の結果旭町一四九胡水錦（二〇）外七八名の本島人不良青年の仕業と判明八日[illegible]を逮捕し即決[illegible]二十五日に處した

醫事集談會

【花蓮港電話】花蓮港醫師會集談會では來る二十九日開會を催すが臨時下の醫院[illegible]のため來花中の中研丸山博士の講演がある筈

二川新氏の個展

[illegible]傳統的カルカチュア畫家二川新氏は數日前來臺し、目下榮町一大和商店に滯在中であるが、九日より榮町明治製菓樓上に於て個展を開き傍ら希望者の爲めに執筆するといふ、氏は昭和五年初秋一度來臺した事あり、東都に於ては松坂屋、白木屋等にも個展を開き好評を博した、氏は約一ヶ月間滯在の豫定で更に畫嚢を背負つて滿洲行脚の途に上ると

の希望者も現はれて來たから[illegible]すれば有利な肥料となる譯である

養鷄組合を設立

臺北を中心に

臺北市を中心として近來養鷄熱は益々盛んとなり、從來者も增加して來たが、今回臺北市川端町二四八番地後藤八十八郎氏らが發起となり、臺北市及び七星郡管內一圓を網羅し臺北養鷄同志會と稱する任意的養鷄組合を設立した。目下のところ組合員は二十名でいづれも五十羽以上の飼育者ばかりで內地人が中心となつてゐるが飼料の共同購入、鷄卵の共同處理、鷄病の共同處理などを目的として團結[illegible]とし卵には新鮮であることを證明するレッテルを貼るとのことであるが[illegible]して販路の擴張其他に利用すべく一手に引受けたいと[illegible]

機動車にはねらる

淡水郡淡水[illegible]臺北驛行き機動車（二一六號）が九日午前九時頃臺北州七星郡士林庄芝山巖附近に差かかつた際同踏切を通過せんとし臺北市大橋町三の六〇竹細工商張[illegible]は機動車にはねとばされ頭部其他數ヶ所に全治三週間を要する重傷を負ひ出血多量で士林公醫の應急手當を受けた

全日本柔道選士權大會

十一月東京で開催

第三回全日本柔道選士權大會は十一月十九、二十の兩日東京日比谷新音樂堂にて擧行さる筈

蕃人に蚊帳を

二百五十五帳の申込がある

【花蓮港電話】花蓮港廳衞生係では蕃人のマラリヤ防遏のため蚊帳の使用を勸めた結果二百五十五帳の購入申込があつた

豚を肥らす競技會

宜蘭で開催

宜蘭養豚組合聯合會では目下肉豚の肥育競技會を開催中であるが其の狀況を視察して來た臺北州武上技師の談によればこの競技會に出す肉豚は七、八十斤の重さのものを百二十日間に三百斤近くまで肥らすのが目的であるので農家ではウンと豚に御馳走する。さうすると豚はメキメキと肥満してくるもので七日までの一日の增體量は三百匁に上つてゐるのがある。品種は主としてバークシャー種で純粹なものもあるから昨年の增體量は二百三十六匁であるから昨年より目方の殖え方は豚飼育熱でも進步した、[illegible]種もあるが純粹なものの方が遙かに成績がよく昨年は二百七十五斤が最高であつたが本年は恐らく三百斤を突破するものが現はれて來るかも知れないといふ素晴らしい勢ひである、而も特等には百圓二等には五十圓の賞金が得られるといふので農家は豚を肥らして儲けた上に賞金をも得やうと躍起になつてゐると

鐵團勝つ

對みのり戰

八日午後四時から新公園で擧行、三對一で鐵團の勝ちとなつた

開始四時、終了五時十五分、先攻鐵團、レフリー秋谷

鐵　３　１—１　１　みのり　[illegible]

サッカー決勝戰

十日新公園で

サッカー・リーグ戰で共に二勝一敗の第一位となつた帝大對高校の決勝戰は十日（月）午後四時から新公園（若狹支へる場合は大學グランド）で舉行されることになつた

サッカー戰

本日の催し

▷全島優良醫療衞生展覽會　午前八時半より【illegible】

△武徳會弓道手[illegible]の月例射會、午後二時武徳殿にて

△第二高女運動會、午前十時より同校校庭にて

△第二師範運動會、午前八時より第五回同校にて

△小公學校運動會、[illegible]

△山岳會例會、午前九時から臨[illegible]

外山石英氏來臺 東京丸の内なる東洋拓殖株式會社取締役外山石英氏は六日來臺、八日午後一時より東京同同東拓商會にて大谷[illegible]の後で傳統の[illegible]を贈りて外國元を傳染として大谷[illegible]

滿洲及對岸將兵慰問袋領收報告（一九）

一、慰問袋五拾四個也　[illegible]

[illegible]

小計金百七拾六圓也

累計金九千參百壹圓參拾錢也

十月八日[illegible]の内金七拾貳圓也（[illegible]）

排賢金につき本紙上にて[illegible]

臺灣日日新報社

漢文臺灣日日新報

雖不欲戰不可不備 豫算編成方針及增稅 高橋藏相意見

八日東京電。明年度豫算編成方針。及增稅所關。七日午後。訪高橋藏相於葉山。其所談如下。增稅時期尚早。然非絕對反對。今後當應時勢推移。抱相當有彈力性之意見。故今後軍部動向。心境變化。亦未可知。形勢頗堪注視。軍事費相當大。由世界大勢見之。雖無戰爭之氣。然其用意固不可疎忽。增稅所關。究未陸相與三土遞相商之事。尚未聞及。余反對增稅者。乃所得稅相續稅。資本利子稅等。明年度豫算。不可不仰公債。乃屬當然。

應公使館交涉 學良派公安隊 管束反日會行動

七日北平電。張學良對有吉公使來平。多大期待。與公使會見。所有期待。最近頗示親日的態度。公使館於六日。交涉反日會商品沒收問題。即派公安隊。到邦人多數居住地嚴戒。

林滿鐵總裁著連 與八田副總裁諒解

大連七日發電通。林滿鐵總裁。七日正午。乘旅客機赴任。午後一時到本社。與八田副總裁會見。就今後經營方針。交換意見。此會見正副總裁。已完全諒解成立云。

日大醫科學生大會 決議取消罷免 教授助手全部辭職

八日東京電。額田日大醫學科長罷免。日大醫學科生憤激。七日午後。開緊急學生大會。額田博士。有悲壯訣別敘述。同校理事長代議士川口義久氏。欲說明經過。語及不正入學問題。學生大憤。謂此豈非理事所爲乎。學生大會結局決議。

一、額田博士罷免即時取消。
一、醫科合計獨立。
一、理事會不信任。

八日將此決議文。而呈於川口理事長。如不見容。則欲同盟休校。一方校友會。亦執學生支持態度。恐成同校全體問題。教授四十餘名。病院助手百名。各集辭表。七日夜提出。問題愈見紛糾。

中外要電

滿洲國訪問飛行

所澤飛行學校新京往復滿洲國訪問飛行。八日朝決行。八八式九機。早朝即自中央格納庫前引出。準備出發。滿洲國代表祕書官張錯氏及同參事官大迫幸男氏。由堀少將自東京尊導來所。編隊祝辭。總指揮官廣瀨少將訓示。午前七時。第一編隊岡本機爲先鋒。爆音勇壯。受二千小學生歡送出發。一行按十日到著新京。

大橋次長赴東京

大橋外交次長。七日朝與武藤全權。小磯參謀長等重要協議。午後十一時。發奉天赴東京。

美棉豫想增加

美棉收穫豫想。據美棉收穫調查所發表。一千百三十九萬俵。此九月七日所發表。增十萬五千俵。一說千八十八萬五千俵。比九月七日發表。增二萬一

滿洲國特使 謝外交總長將來京 宮中作貴賓待遇

八日東京電。來十七日。滿洲國特使謝介石氏將來朝。其接待方法。乃如既報。作宮中貴賓待遇。其後政府待遇。決定國賓。宮內。外務兩省間協議中。八日仰天皇陛下御裁可。宮中御接待。發表如左。即作宮中貴賓待遇期間。自十七日神戶上陸。至二十三日七日間。接伴員乃式部官渡邊直達子。坊城俊良伯外一名及外務省一名。計四名。著東京驛時。奉陛下旨。一木宮相。內田外相。林式部官等出迎。十九日特使。公式參內。謁見天皇。皇后兩陛下。奉呈溥儀執政親書。以完使命。正午賜午餐退下。陛下御答訪御使差遣林式部長官到旅館帝國旅館。滯京中賜鴨之外。將參拜明治神宮。靖國神社。多摩陵。

國立公園委員會 十二候補地決定

八日東京電。國立公園問題。欲作最後決定。國立公園委員會特別委員會。八日正午。在內相官邸開會。藤村委員長以下出席。就左記十二候補地。審議結果。決定全部指定。午後二時。續開國立公園委員會總會。照委員長報告。原案可定。決定答申於內務大臣。

國立公園指定地

富士、日光、北最高峰、十和田湖、大雪山、阿寒、大合原（吉野、熊野在內）瀨戶內海、伯耆大山、霧島、阿蘇、雲仙、

司令長官親補式

十日午後一時半。宮中舉行親補式如左。

橫須賀鎮守府司令長官 海軍大將 山本英輔
補軍事參議官
同 中將 野村吉三郎
補橫須賀鎮守府司令長官

朝香宮御成年式

朝香宮鳩彥王殿下第一王子孚彥王殿下御成年式。八日在宮中舉行。

高雄蓖麻 栽培有利 殊如佐久間種

我國化學工業用品中之醫藥用。爆發藥用。航空機用之減摩油。燈用。化粧品。防水布。鞣皮。其他的原料。代蓖麻子油。年年由印度。及蘭領印度支那輸入者。約有七百萬圓之巨。今回依中央研究所研究。判明蓖麻子油原料之蓖麻。其栽培之最適地。爲高雄州。故州農會。對研究所申請配付優良品種。設置採種圃於屏東郡。著手獎勵栽培。其將來定必非常有望。從前高雄州下山野各處。有野生蓖麻。然皆任其天然蕃植。至昭和二年中。央研究所。乃將栽培中之佐久間種蓖麻。著手分析試驗。並研究高雄所產之蓖麻。右據同研究所分析結果。佐久間種含有率。是百分之五二、九五。高雄種百分之五二、三九。比較輸入之印度種百分之四七、一〇。即其比率勝他不少。又在本島蓖麻栽培沿革。爲明治四十五年計畫之際。佐久間總督。發見在新竹州下蕃地角板山。有自生蓖麻。種子持往中央研究所試作。爲最初云。

本週茶況 烏龍順調 包種極鈍市

大稻埕最近茶市。據臺灣茶共同販賣所。于八日調查。本週烏龍茶況。商勢雖不見頓然好調。而茶行有相當採買。故粗製茶之移動。稍形順調。唯商況現尚缺緊張。包種茶依然不振。茶館一邊之採買極鈍。市面閑散。至于價格。烏龍包種兩茶。一張一弛。雖有多少變化。然爲季節關係。品質低下。故于大勢。跌下一二圓。是日市價。粗製烏龍茶。大葉大龍種上二十七圓。中十六圓。下十二圓。青心種上二十七圓。中十六圓。下十二圓。黃柑種上十九圓。中十四圓。下十圓。時茶種上十六圓。中十二圓。下九圓。又粗製包種茶。大葉烏龍種上二十七圓。中十六圓。下十二圓。青心種上二十七圓。中十六圓。下十二圓。黃柑種上十九圓。中十四圓。下十圓。時茶種上十六圓。中十二圓。下九圓。

慰問袋堆積如山 晝夜兼行整理 迄今整理尚未過半

本社所弁集慰問袋。因得多大協力。地方部分。至五日截收。其貨物由全島相踵而來。本社係員六十名。不分晝夜整理。而至六日。整理後依託運轉送者。約四百箱。其慰問袋數一萬六千箇。尚不過半數。而整理費力者。要一々開慰問袋。而受憲兵檢查。且將罐頭其他能破壞什物等除去。再縫袋口裝入箱內。因要二重三重費力。故本社三階講堂會議室。殆如戰時狀態。憲兵隊亦自七日。三名出張檢查。同時本社係員。夜業整理。又未整理者。尚堆積如山。慰問袋檢查整理中。有小學生發露心情之製作品。或發可愛書信者。致臨檢憲兵。皆爲莞爾。

基隆最近漸發展 高地水道成問題 督府派員探查水源

基隆市。因最近大發展。新築家屋。年有五百戶。現在窮窪狀之基隆市。勢當開拓山地。而求于高地建築。然因是而有一難關者。爲水道給水。蓋抽水不過六十尺程度。對此抽上約二百尺之高地給水。經市當局考究結果。其將行特殊水壓施設而爲將來對策乎。或于山地方面。新發見水源。而爲簡易給水施設乎。經自前頃調查中。爰者由督府派技術員來基。向各方面。調查水源。其結果雖未明。而以後之發展。對高地居住者約一萬人（此所要水量五萬立方尺）。以期此生活上安定。調查講求適法。

虎尾二層兩溪 施設工事 經費十萬圓

臺南州下。每際雨期。虎尾溪水。從入虎尾庄。而二層溪々水。亦異常汎濫。州當局。擬於虎尾庄。新設護岸。二層溪々岸。亦施行制水工事。工費約十萬圓。目下設計完了。又俟雨期過後。決定近日中興工。又海豐附近。曾文溪治水工事。沈床及水制約五百間堤防。近將完成。此後決定再延長工事。與溪南寮護岸接續。一方面廍豆一部分護岸工事。亦將實施云。

時評

高橋老藏相。自初反對增稅。今陸相求藏相進言。不知藏相何以應之。時局困非常。國民要覺悟。唯國計民生。均須妥籌耳。

○

世界人口。二十億餘。亞洲十一億餘。歐洲五億餘。南北美洲二億五千餘萬。非洲一億四千餘萬。此中我亞洲占半數以上。奈兩大不睦。尚受制於人何。

○

謝介石君。此次來朝。或爲皇室貴賓。或爲政府國賓。比之客春歸臺當時。可謂白地升天。姓名已著全球。古之蘇季子。何足道哉。

○

王正廷君。論中國今日事情。反對孫科君所主張。提倡中國民。早靖內亂。蔣介石君。能從之用之。中國乃可救藥矣。

○

帝都有強盜。白晝劫銀行去。果○○黨之所行歟。抑窮盜者之跋扈歟。現款授受之人。可鑑戒之。以視厦門劫船共匪正法。何幸不幸哉。

○

臺北不遠開全島米庫組合。十壩間組合大會。勿論議決臺灣經濟界重心之米穀問題。無有準備在內地各大埠。設送菜米販賣所。或慫恿組合員爲之耶。

○

交通局。收乘合車認可權於掌中。爲防濫行。與鐵路競爭計。通則通矣。苟一偏之。則全島交通發達。大有見阻之虞焉。

○

北斗三五公司。蔗價千斤一圓半。行且發表。果爾以一易百。糖業政策。欲不抵議得乎。糖價甚昂之今日。待蔗戶猶如此。欲勞働協調得乎。

○

滿洲政府。來春且用新學士千人。東都大學協會當事。正與折衝。臺北大學有所考慮否。

○

今日渡滿者。臺人中有以爲險者。然考吾先人。單身渡虎穴。扁舟來鯤島。隻手入番地。開拓疆土。長我子孫。今可謂大登千倍矣。

吉野村借金六十萬圓 舉委員陳情總督 云若不得要領大舉徒步赴北

既報花蓮港吉野村。爲借金償還延期問題。對花蓮港廳當局陳情。不得受其見容。該債務者。百六十一名。去五日午後七時集合。席上有清水組合長。互二時間。說明今井郡長之希望及意見。更極力勸阻赴督府陳情。而債務者不顧當局希望。滿場贊成赴督府直接。向總督陳情。選舉小前龜太郎氏。爲陳情委員長。草間常吉氏副之。外天羽常雄。伊藤堅司。藤井甚藏。國岡澤太郎。臼杵類三郎。高橋文治。滿野達次郎。森谷明諸氏爲委員。去六日午後二時。清水組合長。中島民會長。猿渡出張所長三氏。再訪今井郡長。促其出頭設法。今井郡長答以若村民決意要赴督府。余不得強使之中止。但若多數陳情員。往晤總督。則總督痛感迷惑。勸其選代表三名赴北。按九日發當地赴臺北。對總督陳情。云若不得要領時。則債務者全部。決意攜食糧。由臨海道。徒步赴北陳情。舉臺灣所未曾有農村陳情運動。顧該村負債額。勸銀及廳當局。有三十一萬餘圓。臺銀約十萬圓。個人貸與二十萬圓。未納肥料金五萬圓。計約六十萬圓。而債務者中。西村堅太郎氏一人負債四萬圓。其他不等。該村組合。現用四十圓給料職員。有三十五名。合資與年要費二萬圓。水利組合。用五十圓監視人四名。對是等支出甚鉅額。總人口戶數。八人要負擔一人小新金。故今回借金陳情以外。亦決意改革該吉野村內容云。

臺南建築組合 十日臨時總會

臺南建築組合。定來十日午後二時。於末廣町該組辦事處。開臨時總會。協議以下三事。一、定款變更。二、理事補缺選舉。三、退職役員慰勞金贈呈事。又該組合回辭職之各職員。組合爲示優待。各與以數百金。爲慰勞云。

堀田總長踏查 橫斷道路

中央山脈之橫斷道路。于理蕃軍事其他。固有重要關係。然據本年度之測量。工事費要一千萬圓。際此財源枯渴時。興工不成問題。堀田交通局總長。自來十五日。按以八九日間踏查云。

頭前溪漁業組 漁區總代 計三十一名

去四日頭前溪漁業組總會席上選舉漁區總代三十一名。即竹東彭作衛。及黃源順。呂煉子廿金球。倒別牛田利水。姜泉水。鹿寮坑梁阿保。大肚黃榮從。鹿場何金城。何金海。東勢寮明山。許和。東門蘇定

晚米耕地空前增加 三十九萬餘甲 全年產米八百五十萬石

本年二期米。因各製糖會社應作制限。嘉南大圳通水。爲數多至三十九萬餘甲。比前年同期。約增二萬三千甲。各品種耕作面積。蓬萊米七萬四千餘甲。在來梗二十萬三千餘甲。同糯七萬二千餘甲。長糯一萬五千餘甲。陸稻梗二萬七千餘甲。同糯千六十一甲。較前年。蓬萊米約增二萬甲。同糯增六千甲。陸稻梗增一千二百甲。同糯增百十九甲。在來種米減三千五十六甲。長糯減九百五十二甲。督府照最近五年間平均收穫額。豫想其生產。晚米總生產量約四百三十萬石。本年稻況又佳。其收穫額當無大差。本年早季已收成四百二十萬石。晚季若有四百三十萬石。則七年度米總生產額達八百五十萬石。稱空前大豐作。時值米界多事之秋。內地必更注意臺灣米也。

茶商公會定期總會 由官廳指名代議員三十二名 組合長仍陳天來氏

臺北茶商公會定期總會。去八日午後二時四十分。開於同公會事務所。督府松岡特產課長。谷村技師。下茂屬。州富田勸業課長。小池主事。高石屬。富永技手等列席。代議員三十二名中。烏龍茶一邊十一名。包種茶七名。茶箱四名。計二十二名。乃宣告開會。報告收支豫算。議長陳天來氏。乃詢代議員意見。席上言就有給理事廢止。及經費節約。烏龍茶救濟諸問題質問。次改選代議員役員。動議仰官廳指名。富田勸業課長乃指名包種茶。烏龍茶。各十三名。及運茶。茶販。茶棧。茶箱業者。各三名。全部三十二名。爲代議員。次指定錦記茶行。陳天來氏爲組合長。與記茶行。蘇輔氏。錦成茶行。林熙謙氏副之。評議員十四名皆照案。最後松岡特產課長訓示。略謂組合員不可偏於一黨一派。宜和衷共濟。二時半散會。

娛子寮理髮店 放火犯人 查明爲前店主

既報去六日午前零時頃。基隆郡瑞芳監視區管內。娛子寮人理髮匠張旺塗店內。被人用石油放火。幸被隣家發見。及早救熄。報于該地九分派出所。有賴戶口及洪雨巡查。趕到現場檢證。並由郡警察課之理髮業華人。住所不定林文開。原因爲同店前店主。後被張旺塗極力嚴重搜查犯人之結局。判明犯人係以前往同店內所尋。故懷恨伺機報復。立拘之到案。現在郡高原刑事主任之手。嚴重取調中云。

新竹神社祭典磋商 決定廿七廿八日行事

新竹市助役宗藤氏。去七日夜七時。召集新竹神社祭典役員。併町委員。各區代表等。在俱樂部。開新竹神社祭典準備磋商會。當夜爲議決祭典事務分擔。併各町餘興陣頭。街頭奉祝裝飾。神輿繞境路關所關諸項。至九時解散。是夜設神輿。二十七日早。由西門外松嶺山社前首途。繞境市內。至新竹武德殿駐在一夜。翌二十八日下午。由武德殿昇出神輿繞市一匝。後歸至新竹神社奉納。茲錄其繞市隊伍。首以政所市尹之祭典委員長。立於最先陣頭。引接先驅警官。後接白杖。王之鼻。大鼓。烏毛熊毛雨旛。社旗賽錢櫃辛櫃。稚兒樂女神旗。仕丁弓矢大刀神輿等諸隊伍云。

新竹警署 檢舉無鑑札 藝娼妓廿三名

新竹警察署。爲徹底的管束無鑑札藝娼妓。于去四日夜間。由司法主任指揮。分爲數班。向市內旅館淫賣窟等處。一齊夜襲。檢舉無鑑札者。二十三名。拘留一夜。翌五日。偕至連署陳處。實施檢徵。後由梅川警部補說諭。責令即領鑑札。釋放使之歸宅。

觀音山禪寺 十、十一日秋祭

新莊郡下觀音山凌雲禪寺。訂來十、及十一兩日。在該寺內。舉行秋祭。然至同寺之乘合自動車。爲襲之暴風雨所害。以致成子寮橋。不能通行。因是同寺住持本圓師。與李俊啓氏募勸款。舉修繕。聞既於近日中入全線復舊。得駛至福隆山門下云。

基隆不良青年團 小中學生參加著手檢舉

既報基隆者。發覺內地人不良少年團。努力檢舉。團員中。去六日在義重町附近。捕住育膨部。幸町人假名志水榮。年十八。天神町人。同山口勝見。年同。究問結果。更判明有擁有團員五、六名。由某官廳從業員組織。團員多係高等小學校及中等學校生徒。當局乘此機會。欲一掃不良青年。開始徹底的檢舉。又志水榮。受清水刑事主任。處拘留二十日間。然不服請求正式裁判云。

松島屋酌婦 服催眠劑 自殺未遂

七星郡北投庄北投。松島屋酌婦。大阪人。野々村靜子。年二十一。去六日晚就眠。至七日午後三時。尚不起床。家人疑之。即請松田公醫診察。結局服有催眠劑。即施應急治療。同晚十時頃。意識恢復。取調結局。判明近罹不眠症。向松田公醫。取催眠劑數回。是晚全部服下。企圖自殺。同人七月頃。由萬華遊廓巴樓到松島屋。因與浦部某親密。致受主人戒告。悲觀之餘厭世云。

犯煙案即決 一罰金一懲役

新竹郡新埔庄人王德海。恃其吃煙特許。日前所吸煙膏。暗售於非特許吸煙者吳阿棠。被當局檢舉。全部拘審自供。六日王被處罰金三十圓。而吳則受處罰二個月懲役結案。

斗崙家長會 農事講談

新竹郡斗崙家長併農事講談會。去五日下午九時。開於富農組合事務所。會

山六家警所鄭巡查講演愛護道路。次蔡保正講產業道路開鑿利益事。次庄長講堆肥舍急設必要。終魏技手講米質改良方法。正午散會。

羅東

北滿義捐

羅東街役場。最近募集北滿水災義捐金。至去七日。得五十九圓三十錢。將經由羅東本社取次店。交于臺北本社。

開講習會

羅東郡役所。爲圖職員事務向上。着爺以同役所職員及街庄吏員。凡四十餘名。設講習會。預定每週月。水。金曜日。自午後八時至九時。在郡役所會議室。講習憲法。行政法民法及經濟學。將谷街守爲講師。訂來十日夜。舉發會式。

區委會議

羅東庄區委員會議。去六日午前十時。開于羅東街役場樓上。共日出席者十五名。定刻由街長致詞。次介紹第五區新委員鄭游與煌氏。後附議左記事項。一、保甲道路擴修及修繕。二、預防豚疫。三、白色レグホン。ロードー、名古屋種之賣出及雞之分擔。同期在花采

瑞芳

保甲修路

瑞芳郡猴硐子福興社路。着着由新保正王梯富君發案。及受監視區當局後援。即派出保甲公工。運搬砂利鋪填。頗現一般好評云。

甲科生來

臺灣總督府警察官甲科生。六日。由宜蘭郡役所午後十二時八分之列車抵瑞。一行四十名。由非上敎官引率。赴金瓜石礦山見學。同日午後四時五十四分瑞芳驛發之上列車歸所。

電話加設

瑞芳郵便局區內新加設之電話。由依例局長詮衡。即去一日起全部通話。其番號十七番鄭榮。十八番瑞芳郡長官舍。十九番瑞芳警察所官舍云。

惡性腸疫

基隆郡瑞芳庄鼻子頭三一九番地李杜氏務。年二十九。夙臥病中。至去六日決定爲惡性腸疫。即本月中該庄內。既發生二名。目下該庄役場。派遣衛生係員。赴該家。大行消毒。

代表出席

去八日臺北州主開之青年教習所主事磋商會。故當局特派出北島瑞芳公學校長。兼同教習所主事爲代表出席。

臺中

改良磋商

臺中產米向上會。主催純系米改良磋商會。去七日午後二時。開於盈合公司。出席者約四十名。米穀府技手。及米穀檢查員等。與潘治氏。就議長席。磋商左記事項。一、關于品種統一件。臺中地方所產之米。雖殆將統一六五號。然往々散見劣惡品種。講究統一方法。又晚二號及十二號。皆時檢爲四等。特二號則介乎三四等中間。一、關于以使用作際府袋起價。一、使用草袋者勸與勉用之事。一、關于石拔碾使用之件。合拼遞換。往發菜倉庫。碾穀從用式石拔碾機。據稱設機。一回使能清除石粒。需率十時間。得播撰四百五十俵。比在來。能力增三分一云。

蓬米宣傳

臺中米穀檢查所。著手印刷蓬萊米宣傳單。二萬枚。分佈於各地。以圖改良。大要係不可混合他品種。稗仔拔除。及乘埕精除淸淨要緊。刈稻不可過早過慢。米的生命。在於乾燥設置火力乾燥場等項也。

口笛演奏

臺中市內。七神商店主催。樂器會社後援。口笛演奏會。去七日夜。開於臺中公會堂。免入場料。往聽者頗多。

斗六

詐稱服毒

斗六街帶有公職之某女。因妬其夫與街酒場之女給有染。數日前在自宅。飲下赤玉葡萄酒一大杯。自言已喝下沃度丁幾。其後知爲飲葡萄酒。街民聞及傳爲笑柄云。

事務磋商

嘉義專賣支局管內之酒類賣捌人。本月七日午前九時。集于斗六街役場樓上會議室。有伊藤支局長臨席。開事務磋商會。至午前十一時頃散會。後開宴懇親。

嘉義

農務磋商

嘉義郡農業組合。主開農業事務磋商會。七日午前十時。開于郡役所會議室。有組合長猪口郡守。及組合役員竝新商。及兩郡勸業工場長。土地兩係之主任等出席。磋議事項。▲一會社々有地契約所關之件▲二會社借人地所關之件▲三契約證書樣式所關之件▲四契約締結後之取扱所關之件▲五契約更新所關之件。

乙種檢點

嘉義警察署幹部。自七日午前九時起。至同日午後四時。對同署員。舉行乙種檢點。

補當選員

嘉義市協議會之當選員小西國平。白非一閑氏。今回任州協議員。後任者以豫備員林木根蔡溥二氏補缺。

農事講習

嘉義郡農業組合。卜本月中旬。集合郡下農事圃設。及嘉南大圳諸設事技術員。在公會堂。開農事講習會。講演農政問題。及豫米肥料諸項。

詩壇

天隨博士遊滿　廖米松

幻々一別已三年。雁杳魚沈隔雨煙。臥浦落鴻今出世。燕京風月待詩篇。中原文獻傳三島。近代才華萃四邊。聞道樂樓回國後。滿蒙山水日流連。

松花江水接天流。長白山峰背日幽。地擁崇岡迴八表。天留王氣鎮千秋。凝祥瑞秀霞光麗。守朋崇其瑞鎖浮。丹旭交輝旗五色。紅雲繚繞滿神州。

憶從鼙鼓動遐邊。風鶴驚心又一年。戰馬夜嘶關塞月。兵船陣壓浦江煙。紅羊浩劫頻來去。蒼狗浮雲幾變遷。應有乾坤隨運轉。五洲已屬大同天。

木蘭花慢　秋感

訝韶光迅逝。一彈指。又經秋。正玉露盤盤。寒蛩唧唧。月上簾鉤。低頭。霜華滿地。望銀潢兵氣未全收。荒棘銅駝飲恨。西風不奈理愁。勾留。鄉思綿綿悠々。鎖日惹閒愁。看草木凋傷刼灰飛處。怎忍登樓。知否。盛衰松柏。更蒼々。聊共與周旋。黃葉未知人意。臨風故作颼々。

瀛社擊鉢錄

秋後熱　左右 林石崖 選

右七左十三　少庵

寒衣九月未開箱。無計能驅暑氣狂。只熱拋搖辦濁酒。食凉移枕就修篁。楓林斜日猶疑火。荻岸歸帆絕染霜。秋扇也應感人意。不教捐去怨秋涼。

左八　子珊

酉熱難當。敵詩作賦興時序。深期無反覆。人情最厭有炎涼。東溟不愧稱常夏。九月猶衫未改裝。

右八　福日

桐葉飄殘已夕陽。猶未受近水驛鄉。何因赤帝留威烈。終底金風未送涼。相率先徵秋月魄。吟揣待賞菊花黃。蹄踏團扇難拋棄。寄語斯人尚熱腸。

左九　克明

蓐收司職去云忘。赤帝越權亦太強。團扇慣中猶道抱。薄衣篋底未教藏。徐娘半老情仍熱。班女中年願可償。莫怪湯婆生嫉妬。竹夫人寵龍專長。

訂正　去八日本欄所載瀛社擊鉢吟秋後熱律詩。左七失名。係林拙如氏之作。特此補誌。

寄天彭先生即次其韻

漢文臺日案內

醫院　許章內科醫院　臺北市太平町二丁目（電話三四〇二）

雜件　毛織物　臺北市京町松本商行